

第1編 衆議院議員総選挙及び  
最高裁判所裁判官国民審査

# 第1章 衆議院議員総選挙

## その1 小選挙区選出議員選挙

## 1 選挙長及び同職務代理者

選挙区	選挙長		職務代理者	
	住所	氏名	住所	氏名
福岡県第1区	福岡市中央区今川1丁目2番34号	田辺 俊明	福岡市東区香椎浜2丁目6番3-401号	久保田 慎吾
福岡県第2区	福岡市南区若久6丁目24番6号	長谷部 忠士	福岡市早良区有田1丁目29番3号	坂口 崇一
福岡県第3区	福岡市早良区弥生2丁目1番32号	末永 久米夫	福岡市南区鶴田4丁目27番13号	高木 徳保
福岡県第4区	宗像市日の里1丁目4番地の12	小方 清利	宗像市大字曲232番地	片山 弘毅
福岡県第5区	春日市松ヶ丘2丁目29番地	太田 務	春日市千歳町3丁目31番地の28	高 壽一
福岡県第6区	浮羽郡田主丸町大字志塚島1476番地の1	永松 重教	久留米市大石町534番地の7	戸田 茂
福岡県第7区	八女郡黒木町大字笠原3355番地	樋口 正通	大牟田市大字歴木680番地の13	石川 久男
福岡県第8区	飯塚市大字建花寺282番地の1	野見山 淑	飯塚市大字相田3番地の18	平岡 武志
福岡県第9区	北九州市八幡東区祇園2丁目12番22号	坂口 智徳	北九州市八幡東区春の町5丁目8番4-501号	川口 伸久
福岡県第10区	北九州市小倉北区上到津2丁目11番31号	篠木 幹夫	北九州市小倉南区北方2丁目24番20-203号	池上 和行
福岡県第11区	田川市川端町新橋通1組	林 良樹	田川市猪位金2区下町3組	青柳 四郎

## 2 立候補者に関する調査 第1区

届出 順位	届出 年月日	候補者届出 政党の名称	候補者					
			ふりがな 氏名	性別	本籍	住所	生年月日	職業
1	平成8年 10月8日	民主党	まつもと 松本 りゆう (松本 龍)	男	福岡県福岡市東区馬出 1丁目1番	福岡県福岡市東区馬出 1丁目3番3号	昭和26年 5月17日 (満45歳)	政党役員

2	平成8年 10月8日	日本共産党	おおが さわ子 大賀 さわ子 (大賀 サワ子)	女	福岡県福岡市城南区 田島4丁目9番地	福岡県福岡市城南区 田島4丁目2番28号	昭和19年 4月13日 (満52歳)	看護婦
3	平成8年 10月8日	自由民主党	にしだ とうじ 西田 とうじ (西田 藤二)	男	福岡県福岡市東区大岳 1丁目249番地の1 29	福岡県福岡市東区西戸 崎6丁目8番32号	昭和26年 8月20日 (満45歳)	学習塾経営
4	平成8年 10月8日	(本人届出)	やまぐち みのも 山口 実	男	福岡県大野城市下大利 団地71番地の1	福岡県太宰府市都府楼 南3丁目24番11- 104号	昭和24年 5月26日 (満47歳)	自動車整備業

## 第2区

届出 順位	届出 年月日	候補者届出 政党の名称	候補者					
			ふりがな 氏名	性別	本籍	住所	生年月日	職業
1	平成8年 10月8日	(本人届出)	ちゅう 中がんじすみたか (中願寺 純則)	男	福岡県福岡市南区玉川 町20番地	福岡県福岡市南区玉川 町20番5号	昭和35年 1月16日 (満36歳)	団体代表
2	平成8年 10月8日	新進党	ひろたろう やまさき 広太郎 (山崎 廣太郎)	男	福岡県福岡市南区長住 4丁目4番	福岡県福岡市南区長住 4丁目4番7号	昭和16年 9月3日 (満55歳)	政党役員
3	平成8年 10月8日	自由民主党	やまさき たく 山崎 拓	男	福岡県福岡市南区高宮 3丁目22番	福岡県福岡市南区高宮 3丁目22番3号	昭和11年 12月11日 (満59歳)	政党役員
4	平成8年 10月8日	日本共産党	ながね 長尾 まさあき (長尾 正昭)	男	福岡県福岡市博多区中 洲3丁目11番地の2	福岡県福岡市中央区城 内5番5号	昭和17年 8月11日 (満54歳)	政党役員
5	平成8年 10月8日	自由連合	おかち 岡地 みどり (岡地 緑)	女	愛知県尾西市開明字東 屋敷6番地	東京都目黒区東が丘2 丁目8番17号	昭和34年 6月5日 (満37歳)	㈱I-7社員

## 第3区

届出 順位	届出 年月日	候補者届出 政党の名称	候補者					
			ふりがな 氏名	性別	本籍	住所	生年月日	職業
1	平成8年 10月8日	自由民主党	おおた せいいち 太田 誠一	男	福岡県福岡市早良区城 西1丁目72番地	福岡県福岡市早良区城 西1丁目5番地11号	昭和20年 10月30日 (満50歳)	団体役員

2	平成8年 10月8日	日本共産党	たかだ ゆうじ 高田 裕治	男	福岡県久留米市太郎原 町1807番地	福岡県福岡市早良区有 田4丁目2番12-2 03号	昭和39年 3月2日 (満32歳)	政党役員
3	平成8年 10月8日	新進党	ごき や なら崎 きん弥 ( 樽崎 欣弥 )	男	福岡県福岡市博多区中 呉服町79番地の2	福岡県福岡市西区小戸 5丁目3番26号	昭和18年 8月19日 (満53歳)	前衆議院議 員秘書
4	平成8年 10月8日	自由連合	や の 矢野 ただし ( 矢野 匡 )	男	愛媛県今治市石井町2 丁目387番地	福岡県福岡市南区大橋 2丁目19番3-70 2号	昭和40年 8月17日 (満31歳)	歯科医

## 第4区

届出 順位	届出 年月日	候補者届出 政党の名称	候補者					
			ふりがな 氏名	性別	本籍	住所	生年月日	職業
1	平成8年 10月8日	自由民主党	わたなべ 渡辺 ともよし ( 渡辺 具能 )	男	福岡県糟屋郡須恵町大 字旅石694番地	福岡県糟屋郡古賀町花 見東6丁目18番10 -104号	昭和16年 4月7日 (満55歳)	団体役員
2	平成8年 10月8日	日本共産党	よしだ てるお 吉田 照雄	男	福岡県宗像市大字稲元 862番地の3	福岡県宗像市大字稲元 862番地の3	大正10年 3月30日 (満75歳)	政党役員
3	平成8年 10月8日	新進党	じゆんじ ひがし 順治 ( 東 順治 )	男	福岡県北九州市戸畑区 元宮町155番地	福岡県糟屋郡新宮町大 字上府1164番地の 4	昭和21年 10月6日 (満50歳)	政党役員
4	平成8年 10月8日	自由連合	はたえ 畑江 たかし ( 畑江 隆 )	男	福岡県嘉穂郡筑穂町大 字内住3120番地	福岡県宗像市大字三郎 丸830番地の61	昭和24年 8月12日 (満47歳)	自営業

## 第5区

届出 順位	届出 年月日	候補者届出 政党の名称	候補者					
			ふりがな 氏名	性別	本籍	住所	生年月日	職業
1	平成8年 10月8日	新進党	みきと くすだ 幹人 ( 楠田 幹人 )	男	福岡県朝倉郡夜須町大 字曾根田495番地	福岡県筑紫野市大字上 古賀357番地の12	昭和16年 5月26日 (満55歳)	会社役員
2	平成8年 10月8日	日本共産党	きばら 木原 たみや ( 木原 民也 )	男	福岡県太宰府市観世音 寺4丁目553番地の 1	福岡県太宰府市観世音 寺5丁目1番20号	大正15年 8月28日 (満70歳)	政党役員

3	平成8年 10月8日	自由連合	さとう 佐藤 こうぞう (佐藤 耕造)	男	福岡県北九州市八幡西 区千代ヶ崎1丁目15 番	福岡県春日市須玖北4 丁目10番地ローレル ハイツ春日803号	昭和11年 2月2日 (満60歳)	福岡徳洲会 病院専務理 事
4	平成8年 10月8日	自由民主党	はらだ 原田 よしあき (原田 義昭)	男	神奈川県川崎市宮前区 菅生6丁目972番地	福岡県太宰府市通古賀 6丁目5番18号	昭和19年 10月1日 (満52歳)	団体役員

## 第6区

届出 順位	届出 年月日	候補者届出 政党の名称	候補者					
			ふりがな 氏名	性別	本籍	住所	生年月日	職業
1	平成8年 10月8日	日本共産党	まるばやし ひでひこ 丸林 秀彦	男	福岡県八女市大字本町 264番地	福岡県久留米市青峰3 丁目13番2211号	昭和16年 11月7日 (満54歳)	政党役員
2	平成8年 10月8日	自由民主党	ねしろ けん ねしろ 堅 (根城 堅)	男	福岡県久留米市山本町 豊田2042番地	福岡県久留米市山本町 豊田2042番地	昭和15年 12月6日 (満55歳)	医師
3	平成8年 10月8日	新進党	こが 古賀 まさひろ (古賀 正浩)	男	福岡県久留米市櫛原町 39番地の5	福岡県久留米市櫛原町 39番地の5	昭和9年 8月5日 (満62歳)	会社役員

## 第7区

届出 順位	届出 年月日	候補者届出 政党の名称	候補者					
			ふりがな 氏名	性別	本籍	住所	生年月日	職業
1	平成8年 10月8日	民主党	ほそや ちゆん ほそや 治通 (細谷 治通)	男	福岡県大牟田市大字吉 野680番地の1	福岡県大牟田市不知火 町2丁目160番地の 2アマンション不知火703号	昭和14年 6月19日 (満57歳)	無職
2	平成8年 10月8日	自由民主党	こが まこと 古賀 誠	男	福岡県山門郡瀬高町大 字上庄26番地	福岡県大牟田市浜町1 番地の11ローレルハ イツ405号	昭和15年 8月5日 (満56歳)	団体役員
3	平成8年 10月8日	新進党	こういち しおつか 公一 (塩塚 公一)	男	福岡県大牟田市大黒町 2丁目37番地	福岡県大牟田市不知火 町2丁目10番地の7	昭和25年 6月9日 (満46歳)	政党役員
4	平成8年 10月8日	日本共産党	かきほら たけお 笠原 忠雄	男	福岡県大牟田市大字新 町280番地	福岡県大牟田市大字歴 木325番地の2	大正15年 2月3日 (満70歳)	政党役員

## 第8区

届出 順位	届出 年月日	候補者届出 政党の名称	候補者					
			氏名 <small>ふりがな</small>	性別	本籍	住所	生年月日	職業
1	平成8年 10月8日	自由民主党	あそう 太郎 <small>たろう</small> (麻生 太郎)	男	福岡県飯塚市大字柏の森214番地	福岡県飯塚市大字柏の森214番地	昭和15年 9月20日 (満56歳)	会社役員
2	平成8年 10月8日	民主党	いわた 順介 <small>じゆんすけ</small> (岩田 順介)	男	福岡県嘉穂郡穂波町大字小正421番地	福岡県嘉穂郡穂波町大字小正422番地	昭和12年 7月28日 (満59歳)	団体役員
3	平成8年 10月8日	日本共産党	ほんだ 文吉 <small>ぶんきち</small>	男	福岡県嘉穂郡庄内町大字赤坂350番地	福岡県嘉穂郡庄内町大字赤坂536番地の3	昭和6年 10月10日 (満65歳)	政党役員

## 第9区

届出 順位	届出 年月日	候補者届出 政党の名称	候補者					
			氏名 <small>ふりがな</small>	性別	本籍	住所	生年月日	職業
1	平成8年 10月8日	新進党	きたはし 健治 <small>けんじ</small> (北橋 健治)	男	福岡県北九州市八幡西区泉ヶ浦1丁目9番	福岡県北九州市八幡西区泉ヶ浦1丁目9番2号	昭和28年 3月19日 (満43歳)	団体役員
2	平成8年 10月8日	新党さきがけ	みはら 朝彦 <small>あさひこ</small>	男	福岡県遠賀郡遠賀町大字鬼津3605番地	福岡県北九州市八幡西区大浦1丁目4番17号	昭和22年 5月23日 (満49歳)	団体職員
3	平成8年 10月8日	日本共産党	おざわ 和秋 <small>かずあき</small>	男	東京都国立市東4丁目25番地の13	福岡県北九州市八幡東区尾倉3丁目1番24号	昭和6年 9月15日 (満65歳)	政党役員

## 第10区

届出 順位	届出 年月日	候補者届出 政党の名称	候補者					
			氏名 <small>ふりがな</small>	性別	本籍	住所	生年月日	職業
1	平成8年 10月8日	自由民主党	じみ 庄三郎 <small>しょうざぶろう</small> (自見 庄三郎)	男	大分県中津市大字東浜647番地	福岡県北九州市小倉北区常盤町5番8号	昭和20年 11月5日 (満50歳)	医師
2	平成8年 10月8日	自由連合	なかしま ひでたか <small>ひでたか</small> (中島 英孝)	男	福岡県北九州市八幡東区宮田町22番	福岡県北九州市門司区上馬寄2丁目2番8-401号	昭和25年 7月1日 (満46歳)	ライフ株式会社 社長

3	平成8年 10月8日	新進党	とも かずお ひろ友 和夫 (弘友 和夫)	男	福岡県北九州市小倉北区魚町1丁目186番地	福岡県北九州市小倉南区下石田2丁目3番12号	昭和19年 8月17日 (満52歳)	政党役員
4	平成8年 10月8日	日本共産党	きのした 木下 のりお (木下 紀男)	男	福岡県築上郡築城町大字築城742番地	福岡県北九州市門司区南本町4番25号	昭和22年 2月11日 (満49歳)	政党役員

## 第11区

届出 順位	届出 年月日	候補者届出 政党の名称	候補者					
			ふりがな 氏名	性別	本籍	住所	生年月日	職業
1	平成8年 10月8日	日本共産党	ただお いのもと 忠夫 (猪本 忠夫)	男	福岡県京都郡苅田町大字下片島954番地	福岡県京都郡苅田町神田町3丁目9番地の23	昭和4年 1月17日 (満67歳)	政党役員
2	平成8年 10月8日	社会民主党	なかにし すけ 中西 せき介 (中西 績介)	男	福岡県田川郡香春町大字採銅所3283番地	福岡県田川郡香春町大字採銅所3283番地	大正15年 2月6日 (満70歳)	総務庁長官
3	平成8年 10月8日	新進党	やまもと こうぞう 山本 幸三	男	福岡県行橋市行事5丁目437番の10	福岡県行橋市行事5丁目10番5号	昭和23年 8月8日 (満48歳)	政党役員
4	平成8年 10月8日	自由民主党	りょうた たけだ 良太 (武田 良太)	男	福岡県北九州市戸畑区元宮町9番地	福岡県田川郡赤池町大字赤池259番地	昭和43年 4月1日 (満28歳)	政党役員

## 3 当選人に関する調

選挙区	当選 年月日	当選 告示 年月日	当選証 書附与 年月日	得票数	氏名	候補者届出 政党の名称	住所	職業	生年 月日
福岡県 第1区	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	74,537	松本 龍	民主党	福岡県福岡市東区馬出1丁目3番3号	政党役員	昭和26年 5月17日 (満45歳)
福岡県 第2区	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	98,095,484	山崎 拓	自由民主党	福岡県福岡市南区高宮3丁目22番3号	政党役員	昭和11年 12月11日 (満59歳)
福岡県 第3区	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	88,953	太田 誠一	自由民主党	福岡県福岡市早良区城西1丁目5番11号	団体役員	昭和20年 10月30日 (満50歳)

福岡県 第4区	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	86,765	渡辺 具能	自由民主党	福岡県糟屋郡古賀町 花見東6丁目18番 10-104号	団体役員	昭和16年 4月7日 (満55歳)
福岡県 第5区	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	85,399	原田 義昭	自由民主党	福岡県太宰府市通古 賀6丁目5番18号	団体役員	昭和19年 10月1日 (満52歳)
福岡県 第6区	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	106,262	古賀 正浩	新進党	福岡県久留米市禰原 町39番地の5	会社役員	昭和9年 8月5日 (満62歳)
福岡県 第7区	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	90,432	古賀 誠	自由民主党	福岡県大牟田市浜町 1番地の11ローレ ルハイツ405号	団体役員	昭和15年 8月5日 (満56歳)
福岡県 第8区	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	114,408	麻生 太郎	自由民主党	福岡県飯塚市大字柏 の森214番地	会社役員	昭和15年 9月20日 (満56歳)
福岡県 第9区	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	91,757	北橋 健治	新進党	福岡県北九州市八幡 西区泉ヶ浦1丁目9 番22号	団体役員	昭和28年 3月19日 (満43歳)
福岡県 第10区	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	95,967	自見 庄三郎	自由民主党	福岡県北九州市小倉 北区常盤町5番8号	医師	昭和20年 11月5日 (満50歳)
福岡県 第11区	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	平成8年 10月23日	66,798	山本 幸三	新進党	福岡県行橋市行事5 丁目10番5号	政党役員	昭和23年 8月8日 (満48歳)

平成8年10月20日執行  
衆議院小選挙区選出  
議員選挙  
(福岡県第1区)

# 選挙公報

投票日10月20日

福岡県選挙管理委員会

## 日本共産党の躍進で、大增税ストップを!

### 党をつくって74年—これからも 公約まもりぬく党です。

日本共産党は戦前から、どんな弾圧にも屈せず「侵略戦争反対」「主権在民」をつらぬき、その平和と民主主義の壮大な公約は憲法に実りました。このような確かな歴史をもつ党だからこそ、現在の悪政とキッパリ対決でき、公約をまもりぬくことができます。

### お約束

- ◎消費税反対をつらぬきます
- ◎基地をなくし、対等・平等の日米関係を
- ◎解雇規制法制定などで、大企業のリストラ、人減らしをおさえます
- ◎農業の再建に全力、自給率を60%に
- ◎医療・福祉・教育などに国が万全の責任を
- ◎人間を大切にす教育で、いじめをなくす
- ◎産炭地の住民本位の活性化
- ◎大型店の出店規制などで、中小業者を守る
- ◎乱脈・不公正の同和事業を終結

日本共産党以外の政党が「総自民党化」し、消費税増税や住専への税金投入、コメ輸入自由化、年金改悪などが次々に国民に押しつけられてきました。こんどの総選挙は、こんな政治をやめさせる最大のチャンスです。日本共産党は、東京の狛江市や足立区で革新・民主の首長を実現させたように、広範な無党派のみなさんと力を合わせ、「国民こそ主人公」の新しい政治の流れをつくるために全力をつくします。

### ●国民無視の「総自民党化」に審判を下し 「国民が主人公」の新しい政治の流れを

「すえおき」とは、せいせい増税の時期をおくらせるといふことです。新進党の小沢党首がいうように10%にするなら、国民一人当たり二十万円、二十五兆円もの大增税となります。民主党も5%への引上げを認めています。軍事費やゼネコン中心の公共投資など、浪費にメスを入れれば増税しなくても財政再建は可能。消費税反対をつらぬく日本共産党の躍進で、増税をストップさせる国会をつくりましょう。

### ●消費税反対をつらぬき 5%増税をやめさせるために全力



衆議院議員候補者  
日本共産党公認

おおが さ わ こ

# 大賀さわ子

(52歳)

経歴 ●千鳥橋病院看護婦 ●党福岡県委員 ●東博多地区常任委員 ●1区国政対策委員長 ●新日本婦人の会福岡東区支部長など歴任、福岡市医師会看護学校卒業

比例代表は **日本共産党** と書いて投票してください。



衆議院議員候補者  
日本新進党公認

やま ぐち  
山口 実

(47歳)

二、〇三〇年には世界の人口が、約八七億人。わが国の人口は一億三千五百万人と推定され、そのために世界の環境が悪化し、多くの国の人々が飢饉などの食糧難に苦しむとされています。わが国に於いても四人に一人が高齢者となり、福祉、食糧、水、ゴミ等の環境問題が大きく懸念されてきており、私はこれらの問題を私の最重要課題として取り上げていきます。そのためには次のような改革が是非必要です。

- 一、宗教法人税制改革
- 一、同和時限立法の廃止
- 一、部落解放基本法制定の阻止
- 一、高齢者対策及び食糧備蓄

私は宗教の自由を尊重します。しかし、特定宗教団体のお布施、施設等の無税は悪の独裁者をつくり出し、国民の福祉の向上の妨げにもなります。このように、これら宗教法人という名を隠れ蓑に悪行を自論む特定の宗教団体に対し、お布施、会館、施設等に課税を設けることは国の税の増収にもなり、消費税率の削減にもなるのです。因に、これらの特定宗教団体への課税は消費税一〇%に相当します。

わが国の同和団体と呼ばれる方々は、総務庁の発表では全国で七十五万人から九〇万人位といわれ、これらの関係する方々に使われる金額は年間二兆八千億以上ともいわれています。これは、昨年(平成七年十二月)住専問題で政府が補助金を捻出した六千八百億円の四倍に相当します。差別や人権は一人一人の心の問題でもあり、金で解決を計る事は出来ません。部落解放基本法は人権や差別を背し文句に、同和団体と各自治体が裏で手を結び、国民、県民の皆様の血税を、国民一人当り年間二万円以上もむしばむ大悪法なのであります。私は如何なる場合があろうと大反対を貫きます。

これで分かるように、この二つの問題を改革するだけでも消費税の一・二%に相当し、国民生活の基盤が向上することを県民、市民の皆様は是非知る必要があります。

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

### 龍・言・実・行



衆議院議員候補 民主党

# 松本りゆう

(45歳)

1951年(昭和26年)5月17日生まれ。  
馬出小学校、福岡中学校、福岡高校を経て中央大学へ入す。政治学を専攻。  
1980年参議院議員松本英一秘書として、政治の現場へ。  
1990年衆議院議員選挙に立候補、初当選。  
1993年衆議院二期当選。人権、環境、分権、福祉をテーマに、精力的に活動。  
現在、民主党九州ブロック代表。

あまりにも長い間、政治は市民から遠く離れ、官僚や企業、一部の人のためのものであったと言わざるを得ません。その矛盾、システムのはころひが少しずつ目に見えるものになってきました。住居問題、薬害エイズ訴訟、度重なる政治の失態に、市民は怒りを通り越し、無関心になっていきます。  
ふたたび政治を市民の手に取り戻し、本当の民主主義の流れをおこしたい。その思いを実現させるために、私が皆さんにお約束する政策についてお話しします。  
●政治を改革します。

数々の問題に見るように、今の閉塞した政治状況を変えるには、思いきった政治改革が必要で、●「閣内閣を解体し、再生する」を台言葉に、官僚主導から内閣主導型のシステムをめざします。具体的には各省庁を統廃合してスリムにすること、また複数の閣内閣を置くなど、国会に行政を監視する機能を創設します。  
これらの政治改革には官僚からの激しい抵抗も予想されますが、政治家自身、血を流すようなものでなければ、透明で、民意を反映できる行政は実現しません。

●人の暮らしを大切にします。  
一番にめざすのは、公的介護保険の早期導入です。この実現に全霊であつたります。現在介護を受けている人の約9割が女性であるうえ、そのうちの50%が60歳以上、22%が70歳以上だといわれています。高齢化社会がますます厳しさを増す21世紀。だれも不安のない公平な保障が約束されるような社会づくりは絶対に必要です。現段階では実施母体となる市町村や、一定の負担を求められている企業からの理解が、十分に得られていません。より長期的、より具体的な内容の詰めを急ぎ、皆さんにご理解いただけるようなものとするのが課題です。

また、まちづくりの面からもこれからは地域の視点を抜きにしては、考えられません。阪神大震災では現地の悲惨さをこの目で体験し、災害復興プロジェクトの中心メンバーのひとりとして条約の改正などにあたりましたが、まだ問題は山積みです。仮設住宅に取り残された高齢者対策、そのための条例づくりなども急務です。  
お年寄りや子ども、障害を持つ方が安心して暮らせるまちや社会は、どんな人にも住みやすいものです。そのために教育環境の整備や施設などのハード面での整備にも力を注いでいく考えです。

●生活優先のたしかかな経済成長を考えます。  
経済成長優先の社会から、そこに働く人一人ひとりが、幸せや豊かさを感じとれるような社会への転換をはかります。そのための方策のひとつとして、地方に権限を与えて特色のある、住民本位の社会づくりができるよう、地方分権を強力に推進していきます。  
また、今取り組んでいるベンチャー企業を育成するための中小企業支援策や、商店街活性化対策事業をいっそう充実することで、働くことに喜びや生きがいがある環境の整備を図っていきます。

私は「ハートサイズ」の政治を提唱しています。ハートサイズとは、人にやさしいこと、環境に配慮すること、党の利益ではなく、市民一人ひとりの利益をまっさきに考えること、私が二期半の衆議院議員の活動の中でも、常に心がけてきたことです。そしてなによりも、市民の皆さんと共に考え、感動できる政治を、私はこれまでも、これからも続けていきたいと思います。



今こそ新しい人々  
We want THE NEW

# 西田とらじ

(45歳)

## このままではいけないのが、日本。

いま、この国に必要なことは、行財政改革や地方分権や教育改革などと言われますが、

私はそれよりも国民の皆様自らが、政治の一切の古い体質や、しがらみを断ち切る『本当の勇氣』をもっているかどうか……だと思えます。

この選挙は、そのことを問いかけているのです。政治に呆れても、政治に眉をひそめられても、決してこの国は良くなりません。いつか、

国の衰退となつて、私たち国民に返ってきます。どうか、この国の政治を諦めないで下さい！  
西田とらじと一緒に、『未来』への希望を共有しましょう。

#### 諦めないで政治(私の政策)

#### いまこそ新人を(私の略歴)

- 生活にやさしい「ローコスト圏」への転換に努力します。
- 大規模改革など、大胆な行政改革、政治改革、地方分権を推進します。
- 「新公共施設」など、国民の意見を直接国政に導入する新しい政治システムを確立します。
- 昭和26年志賀島に生まれる。44歳。志賀小中、福岡高校を経て九大法学部卒業。昭和54年東京より福岡市議会議員へ(27歳)。以後選挙5期当選。福岡市議会議員、議長、会長を歴任。在学中に学芸部「詩習館」を創設。現在理事長。福岡市議会では都市計画、港湾、経済復興、農漁業を担当すると共に、ライフワフとして読書、福祉に取り組む。

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとつてそのまま印刷したものです。)



## 福岡から日本のリーダーを!



衆議院議員候補者 自由民主党公認  
やまざき たかし

# 山崎拓

(59才)

### これまでの実績

**国政の担い手として**  
平成7年に自由民主党政策調査会長に就任してからは、連立3党の政策調整ととりこめの責任者として外交、安全保障から国民生活に密着した問題まで、幅広い政策課題を解決してきました。

**21世紀へ向けての科学技術振興のための枠組み作り**  
科学技術基本法の制定と科学技術振興計画の決定

**高齢化社会へ向けての、老人介護の制度作り**  
介護保険法制定と介護保険の導入

**行律による財政の健全化**  
行律(省庁別)の作成と大蔵省に代わって(衆議院)の作成

**郷土福岡・発展のために**  
交通問題  
地下鉄3号線  
地下鉄3号線の事業認可について、運輸省との窓口となり平成8年度着工を実現しました。さらに早期の開通に向けて事業の促進を図っています。

**外環状道路**  
福岡西南部の交通渋滞を緩和するために外環状道路の早期完成が望まれます。外環状道路は幻の外環と言われていましたが、建設大臣就任を機に大幅に予算を増額し一部供用までできつきました。さらに城南区南区部分も早期開通に向けて努力し、10月23日に起工式を行うことになりました。

**都市高速**  
建設大臣当時、都市高速の太宰府インターへの延長工事の前置きを行い、平成10年10月完成の見通しをつけました。

**水問題**  
福岡都市圏の慢性的水不足の解消のために、鳴瀬・猪野ダム等の水資源の開発に力を尽くしてきました。

**九州国際空港**  
九州国際(空港)の立地について福岡都市圏への誘致を強力に進めています。今年11月には、第7次空港整備計画において方向を決定する予定です。

**九州国立博物館**  
九州国立博物館の太宰府誘致の原動力となりましたが、今後は建設に向けて努力していきます。

**九大跡地の利用について**  
九州大学の西区移転については文部省との橋渡し役となりましたが、六本松教養部跡地(27000坪)の有効利用、再開発についても地域の皆様のご意見を踏まえながら進めて行きます。

**世界に例を見ない早さで少子高齢化社会を迎えつつある日本にあつては、はるかな未来におけるわれわれの子どもたちをこの国に生まれてよかつたと思えるような活力に充ち、またやさしさに充ちた国づくりをします。また、オーブンで公正・公平な国内ルールを確立し、国際社会に積極的に貢献する、信頼される国にします。**

**将来へのビジョン**  
●景気を回復し、経済構造の改善を図ります。  
●税制改革を推進し、公平で簡素な税制を構築します。  
●社会保障制度を充実し、あたたかみのある福祉社会を実現します。

**経歴**  
昭和34年 早稲田大学商学部卒業  
昭和47年 衆議院議員に初当選  
昭和53年 衆議院議員(福岡県第2区)  
平成元年 衆議院議員(福岡県第2区)  
平成3年 建設大臣(防衛庁長官)  
平成7年 自由民主党対策委員長  
現在 自由民主党政策調査会長

## 日本共産党の躍進で、大增税ストップを!



衆議院議員候補者  
日本共産党公認  
ながお

# 長尾まさあき

(54歳)

**消費税反対をつらぬき 5%増税をやめさせるために全力**

「すえおき」とは、せいぜい増税の時期をおくらせるといふことです。新進党の小沢党首がいうように10%にするなら、国民一人当たり二十万円、二十五兆円もの大增税となります。民主党も5%への引上げを認めています。軍事費やゼネコン中心の公共投資など、浪費にメスを入れれば増税しなくても財政再建は可能。消費税反対をつらぬく日本共産党の躍進で、増税をストップさせる国会をつくりましょう。

**国民無視の「総自民党化」に審判を下し 「国民が主人公」の新しい政治の流れを**

日本共産党以外の政党が「総自民党化」し、消費税増税や住専への税金投入、コメ輸入自由化、年金改悪などが次々に国民に押しつけられてきました。こんどの総選挙は、こんな政治をやめさせる最大のチャンスです。日本共産党は、東京の柏江市や足立区で革新・民主の首長を実現させたように、広範な無党派のみならずと力を合わせ、「国民こそ主人公」の新しい政治の流れをつくるために全力をつくします。

**党をつくって74年—これからも 公約まもりぬく党です。**

日本共産党は戦前から、どんな弾圧にも屈せず「侵略戦争反対」「主権在民」をつらぬき、その平和と民主主義の壮大な公約は憲法に実りました。このような確かな歴史をもつ党だからこそ、現在の悪政とキッパリ対決でき、公約をまもりぬくことができます。

### お約束

- ◎消費税反対をつらぬきます
- ◎基地をなくし、対等・平等の日米関係を
- ◎解雇規制法制定などで、大企業のリストラ、人減らしをおさえます
- ◎農業の再建に全力、自給率を60%に
- ◎医療・福祉・教育などに国が万全の責任を
- ◎人間を大切に教育で、いじめをなくす
- ◎産炭地の住民本位の活性化
- ◎大型店の出店規制などで、中小業者を守る
- ◎乱脈・不公正の同和事業を終結

比例代表は **日本共産党** と書いて投票してください。

経歴 ●党福岡県常任委員・文化部長●福岡県平和委員会常任理事●2区国政対策委員長●安保条約放棄福岡県実行委員会事務局長

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

## 満足ですか？日本の政治



衆議院議員候補 福岡2区(南中央・城南)

ちゆう  
**中がんに**  
 すみ  
**たか**  
 (36才)

政治は国会議員や官僚財界などという、ひとにぎりの人間の都合で動かされていくものではありません。毎日汗を流し、家庭を支え、会社を支え、ニッポンを支える、私たち生活者全てのために在るべきです。私たちの手に政治を取り戻すため、無党派の代表として、自民党政治に挑戦します。

### 政治・行政のリストラ

- 「増税なき財政再建」を目指し、思い切った政策が必要ですよ。
- 一、参議院を廃止し、国政オンブズマンを設置。
- さらに、衆議院定数は半分にし！
- 二、地方分権を進め、小さな政府に！
- 三、役人の天下りを禁止！特殊法人・事業団の整理。
- 四、建設・土木中心の経済政策をやめる！
- 五、年度末に集中する道路工事をやめる！

### ニッポンの選択

- 今までと違う、「一人」中心の政策を選んでみませんか？
- 一、建物や機材中心の福祉予算を、ホームヘルパーさんや看護婦さんといった、福祉を支える人たちのために！
  - 二、身体の不自由な方々のための、授産施設・リハビリセンターの増設！
  - 三、子供たちのために、校庭を含めた遊びの場の確保！
  - 四、若い勤労者への割引定期の実現！
  - 五、中小企業法人税率引き下げ！

### 中がんにすみたかプロフィール

重富亨之助(元参議院議員)秘書として、福岡県民党の設立に参画。平成7年、重富亨之助の後継者として福岡県民党代表に就任。政治に生活者の声を反映させるために、三十六歳の若さで行動力を武器に、既成政党に挑む。



福岡県第二区衆議院議員候補者  
 新進党公認

ひろたろう  
**やまさき広太郎**  
 (55歳)

このまま5%への増税を許せばこの国の改革は永遠に放置されます。

忘れないうで下さい。5%への増税は、景気回復と行政改革の実行が約束だったはずですよ。

無駄遣いに慣れた政治家と官僚に、国民のかけがえのない血税を無条件で差し出すのはやめましょう。

### 消費税3%据え置き

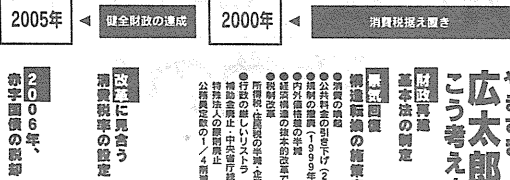
「あなたとの契約」  
 私は守ります。

## 改革なき増税に異議あり!

### ひろたろうのプロフィール

- ▶ 昭和16年9月3日生まれ 乙女座。O型
- ▶ 修猷館高校から、九州大学法学部卒業
- ▶ 29歳で福岡市議初当選(5期20年)
- ▶ 43歳で福岡市議会議長(2期6年)
- ▶ 47歳で全国市議会議長会会長
- ▶ 49歳で福岡県知事出馬
- ▶ 52歳で衆議院議員選挙・初当選(日本新党公認)

- 国会で取り組んだ仕事●
- 福祉のまちづくり法(ハートビル法)
- 地方分権推進法…法案の提出者として議員修正を勝ち取る。
- NPO法…プロジェクトチームの一員として議員立法。
- 情報公開法…「明[]の内閣」にて議員立法の準備中。



消費税を増税するには、これだけの過程が必要。

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

平成8年10月20日執行  
衆議院小選挙区選出  
議員選挙  
(福岡県第2区)

# 選挙公報

投票日10月20日

福岡県選挙管理委員会

## 新しいニッポンを創る 女性の視点で見つめ直そう



衆議院議員候補者  
自由連合公認

岡地 みどり

みどりおかだ

このたび、福岡2区より立候補致しまして岡地みどりです。

私達自由連合は、積極的に戦いのない平和な世界、精神的な生活、労働争のない姿、  
へ新機軸を進め、健康的な生活を営むため、じっくりと算盤をこの未来、より良社  
会をつくりだす努力致します。

また、新しいものはかりでなく、日本独自の文化を継承し、もう一度磨き直し、ゆとり  
ある社会を実現するべくも同様に努力して行きたいと思っております。

岡地 みどりの政策

一 本能を行政改革と国民負担の軽減を強力に推進します。

行政サービスの削減を避け、政府支出の増進、省庁間の連携強化による国民負担の軽減を図ります。  
国民負担の軽減、国民負担の軽減を強力に推進します。

二 くらしを大切にする環境の創出と国民負担の軽減を強力に推進します。

環境を大切にし、健康増進を図る。国民負担の軽減を強力に推進し、くらしを大切にする環境の創出を図ります。  
国民負担の軽減を強力に推進します。

三 高齢者がたのびながら、ゆとりある生活を送ることを強力に推進します。

日本国で行ける高齢者のフルタイムの就業、高齢者の就業を強力に推進し、国民負担の軽減を図ります。  
国民負担の軽減を強力に推進します。

四 多様な国民負担の軽減を強力に推進します。

国民負担の軽減を強力に推進し、国民負担の軽減を強力に推進します。  
国民負担の軽減を強力に推進します。

五 安全な飲用水の供給を強力に推進します。

安全な飲用水の供給を強力に推進し、国民負担の軽減を強力に推進します。  
国民負担の軽減を強力に推進します。

六 政治・行政改革を強力に推進します。

政治・行政改革を強力に推進し、国民負担の軽減を強力に推進します。  
国民負担の軽減を強力に推進します。

七 自由連合の公認を強力に推進します。

比例区は「自由連合」とお書き下さい

37歳

# 10月20日 投票日

▶小選挙区の投票用紙には、

候補者名 を

▶比例代表の投票用紙には、

政党の名称 を

たいせつな たいせつな あなたの一票

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

平成8年10月20日執行  
衆議院小選挙区選出  
議員選挙  
(福岡県第3区)

# 選挙公報

投票日10月20日

福岡県選挙管理委員会



衆議院議員候補者  
新進党公認

なら崎まこと 氏 (53歳)

福岡県第3区(早良区・西区・前原市・志摩町・二丈町)

## 父、弥之助の志を継ぎます

### 私の政治信条

若い人たちに夢を  
飾ける人たちに仕事を  
婦人に暮らしの豊かさを  
弱い人たちに生きる喜びを  
年若い人たちに安らぎを  
そして  
世界に和らぎを

### 私の決意

「過去を学んで現在を知り、  
そして未来を創造する。」  
これが私の決意の原点です。

昭和五十二年九月、父、橋崎弥之助の社会党離党という事態に直  
面し、組織がなくなった父を守るため、秘書として政界の世界に  
とびこみました。爾来、父を師と仰ぎ、政治家としての父の生き  
ざまをつぶさにみてまいりました。

その私がこのたび、はたかとも衆議院小選挙区、福岡県第三区よ  
り国政へ挑戦させていただくことになりました。私は「市民派」  
を基本理念とし、非自民の立場を鮮明にして国政参加をめざす決  
意をいたしました。

父の政治信念をしっかりと受け継ぎ、新人候補ではありますが市  
民が主役の国政をめざし一杯がらんばります。父同様、皆様の力  
強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 略歴

- ※ 昭和十八年、福岡市博多区に生る。
- ※ 昭和二十七年、東福岡高校卒業。
- ※ 昭和四十一年、日本大学法学部政治経済学科卒業
- ※ 昭和四十一年、現、農用地整備公団勤務。
- ※ 昭和五十五年より橋崎弥之助代議士公設秘書(十六年間)
- ※ 現在、新進党福岡県第三区支部会長

### 私の公約

#### 一、政治浄化

自民党議員の金権腐敗体質は、何の反省もなく温存されてま  
まです。  
その象徴として、住専疑惑の発端となった加藤自民党幹事長  
の「共和ヤミ献金」疑惑を徹底的に糾弾し、その政治責任を  
明らかにするため、あくまでも加藤幹事長の議員辞職を迫  
ってまいります。

#### 一、住専問題の責任明確化

国民とは何の関係もない個人企業(住専)が勝手にパブルに  
踊り狂い、パブルがはじけて生じた欠損(ツケ)だけを何故  
国民のない国民の血税で穴埋めされるのか。  
政府(野党三党)の大失政によるツケ(六八五〇億円)はあ  
くまでも政府行政と内閣の金融機関の責任を明確にしなが  
ら法的処理をさせるよう努力します。

#### 一、消費税五%増税反対

増税の前提である行財政改革など四つの前提条件が全く検討  
されずに3%を5%に増税することには断固反対します。  
それより生活必需品には課税せず、「益税」など消費税の  
欠陥を是正すべきです。

#### 一、行財政改革の推進と国際協力

まず財政改革から始めます。  
いま国の財政赤字は国債残高はじめ隠れ借金など約三〇〇兆  
円、国の財政はパンク寸前です。この財政危機を脱出するに  
は歳出削減以外にありません。  
まず、東西緊張緩和の世界情勢の視点にたち、防衛費を厳し  
く抑制すべきです。  
次に、政官財癒着の根絶となつていく公共事業を総点検する  
ことから始めます。行政改革は省庁の統廃合は勿論ですが、  
何より政府と国会と特殊法人にリストラのメスを入れま  
す。自衛、分権、参加、公開、公平の原則で小さい政府  
をめざします。「中央集権から地方分権へ」がキーワード  
です。国際協力は非軍事面で行い、沖縄米軍基地は、国民投  
票の民意を重くうけとめ、国会決議通り、徹底した整理・  
縮小をはかります。

## 若さ、行動、実行力



衆議院議員候補者  
自由連合公認

矢野 ただし

31歳

ごあいさつ

突然の出馬表明ですが、国政に新風を吹きこむため時に、医療福祉における  
二一世紀を目前にして、高齢化社会問題「人間優先の政治」を実現するた  
めに皆様の力を「矢野ただし」にぜひお寄せ下さい。

○大胆な行政改革と国民負担の軽減を強力に推進します。  
改革一〇ヶ年計画を作り、政府系企業の整理、省庁機関の統合を中心に情報公  
開と地方分権をすすめて、財政支出を削減一〇%以上削減、野党政府を実現します。  
○くらしを大切に地球環境の創造に取り組みます。  
資源を浪費し、地球環境を破壊する巨大再生産型産業構造を転換し、環境とくらし  
を大切に循環型社会の構築を推進します。

○高齢化社会における人間中心の福祉・医療の充実を全力投球します。  
日本全国における地域単位でのシルバークラウン構想の実現、さらに医療費の見直し  
等々、国民ひとりひとりの健康を守る医療制度の確立を全力で推進します。  
多様性と個性を尊重する教育を推進し、真の個性を伸ばす教育に、また学力偏重から体力を重  
視し、スポーツ・文化をとおし、精神世界も視野に入れた教育への転換を促します。  
安全で快適な国土の創出に全力で取り組みます。

安全で快適な国土を創出する目標を積極的に推進し、特に生育地を軸とする農業と防災を  
中心とした災害対策を早急に展開します。  
○政治・国会改革と政治浄化の実現に全力で取り組みます。  
政治改革、国会改革を引き続き推進し、政治浄化の実現をあきらめずも追求します。  
○世界平和に貢献する外交の推進を積極的に進めます。  
友好的な日本およびアジア諸国との関係を中心に、世界平和に積極的に貢献する外交を強  
力に推進します。

プロフィール\*

- 愛媛県今治市生まれ
- 福岡県立大学卒
- 福岡県立大学大学院中退
- 特定医療法人 芳善会
- 博多歯科クリニック院長

比例区は「自由連合」とお書き下さい

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとつてそのまま印刷したものです。)

# 自由と民主々義



衆議院議員候補者  
自由民主党公認  
農政連推薦

おおた せいいち  
**太田 誠一**

(50歳)

### 自由主義は、

自分のことはまず自分でできるよう私たちに求め政府は、政府でなければできない役目だけに専念するものとしします。また国民としては、自分たちの国のことは自分たちの責任で決めるよう求めます。

### 民主々義は、

他の人々を思いやり、社会共通の課題について他の人々と責任を分かち合おうとする心パブリックマインドを私たちに求めます。

### 日本国憲法は、

自由と民主々義の土台の上に建っています。従つて私たちの憲法は、私たちに、しっかりした日本人であることを求めているのです。将来の世代のためにも、しっかりした日本人による日本の国を築いてゆこうではありませんか。

# 日本共産党の躍進で、大增税ストップを!

党をつくって74年—これからも  
公約まもりぬく党です。

日本共産党は戦前から、どんな弾圧にも屈せず「侵略戦争反対」「主権在民」をつらぬき、その平和と民主主義の壮大な公約は憲法に突りました。このような確かな歴史をもつ党だからこそ、現在の悪政とキッパリ対決でき、公約をまもりぬくことができます。

### お約束

- ◎消費税反対をつらぬきます
- ◎基地をなくし、対等・平等の日米関係を
- ◎解雇規制法制定などで、大企業のリストラ、人減らしをおさえます
- ◎農業の再建に全力、自給率を60%に
- ◎医療・福祉・教育などに国が万全の責任を
- ◎人間を大切にする教育で、いじめをなくす
- ◎産炭地の住民本位の活性化
- ◎大型店の出店規制などで、中小業者を守る
- ◎乱脈・不公正の同和事業を終結

日本共産党以外の政党が「総自民党化」し、消費税増税や住専への税金投入、コメ輸入自由化、年金改悪などが次々に国民に押しつけられてきました。こんどの総選挙は、こんな政治をやめさせる最大のチャンスです。日本共産党は、東京の粕江市や足立区で革新・民主の首長を実現させたように、広範な無党派のみなさんと力を合わせ、「国民こそ主人公」の新しい政治の流れをつくるために全力をつくします。

### ●国民無視の「総自民党化」に審判を下し 「国民が主人公」の新しい政治の流れを

### ●消費税反対をつらぬき 5%増税やめさせるために全力

「すえおき」とは、せいせい増税の時期をおくらせるということ。新進党の小沢党首がいうように10%にするなら、国民一人当たり二十万円、二十五兆円もの大增税となります。民主党も5%への引上げを認めています。軍事費やゼネコン中心の公共投資など、浪費にメスを入れれば増税しなくても財政再建は可能。消費税反対をつらぬく日本共産党の躍進で、増税をストップさせる国会をつくりましょう。



衆議院議員候補者  
日本共産党公認

たかだ ゆうじ  
**高田 裕治**

(32歳)

比例代表は **日本共産党** と書いて投票してください。

経歴 ●エフコープ生協職員を経て、現在福岡西部地区常任委員●早良こども劇場青年ブロック委員などを歴任●3区国政対策委員長●西南大学卒業

## ふるさと 郷土出身の渡辺ともよしを国会に!



福岡4区(宗像市・粕屋郡・宗像郡)  
自民党公認・農政連推薦

## 渡辺ともよし (55歳)

### 夢・ありて・生命・あり

この度の選挙では、地域に深く根をおろした国会議員が選べます。これは私たちの町づくりや私たちの生の意思で、国会に送るうえで絶好の機会なのです。あの言葉「歌の町」にあるような、「よい子が住んでいるよ、町」を私たちの故郷宗像・粕屋で実現したいのです。また、地元の小きな願いにも耳をすまし、国民の気持ちにあって、政治の改革に取り組みます。皆様のご支援と力を添えを賜りますよう、切にお願ひ申し上げます。

### よい子

●画一的な教育制度を改善し、義務教育段階で、子供たちが校区制に縛られることなく、自由に学校を選べるようにしよう。  
●今の制度では、いじめに悩む子供たちは救えません。  
●幼児児に対する全国一律の画一的カリキュラムを改正し、創造の喜びや情操の大切さを教えるカリキュラムを大幅に取り入れよう。

### よい町

●水の安定的供給・公共下水道事業を推進し、生活に不安のない故郷にしよう。  
●地元を多岐にわたる自治体と連携し、水資源の確保を図ると共に、美しい水辺環境の創出。  
●陳腐化した公共事業を改革し、立ち遅れた故郷の基礎整備を推進しよう。  
●西鉄各地鉄線の地下化と相俟、緑地化専用車専用道路による都市環境の改善(北九州)と、福岡県道沿線の早期4車線化(流石橋)と、交通の活性化と沿道環境の早期4車線化とを両立させ、高規格道路計画の推進(九州自動車道)に併せて、

●福岡市・北九州市の2大都市に近接した生産・流通・生活上の利益を生かし、宗像・粕屋を我が国における「都市と共生する21世紀型農業」のモデル地域にしよう。  
●漁港の施設を充実し、沿岸漁業や養殖漁業の改善に取り組み、漁業従事者の生活を安定させよう。  
●故郷の美しい山野や河川、海岸を守り、豊かな自然を後世に残しよ。

●大都市の高度な医療機関と地元の医療施設をネットワークし、いつでも高度な水準の医療が受けられるようにしよう。

●研究学園都市の中核施設として、宗像市に「観光大学」を誘致しよう。

### よい国づくり

●大胆な行政改革に着手し、21世紀に明るい展望がもてる国づくりに取り組みます。  
●地方分権基本法にもとづき、地方分権を確実に進め、中央官庁に集中する予算編成や許認可権を地方に分権します。  
●不透明感の強い国政に、新鮮な市民感覚を反映させ、政治の信頼を取り戻します。

### 〈私のあゆみ〉

昭和16年 船越郡船越町生まれ  
昭和29年 船越郡船越小学校卒業  
昭和32年 船越郡船越中学校卒業  
昭和35年 福岡高等学校  
昭和39年 九州大学法学部卒業、運輸省官舎  
交通政策研究センターの副所長、建設行政学研究会  
平成3年 九州建設の第四建設部長  
平成6年 建設省建設技術研究所長に退官  
平成6年 運輸省建設技術研究所長に退官  
平成6年 国土庁建設技術研究所長に退官  
平成6年 国土庁建設技術研究所長に退官  
平成6年 国土庁建設技術研究所長に退官  
平成6年 国土庁建設技術研究所長に退官

## 行革なき増税は許しません!



新進党公認 衆議院議員候補者

## ひがし順治 (じゅんじ)

地域の問題を解決し、みんなの夢をかなえられる政治へ。初当選から7年、私は改革魂で走りぬいてまいりました。大好きな、ここの宗像・粕屋を変革するために――

- 粕屋―福岡の鉄道環状線の敷設
  - 渇水対策の推進
  - JR篠栗線の電化
  - 交通渋滞の緩和(福岡東部)
  - 新宮町の固有地を運動公園へ
- 等の課題に全力で取り組んできました。この街を、もっと、もっと希望あふれ光り輝く地域にしたいのです。  
21世紀へ――みなさんとともに。

新進党は、行政改革をしないまま税率をあげることに断固反対です。「消費税率3%増え書き法案」を次の国会に提出し、新進党が政権をとれば、5%への引き上げをやめさせることができます。  
この衆院選は、

消費税「3%の新進」か、  
「5%の自民」か、どちらを選ぶかです。

### 衆議院は官僚の天下り先ではない!

- 罪なき庶民を殺した「薬害エイズ事件」
  - 庶民の血税を投入した「住専問題」
  - 自分達の飲み食い血税を使う「官官接待」
  - 官僚が甘い汁をすつ「血税無駄遣いの天下り法人」
- 等、国民を無視する官僚政治とは徹底的に戦ってまいります。  
政治は「人」のためにあるのだから。

●ひがし順治の略歴  
昭和21年 福岡県生まれ 新宮町在住、北九州大学経済学系卒業、衆議院議員2期  
防衛政務次官、衆議院農水委員、環境委員、同連合会理事、同農工委員、同農水委員などを歴任。  
現在、新進党第四支部長、「明日の内閣」運輸・交通政策副大臣、商工政策副大臣、同和対策等人間問題プロジェクト事務局長。

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとつてそのまま印刷したものです。)

### 日本共産党の躍進で、大增税ストップを!

党をつかって74年—これからも  
公約まもりぬく党です。

日本共産党は戦前から、どんな弾圧にも屈せず「侵略戦争反対」「主権在民」をつらぬき、その平和と民主主義の壮大な公約は憲法に実りました。このような確かな歴史をもつ党だからこそ、現在の悪政とキッパリ対決でき、公約をまもりぬくことができます。

#### お約束

- ◎消費税反対をつらぬきます
- ◎基地をなくし、対等・平等の日米関係を
- ◎解雇規制法制定などで、大企業のリストラ、人減らしをおさえます
- ◎農業の再建に全力、自給率を60%に
- ◎医療・福祉・教育などに国が万全の責任を
- ◎人間を大切にする教育で、いじめをなくす
- ◎産炭地の住民本位の活性化
- ◎大型店の出店規制などで、中小業者を守る
- ◎乱脈・不公正の同和事業を終結

日本共産党以外の政党が「総自民党化」し、消費税増税や住専への税金投入、コメ輸入自由化、年金改悪などが次々に国民に押しつけられてきました。こんどの総選挙は、こんな政治をやめさせる最大のチャンスです。日本共産党は、東京の狛江市や足立区で革新・民主の首長を実現させたように、広範な無党派派のみなさんと力を合わせ、「国民こそ主人公」の新しい政治の流れをつくるために全力をつくします。

●国民無視の「総自民党化」に審判を下し  
「国民が主人公」の新しい政治の流れを

●消費税反対をつらぬき  
5%増税をやめさせるために全力  
「すえおき」とは、せいせい増税の時期をおくらせるということ。新進党の小沢党首がいうように10%にするなら、国民一人当たり二十万円、二十五兆円もの大增税となります。民主党も5%への引上げを認めています。軍事費やゼネコン中心の公共投資など、浪費にメスを入れれば増税しなくても財政再建は可能。消費税反対をつらぬく日本共産党の躍進で、増税をストップさせる国会をつくりましょう。



衆議院議員候補者  
日本共産党公認

# 吉田照雄

(75歳)

比例代表は **日本共産党** と書いて投票してください。

経歴 ●自治労福岡県本部副執行委員長、北九州市会議員(2期)、全日本年金者組合福岡県本部委員長など歴任 ●宗像市革新懇話会代表委員

### 身近な政治、思いやりのある政治



衆議院議員候補者  
自由連合公認

# 畑江たかし

(47歳)

『青少年の健全育成に全力投入』  
青少年の育成にわすかばかり関わり合ってきたと思う事は、青少年をとりまく環境が年々悪化しているという事であり、急増致しております。これから益々青少年が犠牲になっていく事が、考えられます。麻薬や覚醒剤などといった薬物による被害も低年齢化の傾向にあります。

『家庭再建を』  
この原因を私達は学校が悪いとか、社会が悪いなど他の誰かに責任をおしつけてしまいがちであります。青少年の非行の原因も家庭環境が一番大きいと聞いております。そしてそれをとりまく地域社会にも問題があります。昔は地域のこわいおじさんや、おばさんがいて他人の子も我が子のように愛情を持ってしかつてくれたと聞いております。有害な環境を断ち切り、学校と家庭と地域が一体となった青少年の健全育成に全力を投入します。

『文化や伝統を重んじた街づくりを応援します』  
宗像・粕屋は、昔から多くの神社仏閣やお城などがあり、古代から栄えた由緒あるところだと思っております。宗像や粕屋しかない文化や伝統を生かした街づくりを推進していきたいと考えております。

『農業、漁業の発展に力を尽くします』  
この地域は海や山や畑に囲まれた自然の美しいところ。自然に対する思いやりを持ちながら、特色ある農業の発展に貢献します。そして何といても私達の街は海があることです。漁業者の気持になつて漁業者の発展に誰よりも貢献していきます。

『商工業の方々と一緒にダイナミックな街づくりをやりまします』  
私も商工会員一人ですが、街づくりには地元商工業者の存在はなくてはならないものです。これからは我が郷土の発展のために、住みよい街づくりのために商工業者の方々と一緒に大胆かつ細心にやっています。

『地域の福祉、医療は自由連合にまかせてください』  
何と云っても最後は高齢化社会の問題が目の前の課題であります。大変失礼ですが、私の自論は大体動物は成長期の五倍は生きるといわれております。人間は二十五才までは成長期ですのでその五倍として百二十五才までが寿命であるというのが私の信念です。病気になる心と体の予防医学を推進したいと考えておりますが病気になる心と体の予防医学を推進したいと考えております。二十四時間体制の病院や医療センターを、粕屋と宗像に建設していきたいと考えております。

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとつてそのまま印刷したものです。)

## あなたが動けば国も動く。



衆議院議員候補者  
新進党公認 農政連・公明・連合推薦

みきと

# くすだ 幹人

(55歳)

ふるさと密着20年、みんなの声を力に改革最前線へ！  
政治、経済、教育、外交をあいまいにしてきた迷走政治に決着をつける時です。  
あなたと私のふるさとのために、ふるさと密着20年のパワーで誠心誠意がんばる決意です。

まちに力。わがまちは、わが手で創ろう。

私は20年間、市議・県議・市長を通じて地方政治に取り組んできました。この経験を  
活かし、地域住民の生の声が反映できる政治への転換に努めます。生活優先の環境整  
備、交通ネットワークの整備、災害に強い町づくりなど、住民と政治が一体となつて意  
志決定のできる新しいシステムをつくり出します。受け身の政治から、参加する政治へ、  
よいよ地方分権による地方の時代が始まります。

子に愛。思いやりの心が育つ環境づくり。

いま、子供たちの心が傷ついています。子供は未来を担う地球共有の宝物です。思い  
やり、心、助け合いの心を培う教育、ゆとりと社会性が優先される教育、のびのびす  
くすく健康に育つためのスポーツ振興、国際化時代に通用する国際性の修得などな  
ど、課題は山積しています。子供を取り巻く環境を放つてはおけません。私は  
これからの何よりも大切なテーマとして教育問題に真っ向から取り組む決意です。

農は命。新しい農業こそ生活の安全保障。

自分たちが安心して生活を続けていくには、食料の安定供給は不可欠のものです。  
コメをはじめ食料を外国に依存する怖さを私たちは忘れてはなりません。これから  
の農業政策は、価格、品質の両面から国際競争にも耐えられる大農業への脱皮と、農  
家のユニークな知恵と経営とが結びついた農業です。若者の知恵が活きる、若者が胸  
を張って後継ぎできる魅力ある農業改革へ、さらに努力をしてまいります。

今なら、まだ増税(消費税5%)を阻止できる！

自社の連合政権が決めた増税(消費税5%)は、幸いに平成9年4月以降の施行となつてお  
ります。この選挙に新進党が勝利し、政権をとれば消費税3%据え置きを約束します。  
増税の前に改革を、改革なき増税反対！  
社会全体が、今、必死にこの不況を乗り切ろうとしている時に、国が行政改革もせず、国民に  
ツケをまわす消費増税アップは許すこと出来ません。  
あらゆる改革を成功させるため、国会議員自らも血を流す覚悟が必要です。私は、国会議員  
定数削減に力を入れ、10年後衆議院議員500名を300名、参議院議員252名を100名に削減します。

## 福祉ニッポンをつくる。

佐藤こうぞうは

「生命の平等」を基本に新しい日本の社会システムをつくり出します。



衆議院議員候補者  
自由連合公認

# 佐藤こうぞう

(福岡5区)

いあいやう

阪神大震災、東海・東海エース、住居問題、いずれも政治のリーダーシップが  
ないまま、無責任な状態が続いています。こんな政治が続いたら超高齢  
化社会を迎える私たちのくらしと生命は、不安で仕方ありません。  
私は35年間の、医療現場の経験をいかし、わが国の未来と皆さんのく  
らしにこつて、もっとも重要な福祉、医療、介護などの諸問題に大胆な  
発想を取り組み、皆さんのお役にたきたいと思っております。  
新しい日本、理想の福祉社会実現のために、あなたの責任ある一票を  
佐藤こうぞうにお与え下さい。

医療、福祉、家族をこれからの  
日本の国づくりの柱として施策を進めます。

1. 限られた財源を効率的に活用し、市町村に注ぎ込まない医療、福祉を実現します。
2. 市民の参加と協働による医療、福祉の推進。市民が主体的に社会活動で福祉  
3. わが国に注ぎ込まない女性の負担を軽減し、女性就業を促進して社会活動で福祉  
4. 生活が豊かになる福祉を推進するために、福祉への参加を、中学校教育の中に入れ  
5. 国の財政や補助金を削減し、民間の力を導入し、徹底して国のムダ費をなくし  
6. 国の官制を4分8割に整理、統合し、時代や市民の期待に合った改革を進め  
7. 国議員、県議員、市町村議員、公務員を現在の1/2にし、国や地方自治体の員  
8. 市の意見をより明確に生かすために、住民投票、国民投票を積極的に進め  
9. 市町村の統廃合は、地域の活性化と税金や財政のムダをなくします。

行・財政改革と政治改革を断行し、  
小さな政府の実現で国の財政を立て直します。

消費増税アップを見直し、大胆な行・財政改革で  
福祉財源をつくり出します。

いま、日本の政治は、  
ものが、  
どのような理念から、  
どのような筋道をたどって、  
決められたものか、  
国民に説明されることなく  
進められています。  
政治の情報公開を行い  
「公平さ」と「公正さ」が  
保証された政治、  
裏表がない政治、  
みんなが分かる  
市民を中心とした政治  
を実現しましょう。

### 私の略歴

- 昭和11年 福岡県生まれ
- 昭和29年 福岡県立東筑高校卒業
- 昭和37年 京都大学医学部卒業  
同大学 脳神経外科教室入局
- 昭和46年 大阪赤十字病院 脳神経外科勤務
- 昭和51年 社会保険小倉記念病院  
脳神経外科部長就任
- 昭和57年 医療法人徳洲会  
福岡徳洲会病院院長就任
- 平成3年 医療法人徳洲会専務理事  
福岡徳洲会病院名誉院長就任  
現在に至る
- 趣味 囲碁・ゴルフ・読書・音楽
- 家族 妻 尚子  
一男一女。ともに医療界に専任
- ベシャワール会理事  
昨年は、阪神大震災において  
徳洲会グループの現地対策本部長  
として救助活動(1ヵ月半常駐)  
サハラ震災の災害救助活動  
ガルーダ航空機事故救助活動

比例区は「自由連合」とお書きください。

平成8年10月20日執行  
**衆議院小選挙区選出議員選挙**  
 (福岡県第5区)

# 選挙公報

投票日10月20日

福岡県選挙管理委員会



自由民主党公認  
**原田よしあき**  
 衆議院議員  
 52歳

- 行政改革の断行
- 医療福祉の充実
- 地元経済の活性化
- 水資源の確保……

私は地元福岡で生まれ育ちました。愛する郷土のためそして輝かしい21世紀を創るため、私は全力を尽くします。

21世紀がもたらすところに来ています。今度の選挙はその準備を目前にした、まさに国の命運をかけた大事な選挙です。それだけに責任重大です。福岡県は、九州の雄県にかかわり深い豊かな地域を有しておりますが、同時に解決すべき政治的課題も山積しております。私はこの選挙にあたり、次のことを力強く訴え主張します。

- 行政改革を断行し、国民の負担を軽減し、生活を安定させる。
- 悪質な増税を抑制し、増税なき財政再建をはかります。
- 「生活あんしん」社会を実現します。
- 「医療福祉制度」を抜本改善し「生きがい福祉」を創ります。「公的介護保険」の実現に全力を尽くします。
- 時代を先取りした産業をつくり出します。農業と農協は自由競争を守ります。(平成8年度農林予算は自民党がつくり、新進党は盛り込みで反対しました。)若者に魅力ある農村をつくり出します。
- 国土の保全。山林を育成し、林業施設の充実強化をはかります。
- 生活環境を整備し、交通渋滞の緩和に努めます。J-Net、西鉄線の高架事業に取り組みます。
- 「大九州アキラカ構想」——水問題の解決に向けて、水資源の豊かな佐賀や熊本から水を引く等、九州全体で水問題に取り組みます。

比例代表も **自民党**へお願いします

## 郷土出身者を衆議院に!!

# 原田よしあき

■原田義昭の経歴  
 昭和19年10月、福岡県生まれ  
 35年 西南学院中学校を経て修政館高校入学  
 36年 アメリカ・オクラホマ高校卒業  
 39年 都立小山台高校卒業  
 43年 東京大学法学部卒業  
 司法試験合格  
 通産省入省  
 中小企業庁参事官  
 通産大臣秘書官を歴任  
 平成2年～5年 衆議院議員  
 現在 自民党福岡第5区支部長  
 家族 妻と娘3人  
 趣味 ゴルフ、テニス、カラオケ他

私たちは自信をもって推薦します!

- 橋本龍太郎 (内閣総理大臣)  
 村上正邦 (参議院幹事長)  
 村屋太一 (評論家、作家)  
 橋田壽賀子 (脚本家)  
 桑野茂 (京畿医師会会長・後援者連合会長)  
 白水正男 (JA筑紫組合長・選挙対策本部長)  
 吉塚千恵子 (筑紫輝雄議員夫人)

- 自民党政調会長 山崎拓  
 衆議院議員 太田誠一  
 参議院議員 吉村剛太郎  
 和明 (県議会議員 春日市・那珂川町選出)  
 澄公 (県議会議員 春日市・那珂川町選出)  
 明司 (県議会議員 大野城市選出)  
 宗陽 (県議会議員 筑紫野市選出)  
 三彦 (県議会議員 太宰府市選出)  
 陽介 (県議会議員 甘木市選出)  
 邦俊 (県議会議員 朝倉郡選出)  
 上伯 (県議会議員)  
 井藤 (県議会議員)  
 井森 (県議会議員)

この他多くの方々にご支援いただいております。

あなたは、特定の宗教団体に支配された政党を、許せますか。

## 日本共産党の躍進で、増税ストップを!

党をつくって74年—これからも公約まもりぬく党です。

日本共産党は戦前から、どんな弾圧にも屈せず「侵略戦争反対」「主権在民」をつらぬき、その平和と民主主義の壮大な公約は憲法に突りました。このような確かな歴史をもつ党だからこそ、現在の悪政とキッパリ対決でき、公約をまもりぬくことができます。

### お約束

- ◎消費税反対をつらぬきます
- ◎基地をなくし、対等・平等の日米関係を
- ◎解雇規制法制定などで、大企業のリストラ、人減らしをおさえます
- ◎農業の再建に全力、自給率を60%に
- ◎医療・福祉・教育などに国が万全の責任を
- ◎人間を大切にする教育で、いじめをなくす
- ◎産炭地の住民本位の活性化
- ◎大型店の出店規制などで、中小業者を守る
- ◎乱脈・不公正の同和事業を終結

日本共産党以外の政党が「総自民党化」し、消費税増税や住専への税金投入、コメ輸入自由化、年金改悪などが次々に国民に押しつけられてきました。こんどの総選挙は、こんな政治をやめさせる最大のチャンスです。日本共産党は、東京の柏江市や足立区で革新・民主の首長を実現させたように、広範な無党派のみなさんと力を合わせ、「国民こそ主人公」の新しい政治の流れをつくるために全力をつくします。

●国民無視の「総自民党化」に審判を下し  
 「国民が主人公」の新しい政治の流れを

●消費税反対をつらぬき  
 5%増税をやめさせるために全力  
 「すえおき」とは、せいぜい増税の時期をおくらせるということですが、新進党の小沢党首がいうように10%にするなら、国民一人当たり二十万円、二十五兆円もの増税となります。民主党も5%への引上げを認めています。軍事費やゼネコン中心の公共投資など、浪費にメスを入れれば増税しなくても財政再建は可能。消費税反対をつらぬく日本共産党の躍進で、増税をストップさせる国会をつくりましょう。



衆議院議員候補者  
 日本共産党公認  
 きはら  
**木原たみや**  
 (70歳)

比例代表は **日本共産党** と書いて投票してください。

経歴 ●八幡高校、香椎高校、福岡女子高校教諭、福岡市立高教組執行委員長などを歴任 ●現在5区国政対策委員長 ●九州大学卒業

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

平成8年10月20日執行

衆議院小選挙区選出  
議員選挙  
(福岡県第6区)

# 選挙公報

投票日10月20日

福岡県選挙管理委員会

## さわやかに、 正々堂々!!

福岡北九州に匹敵する流域の持つく、  
筑後川流域圏を日本のモデル地域に  
6区としてのネットワークづくり  
新しい6区を、筑後川流域の視点で考える  
女性の活躍で街が活性化する  
21世紀は、女性が主役  
高負担にならない高度医療都市の構築へ  
筑後川周辺を福祉社会の先端地域に  
高齢化社会への迅速な対応  
お年寄りにやさしいまちづくり  
筑後川流域は自給自足が可能  
農業の最先端地域に  
どこにでもある街はいない  
地域固有の歴史・文化を基に

## 新しい選択の チャンス!!



衆議院議員候補 自由民主党公認 (福岡6区)

# ねしる けん

(55歳)

### プロフィール

生年月日 昭和15年12月6日 (55歳)  
 昭和28年 久留米市立金丸小学校卒業  
 昭和31年 福岡教育大学付属久留米中学校卒業  
 昭和34年 久留米大学附設高等学校卒業  
 昭和40年 久留米大学医学部卒業  
 昭和41年 久留米大学医学部整形外科学科教室入局  
 昭和41年 防衛庁海上幕僚監部衛生部勤務  
 昭和45年 医療法人かぶと山病院勤務  
 昭和55年 根城リハビリテーション病院開設  
 現在に至る

役職歴  
 昭和53年 (社)久留米医師会理事  
 昭和63年 福岡地裁久留米調停協会理事  
 福岡大付属久留米中学校同窓会副会長 (高卒礼会)  
 久留米大学医学部同窓会幹事

## 日本共産党の躍進で、大增税ストップを!

党をつくって74年—これからも  
公約まもりぬく党です。

日本共産党は戦前から、どんな弾圧にも屈せず「侵略戦争反対」「主権在民」をつらぬき、その平和と民主主義の壮大な公約は憲法に実りました。このような確かな歴史をもつ党だからこそ、現在の悪政とキッパリ対決でき、公約をまもりぬくことができます。

### お約束

- ◎消費税反対をつらぬきます
- ◎基地をなくし、対等・平等の日米関係を
- ◎解雇規制法制定などで、大企業のリストラ、人減らしをおさえます
- ◎農業の再建に全力、自給率を60%に
- ◎医療・福祉・教育などに国が万全の責任を
- ◎人間を大切にす教育で、いじめをなくす
- ◎産炭地の住民本位の活性化
- ◎大型店の出店規制などで、中小業者を守る
- ◎乱脈・不公正の同和事業を終結

比例代表は **日本共産党** と書いて投票してください。

●消費税反対をつらぬき  
5%増税やめさせるために全力

「すえおき」とは、せいぜい増税の時期をおくらせるということですが、新進党の小沢党首がいうように10%にするなら、国民一人当たり二十万円、二十五兆円もの大增税となります。民主党も5%への引上げを認めています。軍事費やセネコン中心の公共投資など、浪費にメスを入れれば増税しなくても財政再建は可能。消費税反対をつらぬく日本共産党の躍進で、増税をストップさせる国会をつくりましょう。

●国民無視の「総自民党化」に審判を下し  
「国民が主人公」の新しい政治の流れを

日本共産党以外の政党が「総自民党化」し、消費税増税や住専への税金投入、コメ輸入自由化、年金改悪などが次々に国民に押しつけられてきました。こんどの総選挙は、こんな政治をやめさせる最大のチャンスです。日本共産党は、東京の粕江市や足立区で革新・民主の首長を実現させたように、広範な無党派のみなさんと力を合わせ、「国民こそ主人公」の新しい政治の流れをつくるために全力をつくします。



衆議院議員候補者  
日本共産党公認

まる ばやし ひで ひこ

# 丸林 秀彦

(54歳)

経歴 ●久留米センター合唱団書記長、  
「赤旗」久留米分局員を経て、現在筑後地  
区常任委員●6区国政対策委員長

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)



**古賀** 衆議院議員候補  
新進党公認

**まさひろ**  
62才

### 筑後地域の確かな、明日へ。 熟練した政治活動で、地域に貢献します。

#### たゆまぬ改革

改革を口先だけの線香花火にはなりません。細川内閣羽田内閣時代の努力をあとどりさせてはなりません。いまこそ・・・私たち改革勢力の努力を貫徹させ、確かな明日を開きましょう。国会活動十年と三ヵ月、経験を積み、力をつけ、いよいよ油ののつてきた古賀まさひろです。安心して確かな明日の日本への道を開くために、夢ある快適なふるさとを前進させるために、私は政治的良心を貫き、全力を尽くします。

#### 愛、ふるさとへ

「わがふるさと筑後はいいですね。耳納山系、筑後川、水と緑、歴史と伝統にはぐまれたわが筑後は九州のほほ、まんなかです。アジアの時代といわれる21世紀に、九州の役割が、ますます大きくなっていく中で、九州の四つ角にあたる地域です。地域の特性を生かしながら、バリバリ働ける、ビジネスチャンスの多い、良い子をのびのび育てられる、そして快適な安心できる人生を過せる町や村を作っていきますよ。」

- **当選の課題**
- **有明コスモス計画**  
(有明国際空港)
- **フル規格新幹線の早期着工**
- **医療福祉メッソ計画**  
(長寿社会の医療福祉)
- **研究・学園都市の早期実現**  
(短大・高専を四年制大学へ)
- **農業経営の近代化**

これらの夢を大きく前進させるためには、従来の国政のあり方を大胆に変えていく改革が大きな前提です。現在の国際情勢、わが国産業経済の足踏み、急速な高齢化の進行、巨大な財政赤字などを考えますと、かつての自民党時代のような政治、明日が昨日の続きのような政策対応では日本が破滅します。重い糖尿病にかかった人は、まず生活のスタイルをかえ、体質改善に取り組まなければなりません。現在の日本はまさにそのような病状にあります。

- **平和で繁栄する世界への貢献**
- **食料と環境に安心できる** (体制づくり)
- **規制緩和を進め生き生きとした経済をとりもどす**
- **成熟国家にふさわしい身軽な行政**
- **地域の独自性と英知を生かす地方分権の推進**
- **二百四十兆円を超える財政赤字処理の展望**

私は頑張ります。

# 10月20日 投票日

▶ **小選挙区**の投票用紙には、

**候補者名** を

▶ **比例代表**の投票用紙には、

**政党の名称** を

たいせつな たいせつな あなたの一票

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

### もう待てない!



衆議院議員候補者  
新進党公認

# しおづか 公一

(46歳)

“規制緩和”もう、待てない!

現在国が持っている許認可の数は、一万一千件。この制度が物価を高くし、経済を生き詰まらせ、私たちの生活を苦しめています。規制緩和が進めば、物価は安定し、生活費が四割近く軽減されます。例えば、日本はティッシュペーパーが世界一安い国です。何故ならば、規制がないからです。豊かな二十一世紀を創るために、“しおづか”は戦います。規制緩和が今こそ必要なのです。

“行政改革”もう、待てない!

こんなにも税金の無駄遣いが許されているのか!例えば、ある特殊法人に天下りした官僚が手にした退職金はたった数年の在籍でなんと約五千万円。現在の二十一省庁を十五省庁に削減し、徹底した行政改革を行えば消費税を5%に上げなくても充分財政はまかなえるのです。政府は、行革の推進を掲げていますが、第三次行革審の時、族議員のボスとして行政改革を潰したのが、実は現在の橋本首相だったのです。行政のプロとして、“しおづか”は戦います。

“消費税5%UP” 国民をバカにした密室決定。もう、許せない!

橋本政権は、六月にたったの四日間だけの密室論議で5%を決めてしまったのです。その上国民には、税率アップの理由について何ら説明もありません。もし、5%になっても、赤ちゃんからお年寄りまで一年間で四万円の出増となり、所得が低い人ほど負担は大きくなります。

“新進党”が政権を奪取すれば

今世紀中の消費税率は、3%据え置きを表現致します。「消費税据え置き法案」を成立させれば、5%への引き上げを阻止できるのです。橋本政権のように行革をしないで十年後を迎えれば、消費税は20%になってしまい、ますます生活は苦しくなります。国民の生活を守るため、“しおづか”は戦います。

### 日本共産党の躍進で、大增税ストップを!



衆議院議員候補者  
日本共産党公認

# 笠原 忠雄

(70歳)

●消費税反対をつらぬき  
5%増税やめさせるために全力

「すえおき」とは、せいぜい増税の時期をおくらせるということ。新進党の小沢党首がいうように10%にするなら、国民一人当たり二十万円、二十五兆円もの大增税となります。民主党も5%への引上げを認めています。軍事費やゼネコン中心の公共投資など、浪費にメスを入れれば増税しなくても財政再建は可能。消費税反対をつらぬく日本共産党の躍進で、増税をストップさせる国会をつくりましょう。

●国民無視の「総自民党化」に審判を下し  
「国民が主人公」の新しい政治の流れを

日本共産党以外の政党が「総自民党化」し、消費税増税や住専への税金投入、コメ輸入自由化、年金改悪などが次々に国民に押しつけられてきました。こんどの総選挙は、こんな政治をやめさせる最大のチャンスです。日本共産党は、東京の狛江市や足立区で革新・民主の首長を実現させたように、広範な無党派派のみなさんと力を合わせ、「国民こそ主人公」の新しい政治の流れをつくるために全力をつくします。

党をつくって74年—これからも  
公約まもりぬく党です。

日本共産党は戦前から、どんな弾圧にも屈せず「侵略戦争反対」「主権在民」をつらぬき、その平和と民主主義の壮大な公約は憲法に実りました。このような確かな歴史をもつ党だからこそ、現在の悪政とキッパリ対決でき、公約をまもりぬくことができます。

#### お約束

- ◎消費税反対をつらぬきます
- ◎基地をなくし、対等・平等の日米関係を
- ◎解雇規制法制定などで、大企業のリストラ、人減らしをおさえます
- ◎農業の再建に全力、自給率を60%に
- ◎医療・福祉・教育などに国が万全の責任を
- ◎人間を大切にする教育で、いじめをなくす
- ◎産炭地の住民本位の活性化
- ◎大型店の出店規制などで、中小業者を守る
- ◎乱脈・不公正の同和事業を終結

比例代表は **日本共産党** と書いて投票してください。

経歴 ●大牟田民主商工会事務局長、大牟田  
市会議員(5期)などを経て、現在党大牟田  
地区常任委員、消費税をなくす全国の会世話  
人

### 愛とまごころの郷土づくり



自民党公認・農政連推せん・衆議院議員候補

## 古賀 誠

まこと

#### 私の決意

私は、いま、自民党筆頭幹事長として、自民党必勝の任を負い、勇猛心を奮い立たせて頑張っております。  
国際社会のなかで日本の21世紀の針路を決める極めて大事な意義のある選挙であります。このたびより導入された選挙制度、新しい時代に向けて、自民党は、政策本位の選択を求めてリードしてゆく知性と決断が必要であると思っております。  
そして、国民から政治への安心感と信頼感をとりもどし国民の負託にこたえなければなりません。また、私の政治の原点である「責任ある政治」の実現と豊かで平和な社会を推進します。自民党は、勇気をもって、自らを変革し、いまこそ、わが国の将来を支える再生自民党として生まれ変わり、単独・過半数の獲得へ全力を尽くします。  
私の立場と決心をご理解いただき、私にとっても最も厳しい選挙戦を、まなじりを決して戦いぬく決意しております。  
どうか、ご支持・ご支援いただきますように、よろしくお願いいたします。

#### 私の約束

- 社会保障を充実させ、長生きしてよかつたと思える福祉日本を実現します。
- 生産性の高い農業・林業・漁業を振興させ、とくに、中山間地域等において地域の特性を活かした付加価値の高い農業の育成を図ります。
- 中小企業を振興させ活力ある経済社会をめざし、景気回復へ全力をつくします。
- 社会資本を整備し「生きがいと潤いのある生活」を実現させます。
- 創造性豊かで、志を高く、思いやりのある青少年を育てる教育改革を推進します。
- 行政・税制・財政改革を強力に推進します。
- 大牟田を中心とした県南の振興・発展のため全力で取りくみます。

#### 推せんします

- |        |        |
|--------|--------|
| 自民党総裁  | 橋本 龍太郎 |
| 自民党幹事長 | 加藤 紘一  |
| 福岡県知事  | 藤生 孝一  |
| 福岡市長   | 麻生 徹   |
| 大牟田市長  | 小栗 原   |
| 柳川市長   | 宮原 恒   |
| 八幡市長   | 野田 恒   |
| 古賀市長   | 永田 久   |
| 古賀市副市長 | 田中 義   |
| 古賀市議員  | 野田 恒   |
| 古賀市議員  | 田中 義   |

#### 古賀 誠のあゆみ

昭和15年8月 福岡県山門郡高岡町に生まれる。  
清高町立上庄小学校・清高中学校・  
福岡県立山門高等学校卒業  
昭和40年3月 日本大学商学部卒業  
株式会社豊田通商(当時)に入社  
昭和55年6月 衆議院議員に初当選(5期17年)  
以後5回連続当選(5期17年)  
建設政務次官、党建設部会長、衆議院建設委員長、自民党福岡局長、自民党福岡支部長を経て  
現在 自民党筆頭幹事長

### 継続は力 5期17年



衆議院議員候補者  
民主党公認

## ほそや 治通

はるみち (57歳)

#### 今こそ、心のかような政治 市民が主役の民主党

#### 今、なぜ改革か

わが国は政治・経済・社会のあらゆる面で大きな変革が求められています。戦後わが国の経済の発展を支えてきたシステムや諸制度の重みが、社会のすべての面に顕著に現れています。  
今日ほど改革に向けて政治の果たす役割が大切な時代はありません。政治家・業徳者の、もたれあいの利権政治を打破し、政治の信頼を取り戻さなければなりません。

市民の力で政治を創造し、市民一人ひとりが自立し、市民が共に支え合う共生の政治が求められています。  
このことこそが、21世紀のわが国の活路を拓く道だと確信します。

#### 改革できるのは誰か

この改革を真に実行できるのは、戦後の官僚主導政治に浸りきった既成の政党や政治家では不可能です。  
新しい真に民主的でリアルな勢力結集の必要性がここにあります。私が「民主党」の結党に参画したのもこうした思いからです。「市民が主役の民主党」、「未来に責任をもつ民主党」をスローガンに新しい政治を創造するため、引き続き国政の場で全力を尽くしてがんばってまいります。また、地域民生のため、地域の皆さんの声を国政に反映させることも私に課された重大な責務です。

#### 私の約束

- 一、行財政改革で、活力ある経済社会と公正な税制の確立をはかります。
- 一、障害者・高齢者に配慮した福祉施策の充実と、緑を守り、地球環境にやさしい社会づくりをめざします。
- 一、供給者保護から消費者・生活者重視への共生型市場経済の確立をはかります。
- 一、ゆとりある教育の実現と、差別のない明るい社会づくりをめざします。
- 一、魅力あふれる農業、商工業、水産業の振興をはかります。
- 一、非核・軍縮の推進と、アジア重視の外交政策を積極的に展開します。
- 一、女性の社会参加を進め、男女共生の市民参加型社会の実現をめざします。
- 一、小選挙区制度の見直しに取り組みます。

#### 私の略歴

昭和14年6月 大牟田市生まれ  
昭和33年3月 県立大牟田北高等学校卒業  
昭和37年5月 東京大学法学部卒業  
昭和37年4月 国鉄入社  
昭和61年3月 国鉄退職  
平成2年2月 衆議院議員(2期)  
平成6年7月 運輸政務次官  
平成8年9月 民主党・福岡県支部幹事長

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとりそのまま印刷したものです。)

## 郷土の将来を、誰に託しますか!



自民党公認・農政連推薦

# あそう太郎

(56歳)

### 責任と信念をもって

あそう太郎は、郷土の浮揚を最大の政治課題とし、5期17年国政の場において、全力をつくしてまいりました。  
篠栗線電化・複線化、九工大情報工学部の誘致、トヨタ新工場を含む企業誘致、また遠賀川下流域域下水道事業の実現、数度にわたる石炭六法の延長等、さらに21世紀の郷土の新時代に向けて、新北九州空港の早期開港と国際空港化、それとを結ぶ筑豊横断道建設促進等にも全力で取り組んできてまいります。

あそう太郎は、これまでの経験を生かし、責任と信念をもって郷土の大きな夢実現のため、さらに力強く頑張つてまいります。

### 期待に応え全速前進

- 篠栗線、筑豊線の電化実現へ
- 新北九州空港の認可、着工
- 国道20号、20号(一)筑豊横断道バイパスの建設促進
- 国道3号、筑豊横断道バイパス建設、今古賀立休交差点の建設促進
- 液かけ大橋(倉屋町)の建設
- 芦屋港の整備促進
- 遠賀川下流域域4市町(中間市、水巻、赤井、鞍手)の下水道事業
- 吉田市(夕山)下水道計画の決定
- 九州国立博物館(太宰府)決定
- 九州工情報工学部の誘致、大学院の設置
- 公立小中高校の整備
- 公立小中高校の改築
- トヨタ新工場及び関連工場の誘致
- 松中央研究所の誘致
- 石炭六法改正促進による産炭地域の振興、財源の確保
- 過疎地域の振興、財源の確保
- 農業基盤整備、及び農業構造改善事業の推進
- 中小企業の振興、育成策の実施
- 地方中小企業大学の誘致
- おかき福祉の推進(障害者等、高齢者、障害者福祉政策の実施)

### 21世紀へさらなる誓い

● 信頼される政治の回復をめざし、行政改革等にも積極的に取り組む。世界の平和と繁栄のために日本の果たすべき役割を推進します。

● 平成十三年以降、期限切れを迎える石炭六法後の郷土の新なる時代を創るため、国政の場で主力をつくします。

### あそう太郎プロフィール

昭和15年9月20日生まれ  
昭和38年、学習院大学政経学部卒業後スタンフォード、ロンドン大学に留学。  
48年、藤生セメント社長に就任。51年、モンテリオール五輪にクレイ射撃の日本代表として出場。53年、日本青年会議所会頭に就任。若き経営者のリーダーとして全国を駆けめぐり、54年、衆議院選挙で初当選。当選後、石炭六法改正の経緯で変化した郷土の浮揚に全力を集中。厳しい闘争の中で、石炭六法の救済にわたる改正延長の實現、同時に経済大団日本の歩調と基盤を固め、海外、外交面でも活躍。63年、文部政務次官、平成2年、自民党文教部会長、その後、衆議院石炭対策特別委員会委員長、衆議院外務委員長、自民党外交部会長と歴任。平成5年、自民党副幹事長。地元では船務商工会議所会頭、内外にわたる幅広い人脈と、行動力、政治に力ける情熱は高く評価されており、21世紀のニューリーダーの一人として期待も大きい。当選5回

めざそう郷土の夢実現を!

## 日本共産党の躍進で、増税ストップを!



衆議院議員候補者  
日本共産党公認

# 本田文吉

(64歳)

### 消費税反対をつらぬき 5%増税やめさせるために全力

「すえおき」とは、せいぜい増税の時期をおくらせるということですが、新進党の小沢党首がいうように10%にするなら、国民一人当たり二十万円、二十五兆円もの増税となります。民主党も5%への引上げを認めています。軍事費やゼネコン中心の公共投資など、浪費にメスを入れれば増税しなくても財政再建は可能。消費税反対をつらぬく日本共産党の躍進で、増税をストップさせる国会をつくりましょう。

### 国民無視の「総自民党化」に審判を下し 「国民が主人公」の新しい政治の流れを

日本共産党以外の政党が「総自民党化」し、消費税増税や住専への税金投入、コメ輸入自由化、年金改悪などが次々に国民に押しつけられてきました。こんどの総選挙は、こんな政治をやめさせる最大のチャンスです。日本共産党は、東京の狛江市や足立区で革新・民主の首長を実現させたように、広範な無党派派のみならずと力を合わせ、「国民こそ主人公」の新しい政治の流れをつくるために全力をつくします。

### 党をつくって74年—これからも 公約まもりぬく党です。

日本共産党は戦前から、どんな弾圧にも屈せず「侵略戦争反対」「主権在民」をつらぬき、その平和と民主主義の壮大な公約は憲法に実りました。このような確かな歴史をもつ党だからこそ、現在の悪政とキッパリ対決でき、公約をまもりぬくことができます。

### お約束

- ◎消費税反対をつらぬきます
- ◎基地をなくし、対等・平等の日米関係を
- ◎解雇規制法制定などで、大企業のリストラ、人減らしをおさえます
- ◎農業の再建に全力、自給率を60%に
- ◎医療・福祉・教育などに国が万全の責任を
- ◎人間を大切にする教育で、いじめをなくす
- ◎産炭地の住民本位の活性化
- ◎大型店の出店規制などで、中小業者を守る
- ◎乱脈・不公正の同和事業を終結

比例代表は **日本共産党** と書いて投票してください。

経歴 ●飯塚市・山田市・嘉穂郡で小学校教師33年、福祉組嘉飯山支部執行委員など歴任●党嘉飯地区常任委員、8区国政対策委員長

### 未来に責任をもつ政治をめざして

私は「未来に責任をもつ政治」を志す人たちと、民主党を結党しました。友愛の精神とリベリズムの政治理念の下で、行政の質的改革、財政再建、経済改革を断行する政権の樹立をめざします。また、歴史と文化を育んできた遠賀川流域の地域発展や経済振興をはかり、福岡八区に新しい政治・経済・文化を創造していきます。

私は日本の社会構造を根本的に変革することを決意しました。住民が主役の政治をもつてまいります。



衆議院議員候補 民主党公認

# いわた 順介

じゅんすけ (59歳)

#### ●福祉と環境

豊かな福祉社会のための公的介護保険制度を早期に導入します。遠賀川の自然を守る市・町共通の環境基本条例の提案や、遠賀川源流一帯に広葉樹林帯を設け、豊かな水資源を確保します。

#### ●雇用と経済

福祉事業を基本にした雇用を創り出し、高齢者が働きやすい職場環境の整備と中小企業の支援を行います。福岡、北九州、筑豊の広域都市圏形成のために、JR篠栗線、筑豊線の電化事業の早期完成をめざします。

#### ●教育と人権

いじめをなくすためにスクールカウンセラーを全中学校に配置します。人が人として生きていくために「人権基本法」の実現と、あらゆる差別の完全撤廃にむけた部落解放基本法を早期に制定します。

#### ●いわた順介の経歴

1937年(昭和12年)福岡県穂波町生まれ59歳。若菜小学校、新飯塚中学校、飯塚商業高校、西日本短期大学を卒業。福岡県庁職員を経て90年の総選挙で初当選。93年、期目当選。国会では労働委員会(理事)、石炭対策特別委員会に所属。民主党福岡代表。

# 10月20日 投票日

▶小選挙区の投票用紙には、

**候補者名** を

▶比例代表の投票用紙には、

**政党の名称** を

たいせつな たいせつな あなたの一票

平成8年10月20日執行  
**衆議院小選挙区選出議員選挙**  
 (福岡県第9区)

# 選挙公報

投票日10月20日

福岡県選挙管理委員会



衆議院議員候補者  
 新党さきがけ公認  
 自由民主党推薦・農政連推薦

## 三原朝彦

(49歳)

**みんなが主役「民権政治」**  
 まったなし！  
**行財政改革の実行**

- 行政改革、国会改革、政治改革、地方主権等、まずは改革を、実行。子供たちの時代につけを残さない、責任ある財政の再建。
- 世代間の理解による福祉、公的介護保険の導入。
- 後継者が育つ、魅力ある農業政策・漁業政策。
- 女性の地位向上と、個性重視の教育。

**再生！**  
**世界をリードする北九州**

- 工業の高度化による、世界をリードする新産業の創設。
- ハブポート・ハブ空港から世界へ、北九州市を日本の物流基地に。
- 雇用の創設と、住環境の整備による、安心して暮らせるふる里づくり。

### 三原朝彦の略歴

昭和22年5月	遠賀郡遠東築高高等学校卒業
昭和41年3月	福岡県立産業高等学校卒業
昭和47年3月	一橋大学法学部卒業
昭和47~48年	ダグハム・シールドン大学国際関係学部修士課程修了
昭和51年6月	カナダ・カールトン大学国際関係学部修士課程修了
昭和53年	総務府総務長官(国務大臣)秘書官
その他	社団法人中間青年会議所 役員 北九州市青年経営者会議
昭和61年7月	衆議院議員 初当選 (二期目)
平成2年2月	衆議院議員 当選 (二期目)
平成4年12月	防衛政務次官就任
平成5年6月	新党さきがけ結党
平成5年7月	衆議院議員 当選 (三期目)
平成7年1月	衆議院外務委員長就任
平成8年1月	新党さきがけ院内幹事(国会対策委員長)就任

【主な役職】  
 国会 衆議院労働委員  
 衆議院決算委員  
 院内幹事(国会対策委員長)  
 党総務会長  
 党企画財政局長  
 さきがけ福岡代表

新制度、小選挙区による初めての選挙。これまでと違い、一選挙区から一名を選ぶ厳しい選挙制度に、生き残りをかけて戦います。三期十年余り、私は国政において着実に地歩を築いて来ました。今期は特に「新党さきがけ」のメンバーとして、葉害エイズや高齢社会の福祉問題に取り組み、また行財政改革に全力を尽くしてきました。私がふるりの為に働くことの出来る条件が今やと整い、これからの実力を発揮する時です。私にその場をお与え頂きますよう心よりお願い申し上げます。全てのエネルギーを絞って、政治活動に邁進致します。

## 日本共産党の躍進で、大增税ストップを!



衆議院議員候補者  
 日本共産党公認

## 小沢和秋

(65歳)

**消費税反対をつらぬき**  
**5%増税をやめさせるために全力**

「すえおき」とは、せいせい増税の時期をおくらせるといふことです。新進党の小沢党首がいうように10%にするなら、国民一人当たり二十万円、二十五兆円もの大增税となります。民主党も5%への引上げを認めています。軍事費やセネコン中心の公共投資など、浪費にメスを入れれば増税しなくても財政再建は可能。消費税反対をつらぬく日本共産党の躍進で、増税をストップさせる国会をつくりましょう。

**国民無視の「総自民党化」に審判を下し**  
**「国民が主人公」の新しい政治の流れを**

日本共産党以外の政党が「総自民党化」し、消費税増税や住専への税金投入、コメ輸入自由化、年金改悪などが次々に国民に押しつけられてきました。こんどの総選挙は、こんな政治をやめさせる最大のチャンスです。日本共産党は、東京の狛江市や足立区で革新・民主の首長を実現させたように、広範な無党派のみなさんと力を合わせ、「国民こそ主人公」の新しい政治の流れをつくるために全力をつくします。

党をつくって74年—これからも  
**公約まもりぬく党です。**

日本共産党は戦前から、どんな弾圧にも屈せず「侵略戦争反対」「主権在民」をつらぬき、その平和と民主主義の壮大な公約は憲法に実りました。このような確かな歴史をもつ党だからこそ、現在の悪政とキッパリ対決でき、公約をまもりぬくことができます。

### お約束

- ◎消費税反対をつらぬきます
- ◎基地をなくし、対等・平等の日米関係を
- ◎解雇規制法制定などで、大企業のリストラ、人減らしをおさえます
- ◎農業の再建に全力、自給率を60%に
- ◎医療・福祉・教育などに国が万全の責任を
- ◎人間を大切に教育で、いじめをなくす
- ◎産炭地の住民本位の活性化
- ◎大型店の出店規制などで、中小業者を守る
- ◎乱脈・不公正の同和事業を終結

比例代表は **日本共産党** と書いて投票してください。

経歴 ●八幡製鉄社員、福岡県会議員3期、衆議院議員3期、福岡県原水協事務局局長など  
 歴任●党員委員●東京大学法学部卒業

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

# だめです！消費税5%



衆議院議員候補者・新進党公認

## きたはし健治

(43歳)

### ★実現します「生活者優先の政治」

さきかけ・自民をはじめとする連立政権が決めた消費税5%。景気の腰を折るこの増税を黙って見過ごすわけにはいきません。きたはし健治は今回の総選挙において、「5%増税の覚が、3%の新進党か」を選択して頂きたいと思っています。

### ★断行します大胆な「行革」

国民に増税を強いる前に、徹底した行政改革で、政府自らが血のにじむ努力をすべきです。きたはし健治は高齢化社会でも安心して生活できる福祉社会を築いていくために、大胆な行政改革が必要と考えます。

### ★断ち切ります「政官業」癒着の構造

深刻な状況に立ち至っている国家財政の再建には、経済をたてなおすことが重要です。そのために、まず「政官業」癒着の構造に思い切ったメスを入れ、民間活力をよみがえらせることが不可欠と、きたはし健治は考えます。

### 私の公約

- 生活者、勤労国民の心を大切に、「ゆとり、豊かさ、公正さ」を追求する政治信条を貫きます。
- 消費税の引き上げに断固反対し、役人まかせの政治を改めるために、実効ある行・財政改革を進めます。
- 将来の福祉ビジョンを明確にし、年金改悪に反対、国民負担を極力抑えるようにします。
- 中高一貫教育の実現、教育費の軽減、生涯学習への支援など、教育改革に努めます。
- 日本国憲法を遵守します。
- 新北九州空港や東九州縦貫道・若松響灘ハブポートの建設、黒崎副都心や折尾・若松学術研究都市、東田・高見・穴生地区、戸畑の活性化など、各種の整備・再開発計画を積極的に促進します。

### プロフィール

昭和28年生まれ、43歳。東大法学部卒。  
昭和52年に民社党本部に入り、政策審議会に所属。臨時行政府委員を担当。  
昭和61年、初当選。翌年、鉄鋼労連政治顧問に就任。  
平成2年の総選挙で落選ののち、平成5年に返り咲く。  
細川政権時代から、党の税制問題を担当。羽田内閣で大蔵政務次官に就任。  
現在、新進党「明日の内閣」で情報通信政策・労働雇用政策各副大臣を担当。  
二期生代議士会の幹事長として、政治改革等にも努力中。衆議院労働委員長、通信委。

## 徹底した行財政改革で活力ある日本にしたい

# 10月20日 投票日

▶小選挙区の投票用紙には、

**候補者名**を

▶比例代表の投票用紙には、

**政党の名称**を

## たいせつな たいせつな あなたの一票

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとつてそのまま印刷したものです。)

## 改革に真剣。増税を斬る!



新進党公認

ともかずお  
**ひろの友和夫**

二人を大切に  
 政治を国民の手に。

私の政治信条は、二人の人を大切にすることです。私は北九州市職時代、七千件を超える市民相談に取り組み、その二を解決してまいりました。国政に転じた後も、私の政治の原点は国民の代表として国民のために戦うことです。

選挙工程、阪神大震災——時の政府が人間中心の政治姿勢に立ち、対応が迅速的確であれば、起きてはならない事件も起きず、震災の被害も最小限にとどめることができたはず。私は国民不在の政治を打破し、政治を国民の手に取り戻すために走り続けてまいります。

増税を断固阻止し、  
 行財政改革を徹底。

住専地価の問題として増税——無為無策のまま、国民に負担を押しつける政治に終止符を打たねばなりません。私は、改革をいかにしろにした安易な増税に断固反対し、消費税率の据え置きを主張します。まず、何よりも徹底して行財政改革に取り組みます。

これまで私は行政の諸々の課題に着手し、お役所仕事の問題を擁する行政手続法の成立などを成し遂げまいりました。これからも強い決意で行政改革を押し進め、中央官庁の整理・再編、特殊法人の全廃等を断行してまいります。

郷土を活性化するため、  
 地方分権を大胆に推進。

私は強力に地方分権を推進し、私たちが暮らす愛む郷土のものを活性化してまいります。補助金に代り、自らの計画を自らの財源で遂行することによって、本当の「地方の時代」の到来と云えます。私は四期十六年にわたる北九州市議の経験を生かし、私たちの郷土・北九州を福祉・教育・文化などあらゆる面で充実させるため、地方自治体への国の補助金を全廃し、地方に財源をばらして交付するなど、大胆に地方分権を図ってまいります。

略歴	
昭和十九年八月十七日生まれ	衆議院内閣委員会理事、
昭和三十年 福岡教育大附属小倉小学校卒業	石原対策特別委員会委員、
昭和三十五年 福岡教育大附属小倉中学校卒業	国等等の移転に関する特別委員会委員を歴任
昭和三十八年 福岡県立小倉高校卒業	現在、新進党福岡県第十支部会長、
昭和四十年 中央大卒業	新進党「明日の内閣」運輸交通政策研究次官
昭和四十五年 国会議員秘書、党職員	剣道錬士六段、居合道段
昭和五十二年より北九州市議会議員四期(十六年)	
平成五年七月 衆議院議員初当選	

## 安定の中の改革、改革の中の安定



衆議院議員候補者  
 自由民主党公認 党政務調査会副会長  
 農政連推薦 しょうざぶろう

政治信条  
**じみ庄三郎**

(50歳)

政治は安定の中の改革、改革の中の安定でなければなりません。政治が安定していなければ安定した国民生活は望めません。しかし改革がなければ発展はありません。

◆ 宗教を問う

憲法二〇条は政教一致を禁じています。ところが、新進党の中の旧公明党の人たちは組織力、集票力を持つ創価学会をバックに大きな力を発揮。もし新進党が政権をとると、創価学会の意向が政治を動かすという憲法に反した民主主義の危機的状況が生まれます。これは断じて許せません。

◆ 国の政策公約

- 補正予算を組み景気の本格回復。経済の構造改革と雇用の確保。行政改革の断行。省庁の統廃合と公務員の削減による官僚組織のスリム化。
- 来年四月からの消費税アップは景気回復と行政改革の断行が前提。国民の厳しい声を重く受け止め、選挙後の国会で十分議論。
- 新時代にふさわしい日本安売体制の再構築。痛みをわかち合う立場で沖繩の米軍基地問題の解決。
- 公的介護保険の創設など血の通った医療、福祉、年金の充実。
- 研究、開発の教育投資増で世界に通ずる人材育成。
- 経済社会の担い手である中小企業の活性化。
- 米の自給方針を堅持し、希望と意欲の持てる新農政の推進。
- 生きがい、働きがいを実感できる男女共生型社会づくり。

◆ 地域の政策公約

- 地域おこしにつながる新北九州空港の一日も早い開港。
- 東九州の浮揚を呼び込む東九州自動車道を整備路線に格上げし、早期建設。
- 地球環境戦略研究機関の誘致、公的介護保険のモデル地区指定など北九州を活性化するルネッサンス構想のバックアップ。

略歴

小倉政生生まれ、三歳で父と死別、九大医学部大大学院修了、医学博士、米国ハーバード大主任研究員、九大久留米大、福大、産業院大各講師、国土政務次官一期、通産政務次官、党通信部長、衆議院通信委員長、党医務本問題調査会長代理、四期連続当選。

元気な日本、元気な北九州をつくります

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

### 「北九州に新風を！」

新時代を拓く自由連合



衆議院議員候補者  
自由連合公認  
なかしま  
**中島 ひでたか**

(46歳)

- あいさつ  
突然の出馬表明ですが、北九州に新しい政治の風を吹きこむために、立候補いたしました。  
どこかおかしい、いまのニッポン。  
「人間優先の政治」を実現するために皆様のお力を自由連合の「中島ひでたか」にお寄せ下さい。
- 大胆な行政改革と国民負担の軽減を強力に推進します。  
行政改革十ヶ年計画を作り、政府系企業の整理、省庁機構の統廃合を中心に情報公開と地方分権をすめつつ、財政支出を削減一〇%以上削減、簡素政府を実現します。
- くらしを大切に地球環境の創造に取り組みます。  
資源を浪費し、地球環境を破壊する拡大再生産型産業構造を転換し、環境とくらしを大切に循環型の四つくりを推進します。
- 高齢化社会における人間の福祉・医療の充実に全力投球します。  
高齢化社会における福祉の充実と、人間中心の医療行政の確立を図り、あわせて緑と水と土をはくむ社会構造の構築とデノミネーション及び、首都機能移転を推進します。
- 多様性と個性尊重の教育を重視し真剣に取り組みます。  
規格化された教育から、多様性と個性の尊重される教育に、また学力偏重から体力を重視し、スポーツ・文化をとおし、精神世界も視野に入れた教育への転換を進めます。
- 安全で快適な国土の創出に全力で取り組みます。  
安全で快適な国土を創出する諸施策を積極的に推進し、特に生存権を軸とする農業と防災を中心とした大災害対策を早急に整備します。
- 政治・国会改革と政治浄化の実現に全力で取り組みます。  
政治改革、国会改革を引き続き推進し、政治浄化の実現をあくまで追及します。
- 世界平和に貢献する外交の推進を積極的に行ないます。  
友好的な日米およびアジア諸国との関係を中心に、世界平和に積極的に貢献する外交を強力に推進します。
- 北九州に24時間オープンな総合病院等の企業を積極的に誘致し、北九州市の活性化に努めます。

比例区は「自由連合」とお書きください

### 日本共産党の躍進で、大增税ストップを!

党をつかって74年—これからも  
公約まもりぬく党です。

日本共産党は戦前から、どんな弾圧にも屈せず「侵略戦争反対」「主権在民」をつらぬき、その平和と民主主義の壮大な公約は憲法に実りました。このような確かな歴史をもつ党だからこそ、現在の悪政とキッパリ対決でき、公約をまもりぬくことができます。

#### お約束

- ◎消費税反対をつらぬきます
- ◎基地をなくし、対等・平等の日米関係を
- ◎解雇規制法制定などで、大企業のリストラ、人減らしをおさえます
- ◎農業の再建に全力、自給率を60%に
- ◎医療・福祉・教育などに国が万全の責任を
- ◎人間を大切にする教育で、いじめをなくす
- ◎産炭地の住民本位の活性化
- ◎大型店の出店規制などで、中小業者を守る
- ◎乱脈・不公正の同和事業を終結

日本共産党以外の政党が「総自民党化」し、消費税増税や住専への税金投入、コメ輸入自由化、年金改悪などが次々に国民に押しつけられてきました。こんどの総選挙は、こんな政治をやめさせる最大のチャンスです。日本共産党は、東京の狛江市や足立区で革新・民主の首長を実現させたように、広範な無党派のみなさんと力を合わせ、「国民こそ主人公」の新しい政治の流れをつくるために全力をつくします。

#### ●国民無視の「総自民党化」に審判を下し 「国民が主人公」の新しい政治の流れを

●消費税反対をつらぬき  
5%増税をやめさせるために全力  
「すえおき」とは、せいせい増税の時期をおくらせるということですが、新進党の小沢党首がいうように10%にするなら、国民一人当たり二十万円、二十五兆円もの大增税となります。民主党も5%への引上げを認めています。軍事費やゼネコン中心の公共投資など、浪費にメスを入れれば増税しなくても財政再建は可能。消費税反対をつらぬく日本共産党の躍進で、増税をストップさせる国会をつくりましょう。



衆議院議員候補者  
日本共産党公認  
きのした  
**木下のりお**

(49歳)

比例代表は **日本共産党** と書いて投票してください。

経歴 ●関門橋現地架設担当者・橋梁設計技師、三浦久元衆議院議員秘書、門司区大里東小学校PTA会長など歴任●党県常任委員・政策委員長●九州大学卒業

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

# 21世紀への発進!



衆議院議員候補者  
自由民主党公認

## たけだ 良太

りょうた  
(28歳)

### 地域繁栄に もつと国力を

日本と故郷の繁栄に力を尽くし、志なかなばで倒れた、おじである故田中六助元自由民主党幹事長の思いを継ぐ場所に私は立っています。

福岡11区という場所に立って、ひしひしと感じることは「待ったなし」であり、これ以上地域繁栄の布石を遅らせては、21世紀に間に合わないという事です。

みなさんの希望や、幸せ、そして将来の夢を21世紀へつなぐためには、もつと「国の力」を福岡11区にそそぎこまなければいけません。

私はそれぞれの地域の窓口として、具体的な政策を掲げ中央政府との交渉を推し進めています。21世紀へつなぐ地域繁栄の活動に、みなさんの参加を心よりお願い申し上げます。

### 基本政策

景気対策

農林水産業  
活性化

行政・財政  
の改革

社会福祉  
介護対策

明るい学校  
教育の推進

## 日本共産党の躍進で、大增税ストップを!



衆議院議員候補者  
日本共産党公認

## いのもと 忠夫

ただお  
(67歳)

### ●消費税反対をつらぬき 5%増税やめさせるために全力

「すえおき」とは、せいせい増税の時期をおくらせるということです。新進党の小沢党首がいうように10%にするなら、国民一人当たり二十万円、二十五兆円もの大增税となります。民主党も5%への引上げを認めています。軍事費やゼネコン中心の公共投資など、浪費にメスを入れれば増税しなくても財政再建は可能。消費税反対をつらぬく日本共産党の躍進で、増税をストップさせる国会をつくりましょう。

### ●国民無視の「総自民党化」に審判を下し 「国民が主人公」の新しい政治の流れを

日本共産党以外の政党が「総自民党化」し、消費税増税や住専への税金投入、コメ輸入自由化、年金改悪などが次々に国民に押しつけられてきました。こんどの総選挙は、こんな政治をやめさせる最大のチャンスです。日本共産党は、東京の狛江市や足立区で革新・民主の首長を実現させたように、広範な無党派のみなさんと力を合わせ、「国民こそ主人公」の新しい政治の流れをつくるために全力をつくします。

### 党をつくって74年—これからも 公約まもりぬく党です。

日本共産党は戦前から、どんな弾圧にも屈せず「侵略戦争反対」「主権在民」をつらぬき、その平和と民主主義の壮大な公約は憲法に実りました。このような確かな歴史をもつ党だからこそ、現在の悪政とキッパリ対決でき、公約をまもりぬくことができます。

### お約束

- ◎消費税反対をつらぬきます
- ◎基地をなくし、対等・平等の日米関係を
- ◎解雇規制法制定などで、大企業のリストラ、人減らしをおさえます
- ◎農業の再建に全力、自給率を60%に
- ◎医療・福祉・教育などに国が万全の責任を
- ◎人間を大切にする教育で、いじめをなくす
- ◎産炭地の住民本位の活性化
- ◎大型店の出店規制などで、中小業者を守る
- ◎乱脈・不公正の同和事業を終結

比例代表は **日本共産党** と書いて  
投票してください。

経歴  
●菊田町議3期、菊田町郵便局長、全通菊田支部執行委員●東京築地区副委員長

**政治家の使命は、国民生活を守ること。  
 今こそ！実行を。**



福岡県第十一区  
 衆議院議員候補  
**新進党公認**

やまもと  
**山本幸三**  
 (48歳)

## 私の約束

### 私の経歴

昭和23年 8月生れ  
 昭和42年 行橋小、行橋中を経て、  
 昭和43年 行橋小、行橋中を経て、  
 昭和46年 京都(みやこ)高校卒  
 昭和55年 米国立大文学部大蔵学系  
 昭和60年 福岡県立総合教育センター  
 昭和61年 大蔵省入省  
 昭和62年 大蔵大臣秘書官、退官  
 平成2年 九州国際大文学部・学芸部長  
 平成5年 九州国際大文学部・学芸部長  
 平成6年 建設省入省  
 建設省入省後、石炭対策特別委員(理事)  
 委員、村山建設(元副社長)  
 村山建設(元副社長)  
 村山建設(元副社長)

- 消費税5%引上げに反対  
 景気よくならない時の増税は物価を上げ庶民の生活を悪くする。断固反対。
- 抜本的な行革で日本再建  
 行革は口先だけでなく期限を示して本当に実行する気があるかどうか力ギ。中央の役所、役人の数半減を目標。
- 豊かで安心して暮らせる「豊の国」再興  
 遅れている田川、京築の国道、東九州高速道の整備促進、下水道等、生活基盤の整備を急ぐ。
- 農業に直接所得補償制度を  
 農業問題の抜本的な対策としてヨーロッパ型の直接所得補償制度の導入を図り、後継者が安心して働ける農村づくりを。
- 環境エネルギー産業の振興  
 ゴミ、産廃物を電力などの新エネルギーに転換するクリーンな産業を推進し、処分場問題を無くす。
- 教育改革を急ぐ  
 子供たちの個性がのびせる教育環境の整備を図る。中高一貫教育の推進。パソコン・話せる英語教育の充実。
- 高齢化対策に民間シルバー産業支援  
 高齢化対策は総合的に、シルバー産業を積極的に支援して介護にも民間の活力を導入する。

## みなさんと暮らしを、地域を、もっと元気に！



国務大臣・総務庁長官  
 社会民主党・衆議院議員候補

**中西せき介**

### 信頼される清潔な政治を！

みなさまの温かいご支援のお陰で七期二十年、清  
 深ひとすじに活動してまいりました。  
 与えられた総務庁長官の役割を活かして、憲法の  
 精神を守り、政・官・業の癒着をなくす実効ある政  
 治改革を断行、開かれた政治と思いきった行政改革  
 の実現に努力します。  
 生活者の声を国政に反映させ、京築・田川の振興  
 発展に全力を尽くす決意です。  
 ご支援の程心からお願いいたします。

### 明日への新たな決意

お約束します！

- 1 景気の早期回復、地方重視の経済対策、雇用の安定・創出につとめます。
- 2 人権を守り、男女共生社会、生涯安心の福祉社会づくりにつとめます。
- 3 都市と農漁村の共生、環境を重視した農林水産業の振興発展につとめます。
- 4 不登校、いじめなどの解決につとめ個性と創造性豊かな教育をすすめます。
- 5 憲法の精神を守り、アジア諸国と仲良く、平和な国際社会をめざします。
- 6 日豊線沿線、旧産炭地域振興のため新北九州空港、東九州自動車道、国道バイパス、広域農道の早期完成、福岡県立大の整備拡充を核として、田川圏域発展構想の実現にとりくみます。

### みなさんと共に20年

お約束が実現！

- 担当大臣として、介護制度の充実など高令社会対策大綱を策定した。
- 生活者本位の規制緩和を行い、情報公開法制定に道を開いた。
- 地方分権の着実な推進、差別解消への教育啓発や被害救済などの法的措置の実現に向け努力した。
- 農林水産委員長として、農業従事者の福祉増進、担い手対策、ほ場整備などの農業基盤整備を積極的に促進した。
- 沿岸漁業資源の確保対策、青尾、宇島など漁港の整備促進を支援した。
- 商店街の振興、活性化に有効な補助金や融資制度の簡素化などを改善した。
- 石炭六法や就労事業関係法の延長改正など産炭地域振興に努力した。

総務庁長官の役割を活かして  
**きっぱりせき介**  
 やります**中西**

経歴  
 ・田川郡香町に生まれ居住。県立田川中学校から三重農専(現三重大学)農業科卒。県立築上農学校(現北高校)、田川農林高校教諭。一九七六年から衆議院議員七回当選。農林水産委員長、文教委員会理事、石炭特別委員会理事、総務庁長官

私も推せんし  
 前社会民主党議員  
 土井 隆  
 前内閣総務大臣  
 村山 富市  
 よこみぞ千賀子  
 田川市長  
 滝井 義高  
 田川郡司会々々  
 山本 文男  
 田川地区協議会委員長  
 松本 実

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとつてそのまま印刷したものです。)

## 5. 政見放送の実施計画及び放送に関する調

### 1 政見放送の実施放送局及び回数について

候補者届出政党が政見放送を行うことができる放送局及びその放送局で行うことができる政見放送の回数は次のとおりです。

区 分	放 送 局 名	届 出 候 補 者 数			
		1～2	3～5	6～8	9～11
テレビ	N H K	1	2	4	6
	K B C	1	1	2	3
	T V Q		1	2	3
ラジオ	N H K	1	1	2	3
	R K B	1	1	2	3
合 計		4	6	12	18

(注) N H K = 日本放送協会、K B C = 九州朝日放送、T V Q = ティー・エックス・エヌ九州、R K B = アール・ケー・ビー毎日放送

### 2 政見放送の時間について

政見放送を行う時間は、候補者届出政党1団体について1回につき9分以内です。

なお、日本放送協会において、テレビ及びラジオによる単独の経歴放送が候補者1人につき1回につき30秒以内で、ラジオ放送によりおおむね10回、テレビジョン放送により1回行われます。

### 3 政見放送の申込みについて

(1) 政見放送の申込みは、候補者届出政党の代表者又はその選任する政見放送担当責任者若しくは当該政見放送担当責任者の代理人(4(2)で述べますが、録音、録画の日時、場所等を選択できる人でなければなりません)が、次の申込み受付場所に出向いて、選挙の期日の公示のあった日に行わなければなりません。

放 送 局	申 込 み 受 付 場 所
N H K	福岡市博多区東公園7-7 福岡県庁3階講堂 (8:30~11:00)
K B C	
T V Q	福岡市博多区東公園7-7 県選挙管理委員会室 (11:00~17:00)
R K B	

- (2) 選挙の期日の公示のあった日に政見放送の申込みをする場合は、午前8時30分から午後5時までの間に行ってください。
- (3) 選挙の期日の公示の前における政見放送の申込みは、  
\* 供託したことを証明する書面（供託証明書）  
を提示して、次に掲げる申込み受付時間内に行ってください。

放送局	申込み受付場所	申込み受付時間
N H K		
K B C		
T V Q		
R K B		

- (4) 政見放送の申込みをする際は、必ず、申込者の印鑑（政見放送担当責任者又は当該政見放送担当責任者の代理人が申込みをする際は、申込者の印鑑に加え当該政見放送担当責任者の印鑑）を持参してください。
- (5) 政見放送の申込みをしない候補者届出政党については、政見放送を行わないこととなりますので注意してください。
- (6) 候補者届出政党等の政見の録音又は録画に出席する者で次の①、②に該当する人は、政見の録音又は録画を行う場合において、あらかじめ提出された録音用原稿について実施放送局が録音した物（以下「録音物」といいます）を使用することができます。
- ① 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第4条に規定する身体障害者で、同法第15条第4項の規定により交付を受けた身体障害者手帳に、音声機能若しくは言語機能の障害（以下「音声機能等の障害」という）の程度が3級若しくは4級である者として記載されている者又は音声機能等の障害の程度がこれらの障害の程度に該当することにつき身体障害者福祉法施行令（昭和25年政令第78号）第3項に規定する身体障害者手帳交付台帳を備える都道府県知事若しくは指定都市若しくは中核市の長が書面により証明したもの
- ② 戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第2条第1項に規定する戦傷病者で、同法第4条の規定により交付を受けた戦傷病者手帳に音声機能等の障害の程度が恩給法（大正12年法律第48号）別表第1号表ノ2の第2項症から第4項症までである者として記載されている者又は音声機能等の障害の程度がこれらの障害の程度に該当することにつき戦傷病者特別援護法施行令（昭和38年政令第358号）第5条に規定する戦傷病者手帳交付台帳を備える都道府県知事が書面により証明したもの
- (7) 録音物を使用しようとする場合には、政見放送の申込みと同時に、候補者届出政党の政見の録音又は録画に出席する者本人が録音物使用申請書、録音用原稿及び出席証明書（それらの用紙は県選挙管理委員会にあります）を実施放送局に提出してください。
- なお、政見放送の録音及び録画を行わない実施放送局については、提出する必要はありません。
- (8) 録音用原稿は、2、500字以内で作成し、固有名詞等については、ふりがなを付けて下さい（ふりがなは、字数に含まれません。また、句読点及び中点、（ ）、「 」などの記号も字数には含まれません。）

4 放送局における政見の録音又は録画について

(1) 録音又は録画の回数

政見の持込みを行わない場合に、候補者届出政党が放送局において行う録音又は録画の回数は、次のとおりです。

放送局	届出候補者数	録音録画の回数		備考
		録音	録画	
NHK	1人から 8人まで	0回	1回	録音は録画したものを 使用して行われます。
	9人から 11人まで	0回	2回	
KBC	1人から 8人まで	/	1回	
	9人から 11人まで	/	2回	
TVQ	1人から 8人まで	/	0回	放送はKBCが録画したものを 使用して行われます。
	9人から 11人まで	/	0回	
RKB	1人から 8人まで	0回	/	放送はKBCが録画したものを 使用して行われます。
	9人から 11人まで	0回	/	

(2) 録音又は録画の日時及び場所について

録音又は録画を行う日時及び場所は、原則として政見放送の申込みの際、その受付順に、放送局があらかじめ定めた日時及び場所のうちから候補者届出政党等の代表者又はその選任する政見放送担当責任者もしくは当該政見放送担当責任者の代理人の選択により決定されます。候補者届出政党等が、正当な理由がなく、決定された録音又は、録画の日時及び場所に出向かなかったときは、政見放送は行わないこととなりますので注意してください。

(3) 録音又は録画の方法

① 録音又は録画を行う時間は、打合せ、化粧及びリハーサル時間を含めて分以内です。

② 録音又は録画は、単独方式、対談方式又は複数方式のいずれか1の方式によって行われます。いずれの方式によるかは、候補者届出政党等において決定し、政見放送の申込みの際に録画（録音）方式届により届け出てください。

③ 録音又は録画を行う場合において、他人の名誉を傷つけたり、善良な風俗を害したり、又、特定の商品の広告その他営業に関する宣伝をする等いやしくも政見放送としての品位を損なう言動はしないようにしてください。

④ 録画を行う場合においては、次の点に注意して下さい。

ア 服装

通常着用する服装とし、特別の意味のある文字その他の意匠の入ったものは着用できません。また、服装の色については、政見放送はカラーで行われるので、紺、茶、グレー系統のものが適当です。

イ 服飾品

たすき、はちまき、腕章は着用できません。また、造花、アクセサリ等の服飾品で社会通念上相当と認められるもの以外は着用できません。

ウ 持込品

放送用原稿以外は認められません。放送用原稿の字数は、通常ニュースのアナウンスの場合は2、500字程度ですので参考にしてください。

エ 化粧

放送局において原則としてテレビ用の化粧をします。放送局以外の者がする候補者届出政党等の政見放送の録画の出席者の化粧については、大仰なメーキャップ、ふん装的なもの以外は差し支えありません。

⑤ 3（6）の録音物の使用方法等については、政見放送の録音又は録画を行う実施放送局にお尋ねください。

なお、録音物の使用は1回に限られ、2回以上に分けて使用すること等はできません。

⑥ 録音又は録画の本番に入ったときは、放送設備の事故その他特別の事情がある場合を除き、撮り直しは行われません。

⑦ 録音又は録画を行う場合において、政見放送の時間9分を超過したときは、その録音又は録画は遮断されますので注意してください。

⑧ 録音又は録画を終了した後においては、その内容を変更することはできません。

## 5 持込みに関する事項

（1）実施放送局における政見の録音又は録画を希望するか、持込みを希望するか、また、テレビ用の政見の録画を持ち込む場合には、ラジオ放送による政見放送について、ラジオ用の政見を持ち込むのか、テレビ用の政見の録画の音声をそのまま使用するのか、あるいは局録音をおこなうのかについては、候補者届出政党が選択し、政見放送申込書に明記してください。

（2）実施放送局に持ち込むことができる政見の種類は実施放送局における放送回数が1回であるときは1種類（正副2本）、放送回数が2回以上であるときは2種類（正副各2本計4本）です。実施放送局における放送回数が2回以上であって、2種類の政見を持ち込む場合には、その区別を明示して持ち

込んでください。また、政見放送の日時を定めるくじの終了後、それぞれの放送時間にいずれの種類の政見を放送するのかを候補者届出政党が決定し、公示日の翌日までに放送日時の指定の通知書により実施放送局に通知してください。

- (3) 政見の持込みは申込み期日(公示の日)までに行なわれなければなりません。したがって、政見放送の申込みを行い、かつ政見の持込みを行わない候補者届出政党については、放送局における録音又は録画を行うこととなります。

また、政見の持込みはできるかぎり政見放送の申込みの時と同時(事前の申込みの場合は、その時と同時)に行ってください。

- (4) 候補者届出政党から政見が持込まれた際に、実施放送局は、当該政見が実施放送局の定める技術的基準を満たすものであるかどうかについて、技術的な審査を行います。当該政見が審査の結果実施放送局の技術的基準を満たすものとして認められない場合は、その旨当該候補者届出政党に通知するとともに、当該技術的基準を示して再提出をお願いすることとなります。申込期日までに技術的基準を満たす政見が提出されない場合には、その候補者届出政党については、実施放送局において録音又は録画を行います。

なお、実施放送局において定める技術的基準については、別紙のとおりです。

- (5) 候補者届出政党が持ち込む政見は、著作権法に定める権利その他の権利の処理が候補者届出政党において行われたものでなければなりません。

候補者届出政党においては、所定の権利処理を済ませた上での政見の持込みをお願いします。

- (6) 実施放送局は、公職選挙法第150条第1項により、持ち込まれた政見をそのまま放送しなければならず、放送のために必要な最小限の技術的作業の結果の画質・音質の変化については別格、それ以外の内容的な編集・変更は行いません。

なお、放送のために必要な最小限の技術的作業の結果の画質・音質の変化がありうることについて、候補者届出政党の同意をお願いします。また、その旨を政見提出の記載により確認させていただきます。

- (7) 持込み政見の放送の際には、実施放送局は、その直前又は直後に、当該政見が候補者届出政党から持ち込まれたものであって、実地放送局は、それをそのまま放送するものである旨の放送を行います。

## 6 各候補者届出政党の放送の日時

- (1) 各候補者届出政党の放送の日時は、選挙の期日の公示のあった日の午後6時からの小選挙区選挙の選挙公報掲載順序のくじに引き続き、福岡県選挙管理委員会が選挙管理委員会室でくじにより定めます。このくじには、候補者届出政党が立ち会うことができます。

- (2) 各候補者届出政党の放送の日時が決定した後、次の事由が生じた場合は、それにより影響を受ける全ての候補者届出政党の放送の日時が順次繰り上がることとなりますので注意してください。

ア 候補者届出政党が候補者の届出を取り下げ、候補者届出政党の候補者の

届出が却下され又は届出候補者が死亡し若しくは候補者届出政党の候補者の届出が取り下げられたものとみなされ、福岡県における当該候補者届出政党の届出候補者がすべてなくなった場合において、その旨の告示があったとき。

イ 候補者届出政党が正当な理由がなく定められた録音又は録画の日時、場所に出向かなかったため、当該候補者届出政党の政見放送を行わないとき。

#### 7 その他

(1) 政見放送は、定められたところに従って行ってください。もし、その定め  
に違反したときは、政見放送は行わないことがありますので注意してください。

(2) 以上のほか、さらに細かい点については、県選挙管理委員会又は実施放送  
局にお尋ねください。

## 政見放送日時

政党名	届出候補者数	総放送回数	くじ順序の結果
日本共産党	11人	18回	2
自由民主党	10人	18回	6
新進党	9人	18回	3
自由連合	5人	6回	5
民主党	3人	6回	1
社会民主党	1人	4回	4
新党さきがけ	1人	4回	7

	テレビ			ラジオ							
	NHK	KBC	TVQ	NHK	RKB						
10日(木)	7:30~8:00	/	/	/	/						
	6、2、3										
11日(金)	7:30~8:00					8:05~8:25					
	6、2、3						6、2				
12日(土)	7:30~8:00			/		/	/	/			
	6、2、3										
13日(日)	/						8:05~8:25				
									2、3		
14日(月)	7:30~8:00						9:00~9:30		8:05~8:35	21:10~21:50	
	1、5、2										6、3、2
15日(火)	7:30~8:00						15:00~15:30		9:00~9:30	8:05~8:35	21:10~21:50
	2、6、3						2、3、6		2、6、3	6、3、2	1,6,2,3
16日(水)	7:30~8:00						15:00~15:50		9:00~9:40	8:05~8:35	21:10~21:50
	6、3、2						6,3,4,5,2		6,2,3,1	7、1、3	4,6,2,3
17日(木)	7:30~8:00						15:00~15:50		9:00~9:40	8:05~8:35	21:00~21:50
	7、1、3						3,1,6,7,2		3,5,6,2	4、5、6	3,2,6,7,5
18日(金)	7:30~8:00			/		/	/	/			
	4、5、6										

\*各政党のくじ順序の結果の番号に対応する番号の政見放送局の放送日時に、その政党の政見放送が、その番号の順序で行われる。たとえば、NHKテレビの10日7:30~8:00は、自民、共産、新進の順で放送する。

# 6. 投票結果に関する調

市区町村名	当日有権者数(e')			投票者数(f)			棄権者数(g)			投票率 = $\frac{(h)}{(e)} = \frac{(f)}{(e)}$			不在者投票者数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
(第1区)															
西区	93,242	97,187	190,429	48,672	54,683	103,355	44,570	42,504	87,074	52,220	56,272	54,272	2,371	2,331	4,702
博多区	62,766	67,143	129,909	28,618	33,530	62,148	34,148	33,613	67,761	45,559	49,942	47,842	1,354	1,386	2,740
*1区	156,008	164,330	320,338	77,290	88,213	165,503	78,718	76,117	154,835	49,542	53,688	51,672	3,725	3,717	7,442
(第2区)															
中央区	47,890	59,962	107,852	24,333	31,267	55,600	23,557	28,695	52,252	50,831	52,142	51,552	1,447	1,604	3,051
南区	84,630	95,660	180,290	45,423	54,210	99,633	39,207	41,450	80,657	53,672	56,672	55,262	2,273	2,258	4,531
城南区	43,106	46,061	89,167	22,881	26,220	49,101	20,225	19,841	40,066	53,082	56,922	55,072	1,329	1,337	2,666
*2区	175,626	201,683	377,309	92,637	111,697	204,334	82,989	89,986	172,975	52,752	55,338	54,162	5,049	5,199	10,248
(第3区)															
早良区	69,970	78,416	148,386	37,351	43,436	80,787	32,619	34,980	67,599	53,338	55,339	54,442	1,789	1,796	3,585
西区	56,059	62,841	118,900	30,654	35,303	65,957	25,405	27,538	52,943	54,682	56,182	55,472	1,849	2,034	3,883
*3区福岡市	126,029	141,257	267,286	68,005	78,739	146,744	58,024	62,518	120,542	53,962	55,742	54,902	3,638	3,830	7,468
前原市	20,967	23,485	44,452	12,338	13,815	26,153	8,729	9,670	18,399	58,372	58,822	58,612	705	632	1,337
二丈町	4,708	5,491	10,199	3,014	3,592	6,606	1,694	1,899	3,593	64,022	65,422	64,772	148	132	280
志摩町	6,218	6,937	13,155	4,129	4,672	8,801	2,089	2,265	4,354	66,402	67,352	66,902	247	226	473
*糸島郡	10,926	12,428	23,354	7,143	8,264	15,407	3,783	4,164	7,947	65,338	66,502	65,972	395	358	753
*3区市部	146,996	164,742	311,738	80,243	92,554	172,797	66,753	72,188	138,941	54,559	56,182	55,432	4,343	4,462	8,805
*3区郡部	10,926	12,428	23,354	7,143	8,264	15,407	3,783	4,164	7,947	65,338	66,502	65,972	395	358	753
*3区	157,922	177,170	335,092	87,386	100,818	188,204	70,536	76,352	146,888	55,332	56,902	56,162	4,738	4,820	9,558
(第4区)															
宗像市	26,988	30,701	57,689	16,939	19,155	36,094	10,029	11,546	21,575	62,812	62,332	62,592	1,048	982	2,030
宇美町	12,423	13,375	25,798	7,469	8,570	16,039	4,954	4,805	9,759	60,122	64,072	62,172	520	547	1,067
篠栗町	9,650	10,593	20,243	5,974	6,925	12,899	3,676	3,688	7,344	61,912	65,372	63,722	348	361	709
志免町	13,192	14,506	27,698	7,603	8,948	16,551	5,589	5,558	11,147	57,662	61,682	59,762	413	461	874
須恵町	8,837	9,513	18,350	5,647	6,342	12,289	3,190	2,871	6,061	63,902	69,822	66,972	324	339	663
新宮町	7,056	7,580	14,636	4,439	4,996	9,435	2,617	2,584	5,201	62,912	65,912	64,462	298	300	598
古賀町	18,254	19,780	38,034	11,060	12,864	23,924	7,194	7,116	14,310	60,592	64,022	62,382	717	811	1,528
久山町	2,680	3,095	5,775	1,874	2,250	4,124	806	845	1,651	69,932	72,702	71,412	71	92	163
粕屋町	11,978	12,456	24,434	6,622	7,948	14,570	5,356	4,808	10,164	55,282	61,402	58,402	347	422	769
*糟屋郡	84,070	90,898	174,968	50,688	58,643	109,331	33,382	32,255	65,637	60,292	64,522	62,492	3,038	3,333	6,371
福岡町	14,376	16,630	31,006	9,088	10,615	19,703	5,288	6,015	11,303	63,222	63,832	63,552	520	517	1,037
津屋崎町	5,037	5,779	10,816	3,385	4,012	7,397	1,652	1,667	3,419	67,202	69,422	68,392	183	176	359
玄海町	3,453	3,938	7,391	2,080	2,557	4,637	1,373	1,381	2,754	60,242	64,932	62,742	140	107	247
大島村	378	422	800	274	321	595	104	101	205	72,492	74,382	74,382	23	45	68
*宗像郡	23,244	26,769	50,013	14,827	17,505	32,332	8,417	9,246	17,661	63,792	65,392	64,652	866	845	1,711
*4区市部	26,988	30,701	57,689	16,939	19,155	36,094	10,029	11,546	21,575	62,812	62,332	62,592	1,048	982	2,030
*4区郡部	107,314	117,667	224,981	65,515	76,148	141,663	41,799	41,519	83,318	61,052	64,712	62,972	3,904	4,178	8,082
*4区	134,282	148,368	282,650	82,454	95,303	177,757	51,828	53,065	104,893	61,402	64,232	62,892	4,952	5,160	10,112

市区町村名	当日有権者数(e')				(f)者数				(g)棄権者数				投票率 = $\frac{(h)}{(e)} \times 100$				不在者投票者数		
	男		女		男		女		男		女		男		女				
	計	見込数	計	見込数	計	見込数	計	見込数	計	見込数	計	見込数	計	見込数	計	見込数			
(第5区)																			
甘木市	15,345	17,712	33,057	9,140	10,276	19,416	6,205	7,436	13,641	59.56	58.02	58.73	3.99	4.46	8.45				
筑紫野市	29,156	32,829	61,985	17,829	20,433	38,262	11,327	12,396	23,723	61.15	62.24	61.73	9.60	9.45	1,905				
春日市	35,501	36,831	72,332	19,913	21,004	40,917	15,538	15,827	31,415	56.09	57.03	56.57	1,564	1,014	2,578				
大野城市	30,129	32,198	62,327	16,058	18,111	34,169	14,071	14,087	28,158	53.30	56.25	54.82	9.99	8.63	1,832				
太宰府市	23,068	26,016	49,084	13,686	15,530	29,216	9,382	10,486	19,868	59.33	59.69	59.52	8.99	8.22	1,721				
那珂川町	15,315	16,206	31,521	7,997	8,768	16,765	7,318	7,438	14,756	52.22	54.10	53.19	4.69	4.26	8.95				
*筑紫郡	3,277	3,950	7,227	2,105	2,557	4,662	1,172	1,393	2,565	64.24	64.73	64.51	8.9	1.09	1.98				
杷木町	3,877	4,543	8,420	2,609	2,997	5,606	1,268	1,546	2,814	67.29	65.97	66.58	1.20	1.67	2.87				
朝倉町	4,136	4,756	8,892	2,627	3,004	5,631	1,509	1,752	3,261	63.52	63.16	63.33	1.13	1.25	2.38				
三輪町	5,469	6,168	11,637	3,518	4,051	7,569	1,951	2,117	4,088	64.33	65.68	65.04	2.27	2.79	5.06				
夜須町	475	562	1,037	349	407	756	126	155	281	73.47	72.42	72.90	2.7	3.7	6.4				
小石原村	699	826	1,525	529	606	1,135	170	220	390	75.68	73.37	74.43	2.1	3.1	5.2				
宝珠山村	17,933	20,805	38,738	11,737	13,622	25,359	6,196	7,183	13,379	65.45	65.47	65.46	5.97	7.48	1,345				
*朝倉郡	133,199	145,586	278,785	76,626	85,354	161,980	56,573	60,232	116,805	57.53	58.63	58.10	4,791	4,090	8,881				
*5区市部	33,248	37,011	70,259	19,734	22,390	42,124	13,514	14,621	28,135	59.35	60.50	59.96	1,066	1,174	2,240				
*5区郡部	166,447	182,597	349,044	96,360	107,744	204,104	70,087	74,853	144,940	57.89	59.01	58.48	5,857	5,264	11,121				
(第6区)																			
久留米市	81,950	94,287	176,237	45,756	53,964	99,720	36,194	40,323	76,517	55.83	57.23	56.58	2,588	2,222	4,810				
大川市	16,002	18,107	34,109	9,311	10,606	19,917	6,691	7,501	14,192	58.19	58.57	58.39	4.63	4.67	9.30				
小郡市	18,145	20,581	38,726	11,091	12,200	23,291	7,054	8,381	15,435	61.12	59.28	60.14	5.90	5.19	1,109				
吉井町	6,109	7,318	13,427	3,850	4,724	8,574	2,259	2,594	4,853	63.02	64.55	63.86	1.57	1.98	3.55				
田主丸町	7,684	9,015	16,699	4,599	5,435	10,034	3,085	3,580	6,665	59.85	60.29	60.09	2.31	2.73	5.04				
*浮羽町	6,315	7,298	13,613	3,990	4,652	8,642	2,325	2,646	4,971	63.18	63.74	63.48	1.42	1.03	2.45				
*浮羽郡	20,108	23,631	43,739	12,439	14,811	27,250	7,669	8,820	16,489	61.86	62.68	62.30	5.30	5.74	1,104				
北野町	6,104	6,993	13,097	3,668	4,299	7,967	2,436	2,694	5,130	60.09	61.48	60.83	1.61	1.25	2.86				
*三井郡	5,237	5,971	11,208	3,032	3,480	6,512	2,205	2,491	4,696	57.90	58.28	58.10	1.35	1.44	2.79				
大刀洗町	11,341	12,964	24,305	6,700	7,779	14,479	4,641	5,185	9,826	59.08	60.00	59.57	2.96	2.69	5.65				
城島町	5,142	5,769	10,911	3,150	3,638	6,788	1,992	2,131	4,123	61.26	63.06	62.21	1.25	1.15	2.40				
大木町	4,905	5,673	10,578	2,889	3,414	6,303	2,016	2,559	4,275	58.90	60.18	59.59	1.06	1.04	2.10				
三潴町	5,553	6,299	11,852	3,500	4,083	7,583	2,053	2,216	4,269	63.03	64.82	63.98	2.09	1.95	4.04				
*三潴郡	15,600	17,741	33,341	9,539	11,135	20,674	6,061	6,806	12,667	61.15	62.76	62.01	4.40	4.14	8.54				
*6区市部	116,097	132,975	249,072	66,158	76,770	142,928	49,939	56,205	106,144	56.99	57.73	57.38	3,641	3,208	6,849				
*6区郡部	47,049	54,336	101,385	28,678	33,725	62,403	18,371	20,611	38,982	60.95	62.07	61.55	1,266	1,257	2,523				
*6区	163,146	187,311	350,457	94,836	110,495	205,331	68,310	76,816	145,126	58.13	58.99	58.59	4,907	4,465	9,372				

市区町村名	当日有権者数(e')				投票数(f)				棄権者数(g)				投票率 = $\frac{(h)}{(e)} \times \frac{(f)}{(g)}$				不在者投票者数	
	男		女		男		女		男		女		男		女		男	女
	計	見込数	計	見込数	計	見込数	計	見込数	計	見込数	計	見込数	計	見込数	計	見込数	計	見込数
(第7区)																		
大牟田市	51,534	63,778	115,312	32,184	41,340	73,524	19,350	22,433	41,788	62.45	64.82	63.76	2,265	2,468	4,733			
柳川市	15,536	18,036	33,572	10,110	12,248	22,358	5,426	5,788	11,214	65.07	67.91	66.00	532	584	1,116			
八女市	13,816	16,160	29,976	9,137	10,922	20,059	4,679	5,233	9,917	66.13	67.59	66.92	440	443	883			
筑後市	16,045	18,509	34,554	10,510	12,465	22,975	5,535	6,044	11,579	65.50	67.35	66.49	521	560	1,081			
熊本町	5,699	6,667	12,366	4,290	4,781	9,071	1,409	1,836	3,295	75.28	71.71	73.35	227	231	458			
上陽町	1,726	1,966	3,692	1,329	1,495	2,824	397	471	868	77.00	76.04	76.49	74	42	116			
立花町	4,956	5,696	10,652	3,420	3,850	7,270	1,536	1,846	3,382	69.01	67.59	68.25	147	129	276			
広川町	6,984	7,761	14,745	4,613	5,367	9,980	2,371	2,394	4,765	66.05	69.15	67.68	251	235	486			
矢部村	785	916	1,701	599	684	1,283	186	232	418	76.31	74.67	75.43	45	51	96			
豊野村	1,496	1,752	3,248	1,138	1,261	2,399	358	491	849	76.07	71.97	73.86	73	67	140			
*八女郡 計	21,646	24,758	46,404	15,389	17,438	32,827	6,257	7,320	13,577	71.09	70.43	70.74	817	755	1,572			
瀬高町	9,163	10,763	19,926	6,583	7,823	14,406	2,580	2,940	5,520	71.84	72.68	72.30	294	314	608			
大和町	6,627	7,561	14,188	4,460	5,331	9,791	2,167	2,230	4,397	67.30	70.51	69.01	177	155	332			
三穗町	6,487	7,504	13,991	4,428	5,183	9,611	2,059	2,321	4,380	68.26	69.07	68.69	225	213	438			
山川町	2,246	2,571	4,817	1,637	1,891	3,528	609	680	1,289	72.89	73.55	73.24	62	60	122			
*山門郡 計	24,523	28,399	52,922	17,108	20,228	37,336	7,415	8,171	15,586	69.76	71.23	70.55	758	742	1,500			
高田町	5,880	6,827	12,707	4,232	4,954	9,186	1,648	1,873	3,521	71.97	72.56	72.29	155	168	323			
*三池郡 計	5,880	6,827	12,707	4,232	4,954	9,186	1,648	1,873	3,521	71.97	72.56	72.29	155	168	323			
*7区市郡 計	96,931	116,483	213,414	61,941	76,975	138,916	34,990	39,508	74,498	63.90	66.08	65.09	3,758	4,055	7,813			
*7区郡部 計	52,049	59,984	112,033	36,729	42,620	79,349	15,320	17,364	32,684	70.57	71.05	70.83	1,730	1,665	3,395			
*7区 計	148,980	176,467	325,447	98,670	119,595	218,265	50,310	56,872	107,182	66.23	67.77	67.07	5,488	5,720	11,208			

市区町村名	当日有権者数(e')			投票者数(f)			棄権者数(g)			投票者数(h)			投票率 = $\frac{(f)}{(e)} \times 100$			不在者投票者数		
	計			計			計			計			計			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
(第8区)																		
直方市	22,303	26,492	48,795	13,385	16,180	29,565	8,918	10,312	19,230	60.01	61.08	60.59	9.21	9.40	9.40	1,861	1,861	
姫路市	29,577	33,906	63,483	18,352	22,454	40,806	11,225	11,452	22,677	62.05	66.22	64.28	1,209	1,360	2,569	582	582	
山田市	4,447	5,614	10,061	2,791	3,850	6,641	1,656	1,764	3,420	62.76	68.58	66.01	2.26	3.56	5.82	925	925	
中門市	18,372	21,279	39,651	10,161	11,949	22,110	8,211	9,330	17,541	55.31	56.15	55.76	4.79	4.46	4.64	643	643	
芦屋町	6,099	6,604	12,703	3,918	4,179	8,097	2,181	2,424	4,606	64.24	63.28	63.74	4.64	1.79	5.57	557	557	
水巻町	11,153	12,760	23,913	6,462	7,723	14,185	4,691	5,037	9,728	57.94	60.53	59.32	2.66	2.91	4.22	887	887	
岡垣町	10,699	12,310	23,009	6,764	7,934	14,698	3,935	4,376	8,311	63.22	64.45	63.88	4.65	4.22	4.71	471	471	
菟賀町	6,805	7,871	14,676	4,406	5,075	9,481	2,399	2,796	5,195	62.00	62.99	62.53	1,431	1,127	2,558	558	558	
計	34,756	39,545	74,301	21,550	24,911	46,461	13,206	14,646	27,840	62.00	62.99	62.53	1,431	1,127	2,558	471	471	
小竹町	3,843	4,530	8,373	2,585	3,104	5,689	1,258	1,476	2,732	67.27	68.52	67.94	1.54	1.63	3.17	526	526	
鞆手町	7,277	8,327	15,604	4,191	5,099	9,290	3,086	3,228	6,314	57.59	61.23	59.54	2.50	2.76	2.76	797	797	
宮田町	7,983	9,512	17,495	4,731	5,888	10,619	3,252	3,624	6,876	59.26	61.90	60.70	3.62	4.35	3.70	370	370	
若宮町	3,818	4,422	8,240	2,540	2,901	5,441	1,278	1,521	2,799	66.53	65.60	66.03	1.75	1.95	1.95	2,010	2,010	
計	22,921	26,791	49,712	14,047	16,992	31,039	8,874	9,799	18,673	61.28	63.42	62.44	9.41	1,069	2,010	430	430	
*鞆手郡	5,202	6,216	11,418	3,399	4,244	7,643	1,803	1,972	3,775	65.34	68.28	66.94	1.97	2.33	3.33	709	709	
桂川町	7,223	8,895	16,118	4,555	5,955	10,510	2,668	2,940	5,608	63.06	66.95	65.21	3.21	3.88	3.88	212	212	
稲築町	2,460	2,945	5,405	1,577	1,981	3,558	883	964	1,847	64.11	67.27	65.83	9.3	1.19	1.19	564	564	
碓井町	3,813	4,651	8,464	2,743	3,337	6,080	1,070	1,312	2,384	71.94	71.75	71.83	2.24	3.40	3.40	421	421	
筑穂町	4,171	4,872	9,043	2,956	3,560	6,516	1,215	1,312	2,527	70.87	73.07	72.06	2.05	2.16	2.16	834	834	
碓波町	9,636	11,480	21,116	6,225	7,816	14,041	3,411	3,664	7,075	64.60	68.08	66.49	3.91	4.43	4.43	363	363	
庄内町	3,949	4,432	8,381	2,587	3,150	5,737	1,362	1,282	2,644	65.51	71.07	68.45	1.69	1.94	1.94	338	338	
計	2,659	3,196	5,855	1,785	2,270	4,055	874	926	1,800	67.13	71.03	69.26	1.59	1.79	1.79	871	871	
*鞆郡	39,113	46,687	85,800	25,827	32,313	58,140	13,286	14,374	27,660	66.03	69.21	67.76	1,759	2,112	3,871	937	937	
計	74,699	87,291	161,990	44,689	54,433	99,122	30,010	32,858	62,868	59.83	62.36	61.19	2,835	3,102	5,937	439	439	
*8区市部	96,790	113,023	209,813	61,424	74,216	135,640	35,366	38,807	74,173	63.46	65.66	64.65	4,131	4,308	8,439	376	376	
計	171,489	200,314	371,803	106,113	128,649	234,762	65,376	71,655	137,041	61.88	64.22	63.14	6,966	7,410	14,376			
(第9区)																		
若松区	33,379	38,555	71,934	18,459	21,988	40,447	14,920	16,567	31,487	55.30	57.03	56.23	9.03	9.47	1,850	1,850	1,850	
八幡東区	31,253	37,318	68,571	17,657	21,922	39,579	13,596	15,396	28,992	56.50	58.74	57.72	833	954	1,787	4,479	4,479	
八幡西区	93,524	105,770	199,294	50,692	59,179	109,871	42,832	46,523	89,423	54.20	55.95	55.13	2,263	2,185	4,448	335	335	
戸畑区	24,807	27,564	52,371	13,746	16,215	29,961	11,061	11,349	22,410	55.41	58.83	57.21	799	798	1,597	682	682	
計	182,963	209,207	392,170	100,554	119,304	219,858	82,409	89,903	172,312	54.96	57.03	56.06	4,798	4,884	9,682			
(第10区)																		
門司区	43,853	52,884	96,737	24,913	32,098	57,011	18,940	20,786	39,726	56.81	60.70	58.93	1,452	1,641	3,093	4,799	4,799	
小倉北区	70,287	80,673	150,960	35,848	44,161	80,009	34,439	36,512	70,951	51.00	54.74	53.00	2,183	2,296	4,479	335	335	
小倉南区	74,962	83,253	158,215	40,898	46,656	87,554	34,064	36,597	70,661	54.56	56.04	55.34	2,161	2,174	4,335	907	907	
計	189,102	216,810	405,912	101,659	122,915	224,574	87,443	93,895	181,388	53.76	56.69	55.33	5,796	6,111	11,907			

市区町村名	当日有権者数(e')			投票者数(f)			棄権者数(g)			投票率 = $\frac{(h)}{(e)} \times 100 = \frac{(f)}{(e)} \times 100$			不在者投票者数	
	男		女	男		女	男		女	男		女	男	女
	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
(第11区)														
田川市	19,775	24,429	44,204	12,332	15,788	28,120	7,443	8,641	16,084	62.36	64.63	63.61	901	1,027
行徳市	24,611	28,298	52,909	15,180	17,659	32,839	9,431	10,639	20,070	61.68	62.40	62.07	944	1,010
豊前市	10,933	12,826	23,759	7,338	8,736	16,074	3,595	4,090	7,685	67.65	68.11	67.85	502	526
香春町	5,063	6,040	11,103	3,302	4,072	7,374	1,761	1,968	3,729	65.22	67.42	66.41	240	314
添田町	5,094	6,107	11,201	3,395	4,228	7,623	1,699	1,879	3,578	66.65	69.23	68.06	369	389
釜田町	3,036	3,541	6,577	1,771	2,170	3,941	1,265	1,371	2,636	58.33	61.28	59.92	173	223
糸田町	3,995	4,723	8,718	2,490	3,177	5,667	1,505	1,546	3,051	62.33	67.27	65.00	219	307
川崎町	7,761	9,342	17,103	4,558	5,803	10,361	3,203	3,539	6,742	58.73	62.12	60.58	357	379
赤池町	3,543	4,258	7,801	2,361	2,971	5,332	1,182	1,287	2,469	66.64	69.77	68.35	183	244
万城町	2,842	3,318	6,160	1,928	2,287	4,215	914	1,031	1,945	67.84	68.93	68.43	136	169
大任町	2,315	2,691	5,006	1,402	1,751	3,153	913	940	1,853	60.56	65.07	62.98	92	137
赤村	1,353	1,600	2,953	918	1,135	2,053	435	465	900	67.85	70.94	69.52	76	131
*田川郡	35,002	41,620	76,622	22,125	27,594	49,719	12,877	14,026	26,903	63.21	66.30	64.89	1,845	2,293
刈田町	12,616	13,128	25,744	7,514	8,280	15,794	5,102	4,848	9,950	61.35	63.07	61.35	422	363
犀川町	3,132	3,646	6,778	2,152	2,481	4,633	980	1,165	2,145	68.71	68.05	68.35	151	174
勝山町	2,645	3,030	5,675	1,757	2,028	3,785	888	1,002	1,890	66.43	66.70	66.70	105	137
豊津町	3,292	3,825	7,117	2,135	2,552	4,687	1,157	1,273	2,430	64.85	66.72	65.86	128	127
*京都郡	21,685	23,629	45,314	13,558	15,341	28,899	8,127	8,288	16,415	62.52	64.92	63.77	806	801
椎田町	4,856	5,348	10,204	3,316	3,587	6,903	1,540	1,761	3,301	68.29	67.07	67.85	425	237
吉雷町	2,607	3,087	5,694	1,736	2,135	3,871	871	952	1,823	66.59	69.16	67.98	66	104
宮城町	3,721	4,426	8,147	2,405	2,839	5,294	1,316	1,537	2,853	64.63	65.27	64.98	153	139
新吉雷村	1,493	1,733	3,226	1,059	1,255	2,314	434	478	912	70.93	72.42	71.73	36	70
大平村	1,612	1,975	3,587	1,185	1,517	2,702	427	458	885	73.51	76.81	75.33	55	45
*築上郡	14,289	16,569	30,858	9,701	11,383	21,084	4,588	5,186	9,774	67.89	68.70	68.33	735	595
*11区市郡	55,319	65,553	120,872	34,850	42,183	77,033	20,469	23,370	43,839	63.00	64.35	63.73	2,347	2,563
*11区郡部	70,976	81,818	152,794	45,384	54,318	99,702	25,592	27,500	53,092	63.94	66.39	65.25	3,386	3,689
*11区	126,295	147,371	273,666	80,234	96,501	176,735	46,061	50,870	96,931	63.53	65.48	64.58	5,733	6,252
*県	1,772,260	2,011,628	3,783,888	1,018,193	1,201,234	2,219,427	754,067	810,394	1,564,461	57.45	59.71	58.65	58,009	59,002







開票率	候補者氏名	所属党派	届出番号	【第6区】	定数	1人	新進党 <sup>3</sup> (既出)	自由民主党 <sup>2</sup> (既出)	丸林 秀彦	久留米市	大川市	小郡市	吉井町	田主丸町	浮羽町	※浮羽郡	北野町	大刀洗町	※三井郡	城島町	大木町	三潁町	※三潁郡	※6区市部	※6区郡部	※6区	小計
100.00									古賀 まさひろ	51,851																	96,508
100.00										9,389																	19,291
100.00										11,304																	22,333
100.00										4,829																	8,281
100.00										5,960																	9,697
100.00										4,790																	8,327
100.00										15,579																	26,305
100.00										4,057																	7,723
100.00										3,536																	6,249
100.00										7,593																	13,972
100.00										3,423																	6,554
100.00										3,070																	6,083
100.00										4,053																	7,326
100.00										10,546																	19,963
100.00										72,544																	138,132
100.00										33,718																	60,240
100.00										106,262																	198,372

開票区	届出番号	所属党派	候補者氏名	定数	1人	民主党(政党届出)	ほそや 治通	自由民主党(政党届出)	古賀 誠	新進党(政党届出)	しおつか 公一	日本共産党(政党届出)	笠原 忠雄	小計
100.00		大牟田市		18,165					19,187		25,414		9,452	72,218
100.00		柳川市		2,871					10,513		7,763		956	21,903
100.00		八女市		3,429					8,871		6,420		981	19,701
100.00		筑後市		4,188					10,067		6,901		1,249	22,405
100.00		黒木町		891					4,896		2,870		199	8,856
100.00		上郷町		240					1,646		815		67	2,768
100.00		立花町		921					3,660		2,297		264	7,142
100.00		広川町		1,185					4,894		3,170		509	9,758
100.00		矢部村		125					739		378		14	1,256
100.00		星野村		361					1,400		548		49	2,358
100.00		※八女郡		3,723					17,235		10,078		1,102	32,138
100.00		瀬高町		1,982					8,783		2,943		475	14,183
100.00		大和町		1,223					5,028		3,077		332	9,660
100.00		三橋町		1,309					4,902		2,854		371	9,436
100.00		山川町		535					1,914		861		126	3,436
100.00		※山門郡		5,049					20,627		9,735		1,304	36,715
100.00		高田町		1,660					3,932		2,994		408	8,994
100.00		※三池郡		1,660					3,932		2,994		408	8,994
100.00		※7区市部		28,453					48,638		46,498		12,638	136,227
100.00		※7区郡部		10,432					41,794		22,807		2,814	77,847
100.00		※7区		38,885					90,432		69,305		15,452	214,074







市区町村名	開票率 (%)	(ア) 候補者得票 数の合計	(イ) あん分の際切り 捨てた票数	(ウ) いずれの候補者 にも属しない票数	(エ) 有効投票数 (ア)+(イ)+(ウ)	(オ) 無効投票数	(カ) 投票総数 (エ)+(オ)	(キ) 持ち帰り・不受理 その他	(ク) 投票者総数 (カ)+(キ)	無効投票率 (オ)/(カ) %	開票時刻	確定表示
(第1区)												
東区	100.00	99,970	0	0	99,970	3,375	103,345	10	103,355	3.27	23:00	確定
博多区	100.00	59,783	0	0	59,783	2,361	62,144	4	62,148	3.80	23:20	確定
*1区	100.00	159,753	0	0	159,753	5,736	165,489	14	165,503	3.47	23:20	確定
(第2区)												
中央区	100.00	54,124,999	0	0	54,125	1,472	55,597	3	55,600	2.65	22:25	確定
南区	100.00	97,287,999	0	0	97,288	2,335	99,623	10	99,633	2.34	23:00	確定
城南区	100.00	47,804,999	0	0	47,805	1,296	49,101	0	49,101	2.64	22:10	確定
*2区	100.00	199,217,997	0	0	199,218	5,103	204,321	13	204,334	2.50	23:00	確定
(第3区)												
早良区	100.00	77,800	0	0	77,800	2,986	80,786	1	80,787	3.70	22:25	確定
西区	100.00	63,707	0	0	63,707	2,248	65,955	2	65,957	3.41	21:50	確定
*3区福岡市	100.00	141,507	0	0	141,507	5,234	146,741	3	146,744	3.57	22:25	確定
前原市	100.00	25,222	0	0	25,222	830	26,052	1	26,053	3.19	22:20	確定
二丈町	100.00	6,445	0	0	6,445	161	6,606	0	6,606	2.44	22:00	確定
志摩町	100.00	8,548	0	0	8,548	253	8,801	0	8,801	2.87	21:59	確定
*糸島郡	100.00	14,993	0	0	14,993	414	15,407	0	15,407	2.69	22:00	確定
*3区市部	100.00	166,729	0	0	166,729	6,064	172,793	4	172,797	3.51	22:25	確定
*3区郡部	100.00	14,993	0	0	14,993	414	15,407	0	15,407	2.69	22:00	確定
*3区	100.00	181,722	0	0	181,722	6,478	188,200	4	188,204	3.44	22:25	確定
(第4区)												
宗像市	100.00	34,695	0	0	34,695	1,399	36,094	0	36,094	3.88	22:45	確定
宇美町	100.00	15,508	0	0	15,508	531	16,039	0	16,039	3.31	22:50	確定
篠栗町	100.00	12,382	0	0	12,382	516	12,898	1	12,899	4.00	22:20	確定
志免町	100.00	16,080	0	0	16,080	471	16,551	0	16,551	2.85	21:44	確定
須恵町	100.00	12,065	0	0	12,065	224	12,289	0	12,289	1.82	21:35	確定
新宮町	100.00	9,107	0	0	9,107	328	9,435	0	9,435	3.48	21:45	確定
古賀町	100.00	23,077	0	0	23,077	697	23,774	0	23,774	2.94	23:05	確定
久山町	100.00	3,989	0	0	3,989	134	4,123	1	4,124	3.25	20:50	確定
粕屋町	100.00	13,826	0	0	13,826	444	14,270	0	14,270	3.11	21:39	確定
*糟屋郡	100.00	105,984	0	0	105,984	3,345	109,329	2	109,331	3.06	23:05	確定
福岡町	100.00	19,039	0	0	19,039	664	19,703	0	19,703	3.37	21:05	確定
津屋崎町	100.00	7,173	0	0	7,173	224	7,397	0	7,397	3.03	22:24	確定
玄海町	100.00	4,535	0	0	4,535	102	4,637	0	4,637	2.20	22:46	確定
大島村	100.00	585	0	0	585	10	595	0	595	1.68	19:53	確定
*宗像郡	100.00	31,332	0	0	31,332	1,000	32,332	0	32,332	3.09	22:46	確定
*4区市部	100.00	34,695	0	0	34,695	1,399	36,094	0	36,094	3.88	22:45	確定
*4区郡部	100.00	137,316	0	0	137,316	4,345	141,661	2	141,663	3.07	23:05	確定
*4区	100.00	172,011	0	0	172,011	5,744	177,755	2	177,757	3.23	23:05	確定

市区町村名	開票率 (%)	(ア) 候補者得票 数の合計	(イ) あん分の票切り 捨てた票数	(ウ) いずれの候補者 にも属しない票数	(エ) 有効投票数 (ア)+(イ)+(ウ)	(オ) 無効投票数	(カ) 投票総数 (エ)+(オ)	(キ) 持ち帰り・不受理 その他	(ク) 投票者総数 (カ)+(キ)	無効投票率 (オ)/(カ) %	開票確定 時刻	確定表示
(第5区)												
甘本市	100.00	18,830	0	0	18,830	586	19,416	0	19,416	3.02	21:41	確定
筑紫野市	100.00	37,076	0	0	37,076	1,182	38,258	4	38,262	3.09	22:54	確定
春日市	100.00	39,512	0	0	39,512	1,405	40,917	0	40,917	3.43	22:24	確定
大野城市	100.00	32,947	0	0	32,947	1,220	34,167	2	34,169	3.57	22:35	確定
太宰府市	100.00	28,362	0	0	28,362	853	29,215	1	29,216	2.92	22:20	確定
那珂川町	100.00	16,181	0	0	16,181	583	16,764	1	16,765	3.48	22:42	確定
*筑紫郡	100.00	16,181	0	0	16,181	583	16,764	1	16,765	3.48	22:42	確定
肥前町	100.00	4,506	0	0	4,506	156	4,662	0	4,662	3.35	22:15	確定
朝倉町	100.00	5,393	0	0	5,393	212	5,605	1	5,606	3.78	21:53	確定
三輪町	100.00	5,455	0	0	5,455	176	5,631	0	5,631	3.13	21:13	確定
夜須町	100.00	7,355	0	0	7,355	214	7,569	0	7,569	2.83	21:55	確定
小石原村	100.00	731	0	0	731	24	755	1	756	3.18	20:35	確定
宝珠山村	100.00	1,109	0	0	1,109	26	1,135	0	1,135	2.29	20:49	確定
*朝倉郡	100.00	24,549	0	0	24,549	808	25,357	2	25,359	3.19	22:15	確定
*5区市部	100.00	156,727	0	0	156,727	5,246	161,973	7	161,980	3.24	23:20	確定
*5区郡部	100.00	40,730	0	0	40,730	1,391	42,121	3	42,124	3.30	22:42	確定
*5区	100.00	197,457	0	0	197,457	6,637	204,094	10	204,104	3.25	23:20	確定
(第6区)												
久留米市	100.00	96,508	0	0	96,508	3,201	99,709	11	99,720	3.21	22:00	確定
大川市	100.00	19,291	0	0	19,291	624	19,915	2	19,917	3.13	21:47	確定
小郡市	100.00	22,333	0	0	22,333	957	23,290	1	23,291	4.11	21:45	確定
吉井町	100.00	8,281	0	0	8,281	293	8,574	0	8,574	3.42	21:30	確定
田主丸町	100.00	9,697	0	0	9,697	334	10,031	3	10,034	3.33	22:45	確定
浮羽町	100.00	8,327	0	0	8,327	315	8,642	0	8,642	3.64	22:00	確定
*浮羽郡	100.00	26,305	0	0	26,305	942	27,247	3	27,250	3.46	22:45	確定
北野町	100.00	7,723	0	0	7,723	245	7,968	41	7,967	3.07	22:13	確定
大刀洗町	100.00	6,249	0	0	6,249	263	6,512	0	6,512	4.04	22:24	確定
*三井郡	100.00	13,972	0	0	13,972	508	14,480	41	14,479	3.51	22:24	確定
城島町	100.00	6,554	0	0	6,554	234	6,788	0	6,788	3.45	22:05	確定
大木町	100.00	6,083	0	0	6,083	220	6,303	0	6,303	3.49	22:27	確定
三潁町	100.00	7,326	0	0	7,326	256	7,582	1	7,583	3.38	23:00	確定
*三潁郡	100.00	19,963	0	0	19,963	710	20,673	1	20,674	3.43	23:00	確定
*6区市部	100.00	138,132	0	0	138,132	4,782	142,914	14	142,928	3.35	22:00	確定
*6区郡部	100.00	60,240	0	0	60,240	2,160	62,400	3	62,403	3.46	23:00	確定
*6区	100.00	198,372	0	0	198,372	6,942	205,314	17	205,331	3.38	23:00	確定

市区町村名	開票率 (%)	(ア) 候補者得票 数の合計	(イ) ほん分の際切り 捨てた票数	(ウ) いずれの候補者 にも属しない票数	(エ) 有効投票数 (ア)+(イ)+(ウ)	(オ) 無効投票数	(カ) 投票総数 (エ)+(オ)	(キ) 持ち帰り・不受理 その他	(ク) 投票者総数 (カ)+(キ)	無効投票率 (オ)/(カ) %	開票時刻	確定表示
(第7区)												
大牟田市	100.00	72,218	0	0	72,218	1,300	73,518	6	73,524	1.77	22:27	確定
柳川市	100.00	21,903	0	0	21,903	455	22,358	0	22,358	2.04	22:00	確定
八女市	100.00	19,701	0	0	19,701	358	20,059	0	20,059	1.78	22:00	確定
筑後市	100.00	22,405	0	0	22,405	569	22,974	1	22,975	2.48	22:00	確定
黒木町	100.00	8,856	0	0	8,856	215	9,071	0	9,071	2.37	23:30	確定
上陽町	100.00	2,768	0	0	2,768	56	2,824	0	2,824	1.98	20:55	確定
立花町	100.00	7,142	0	0	7,142	128	7,270	0	7,270	1.76	21:50	確定
広川町	100.00	9,758	0	0	9,758	221	9,979	1	9,980	2.21	22:30	確定
矢部村	100.00	1,256	0	0	1,256	27	1,283	0	1,283	2.10	20:15	確定
星野村	100.00	2,358	0	0	2,358	41	2,399	0	2,399	1.71	20:40	確定
*八女郡	100.00	32,138	0	0	32,138	688	32,826	1	32,827	2.10	23:30	確定
瀬高町	100.00	14,183	0	0	14,183	222	14,405	1	14,406	1.54	22:06	確定
大和町	100.00	9,660	0	0	9,660	131	9,791	0	9,791	1.34	22:00	確定
三輪町	100.00	3,436	0	0	3,436	175	3,611	0	3,611	1.82	21:40	確定
山川町	100.00	3,436	0	0	3,436	92	3,528	0	3,528	2.61	21:15	確定
*山門郡	100.00	36,715	0	0	36,715	620	37,335	1	37,336	1.66	22:06	確定
高田町	100.00	8,994	0	0	8,994	192	9,186	0	9,186	2.09	21:42	確定
*三池郡	100.00	8,994	0	0	8,994	192	9,186	0	9,186	2.09	21:42	確定
*7区市部	100.00	136,227	0	0	136,227	2,682	138,909	7	138,916	1.93	22:27	確定
*7区郡部	100.00	77,847	0	0	77,847	1,500	79,347	2	79,349	1.89	23:30	確定
*7区	100.00	214,074	0	0	214,074	4,182	218,256	9	218,265	1.92	23:30	確定

市区町村名	開票率 (%)	(ア) 候補者得票 数の合計	(イ) 本人分の際切り 捨てた票数	(ウ) いずれの候補者 にも属しない票数	(エ) 有効投票数 (ア)+(イ)+(ウ)	(オ) 無効投票数	(カ) 投票総数 (エ)+(オ)	(キ) 持ち帰り・不受理 その他	(ク) 投票者総数 (カ)+(キ)	無効投票率 (オ)/(カ)%	開票時刻	確定表示
<b>(第8区)</b>												
直方市	100.00	28,553	0	0	28,553	1,011	29,564	1	29,565	3.42	21:45	確定
飯塚市	100.00	39,584	0	0	39,584	1,220	40,804	2	40,806	2.99	22:28	確定
山田市	100.00	6,421	0	0	6,421	219	6,640	1	6,641	3.30	20:52	確定
中間市	100.00	21,389	0	0	21,389	721	22,110	0	22,110	3.26	22:00	確定
芦屋町	100.00	7,763	0	0	7,763	334	8,097	0	8,097	4.12	21:00	確定
水巻町	100.00	13,519	0	0	13,519	666	14,185	0	14,185	4.70	22:15	確定
阿珂町	100.00	14,050	0	0	14,050	646	14,696	2	14,698	4.40	21:39	確定
遠賀郡	100.00	9,108	0	0	9,108	373	9,481	0	9,481	3.93	22:05	確定
*遠賀郡	100.00	44,440	0	0	44,440	2,019	46,459	2	46,461	4.35	22:15	確定
小竹町	100.00	5,443	0	0	5,443	246	5,689	0	5,689	4.32	21:48	確定
鞍手町	100.00	8,927	0	0	8,927	363	9,290	0	9,290	3.91	22:44	確定
宮田町	100.00	10,156	0	0	10,156	462	10,618	1	10,619	4.35	23:24	確定
若宮町	100.00	5,280	0	0	5,280	161	5,441	0	5,441	2.96	21:46	確定
*鞍手郡	100.00	29,806	0	0	29,806	1,232	31,038	1	31,039	3.97	23:24	確定
桂川町	100.00	7,417	0	0	7,417	225	7,642	1	7,643	2.94	22:05	確定
稲築町	100.00	10,144	0	0	10,144	364	10,508	2	10,510	3.46	22:24	確定
碓井町	100.00	3,462	0	0	3,462	96	3,558	2	3,560	2.70	21:41	確定
筑穂町	100.00	5,934	0	0	5,934	145	6,079	1	6,080	2.39	21:49	確定
筑穂町	100.00	6,327	0	0	6,327	189	6,516	0	6,516	2.90	21:30	確定
穂波町	100.00	13,629	0	0	13,629	412	14,041	0	14,041	2.93	23:22	確定
庄内町	100.00	5,573	0	0	5,573	165	5,738	1	5,739	2.88	23:40	確定
藤田町	100.00	3,909	0	0	3,909	145	4,054	1	4,055	3.58	23:00	確定
*嘉穂郡	100.00	56,395	0	0	56,395	1,741	58,136	4	58,140	2.99	23:40	確定
*8区市部	100.00	95,947	0	0	95,947	3,171	99,118	4	99,122	3.20	22:28	確定
*8区郡部	100.00	130,641	0	0	130,641	4,992	135,633	7	135,640	3.68	23:40	確定
*8区	100.00	226,588	0	0	226,588	8,163	234,751	11	234,762	3.48	23:40	確定
<b>(第9区)</b>												
若松区	100.00	39,572	0	0	39,572	873	40,445	2	40,447	2.16	21:48	確定
八幡東区	100.00	38,789	0	0	38,789	790	39,579	0	39,579	2.00	22:20	確定
八幡西区	100.00	107,798	0	0	107,798	2,067	109,865	6	109,871	1.88	22:47	確定
戸畑区	100.00	29,228	0	0	29,228	731	29,959	2	29,961	2.44	22:30	確定
*9区	100.00	215,387	0	0	215,387	4,461	219,848	10	219,858	2.03	22:47	確定
<b>(第10区)</b>												
門司区	100.00	55,434	0	0	55,434	1,573	57,007	4	57,011	2.76	22:40	確定
小倉北区	100.00	77,928	0	0	77,928	2,078	80,006	3	80,009	2.60	00:00	確定
小倉南区	100.00	85,227	0	0	85,227	2,324	87,551	3	87,554	2.65	23:15	確定
*10区	100.00	218,589	0	0	218,589	5,975	224,564	10	224,574	2.66	00:00	確定

市区町村名	開票率 (%)	(ア) 候補者得票 数の合計	(イ) あん分の際切り 捨てた票数	(ウ) 候補者 いずれの候補者 にも属しない票数	(エ) 有効投票数 (ア)+(イ)+(ウ)	(オ) 無効投票数	(カ) 投票総数 (エ)+(オ)	(キ) (キ) 持ち帰り・不受理 その他	(ク) 投票者総数 (カ)+(キ)	無効投票率 (*)/(カ)%	開票時刻	確定表示
(第11区)												
行田市	100.00	27,581	0	0	27,581	537	28,118	2	28,120	1.91	22:00	確定
行田市	100.00	32,339	0	0	32,339	500	32,839	0	32,839	1.52	22:35	確定
豊前市	100.00	15,766	0	0	15,766	308	16,074	0	16,074	1.92	21:50	確定
香春町	100.00	7,239	0	0	7,239	135	7,374	0	7,374	1.83	21:54	確定
添田町	100.00	7,436	0	0	7,436	187	7,623	0	7,623	2.45	21:00	確定
金田町	100.00	3,872	0	0	3,872	69	3,941	0	3,941	1.75	23:00	確定
糸田町	100.00	5,554	0	0	5,554	113	5,667	0	5,667	1.99	23:14	確定
川崎町	100.00	10,154	0	0	10,154	204	10,358	3	10,361	1.97	22:00	確定
赤池町	100.00	5,202	0	0	5,202	130	5,332	0	5,332	2.44	23:30	確定
方盛町	100.00	4,070	0	0	4,070	145	4,215	0	4,215	3.44	22:30	確定
大任町	100.00	3,090	0	0	3,090	63	3,153	0	3,153	2.00	21:42	確定
赤村	100.00	2,015	0	0	2,015	38	2,053	0	2,053	1.85	20:36	確定
*田川町	100.00	48,632	0	0	48,632	1,084	49,716	3	49,719	2.18	23:14	確定
菊田町	100.00	15,464	0	0	15,464	326	15,790	4	15,794	2.06	23:05	確定
鹿川町	100.00	4,558	0	0	4,558	74	4,632	1	4,633	1.60	21:54	確定
勝山町	100.00	3,706	0	0	3,706	79	3,785	0	3,785	2.09	20:54	確定
豊津町	100.00	4,601	0	0	4,601	86	4,687	0	4,687	1.83	20:48	確定
*京部郡	100.00	28,329	0	0	28,329	565	28,894	5	28,899	1.96	23:05	確定
椎田町	100.00	6,743	0	0	6,743	159	6,902	1	6,903	2.30	21:43	確定
吉島町	100.00	3,762	0	0	3,762	109	3,871	0	3,871	2.82	21:38	確定
霧城町	100.00	5,187	0	0	5,187	104	5,291	3	5,294	1.97	22:00	確定
新吉富村	100.00	2,276	0	0	2,276	38	2,314	0	2,314	1.64	20:58	確定
大平村	100.00	2,645	0	0	2,645	57	2,702	0	2,702	2.11	23:00	確定
*築上郡	100.00	20,613	0	0	20,613	467	21,080	4	21,084	2.22	22:00	確定
*11区市部	100.00	75,686	0	0	75,686	1,345	77,031	2	77,033	1.75	22:35	確定
*11区市部	100.00	97,574	0	0	97,574	2,116	99,690	12	99,702	2.12	23:14	確定
*11区	100.00	173,260	0	0	173,260	3,461	176,721	14	176,735	1.96	23:14	確定





区分	①所定の用紙をいもの	②候補者又は候補者となすこととを記載したものをいもの	③候補者又は候補者となすこととを記載したものをいもの	④候補者となすこととを記載したものをいもの	⑤候補者となすこととを記載したものをいもの	⑥候補者となすこととを記載したものをいもの	⑦候補者となすこととを記載したものをいもの	⑧候補者となすこととを記載したものをいもの	⑨白紙投票	⑩車に複製したものを記載した	⑪車に記号・文字等を付したものの	⑫紙印鑑を押したものの	その他	合計
市区町村名	0	71	0	4	0	5	0	0	254	147	56	0	0	537
川崎市	0	44	0	0	0	3	0	0	269	114	58	0	0	500
名古屋市	0	45	0	1	0	46	0	3	141	71	1	0	0	308
豊橋市	0	20	0	0	0	0	0	5	62	33	14	0	0	135
田原市	0	27	0	1	0	2	0	1	79	67	10	0	0	187
岡崎市	0	9	0	0	0	0	0	0	38	15	7	0	0	69
川崎市	0	17	0	1	0	0	0	4	46	45	0	0	0	113
川崎市	0	33	0	3	0	2	0	1	73	83	8	0	0	204
川崎市	0	20	0	0	0	0	0	0	59	30	21	0	0	130
川崎市	0	24	0	0	0	49	8	2	37	18	7	0	0	145
川崎市	0	3	0	0	0	0	0	11	34	8	7	0	0	63
川崎市	0	6	0	80	0	12	0	5	12	0	3	0	0	38
川崎市	0	9	0	0	0	74	0	0	125	1	37	0	0	326
川崎市	0	10	0	0	0	18	0	0	31	6	9	0	0	74
川崎市	0	8	0	0	0	0	0	0	34	30	7	0	0	79
川崎市	0	7	0	1	0	2	0	0	45	22	9	0	0	86
川崎市	0	20	0	0	0	1	0	0	88	22	28	0	0	159
川崎市	0	7	0	0	0	0	0	2	47	50	2	0	0	109
川崎市	0	22	0	0	0	2	0	0	41	22	17	0	0	104
川崎市	0	4	0	0	0	0	0	4	20	7	3	0	0	38
川崎市	0	0	0	1	0	2	0	8	15	24	7	0	0	57
川崎市	0	406	0	92	0	220	23	43	1550	815	311	0	0	3461
川崎市	4	5682	0	258	0	1286	27	737	33670	13618	7598	1	0	62882

## 9. 選挙運動の法定費用額及び収支報告書の要旨に関する調

- 1 選挙の種類 平成8年10月20日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第1区）  
 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 23,914,600円  
 3 報告書の要旨  
 NO.1

候補者氏名	大賀 サワ子	候補者届出政党	日本共産党	出納責任者氏名	渡辺 照夫
第1回報告分	期間 平成8年9月15日から平成8年10月28日まで			報告書受理年月日	平成8年11月1日

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 家屋費 (選挙事務所費 (集会会場費	480,000円
日本共産党福岡東・博多地区委員会		1,312,428円	通交印広文食雑	454,908円
梅崎芳高	無職	120,000円	信通刷告具糧	450,908円
北村真記	無職	180,000円	費費費費費	4,000円
鶴岡 浩	無職	180,000円	費費費費費	4,000円
			費費費費費	1,650円
			費費費費費	1,732,510円
			費費費費費	855,975円
			費費費費費	183,780円
			費費費費費	111,850円
			費費費費費	47,731円
今回計		1,792,428円	今回計	3,872,404円
前回計		0円	前回計	0円
総計		1,792,428円	総計	3,872,404円

NO.2

候補者氏名	西田 藤二	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	坂本 松男
第1回報告分	期間 平成8年9月27日から平成8年10月25日まで			報告書受理年月日	平成8年10月30日

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 家屋費 (選挙事務所費 (集会会場費	3,420,000円
自由民主党		5,000,000円	印広文食雑	1,320,505円
			刷告具糧	960,642円
その他の収入		2,000,000円	費費費費費	359,863円
			費費費費費	1,731,406円
			費費費費費	878,568円
			費費費費費	304,549円
			費費費費費	199,890円
今回計		7,000,000円	今回計	7,854,918円
前回計		0円	前回計	0円
総計		7,000,000円	総計	7,854,918円

NO.3

候補者氏名	西田 藤二	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	坂本 松男
第2回報告分	期間 平成8年10月26日から平成8年11月5日まで			報告書受理年月日	平成8年11月7日

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 通雑	107,557円
			信費	102,455円
今回計		0円	今回計	210,012円
前回計		7,000,000円	前回計	7,854,918円
総計		7,000,000円	総計	8,064,930円

NO.4

候補者氏名	松本 龍	候補者届出政党	民主党	出納責任者氏名	入江 正人
第1回報告分	期間 平成8年9月1日から平成8年10月20日まで			報告書受理年月日	平成8年11月2日



その他の収入	50,000円	広告費	581,332円
		文具費	104,133円
		食糧費	152,820円
		雑費	23,804円
今回計	3,050,000円	今回計	3,024,814円
前回計	0円	前回計	0円
総計	3,050,000円	総計	3,024,814円

NO.2

候補者氏名	中願寺 純則	所属党派	無所属	出納責任者氏名	梅野 忠光
第1回報告分	期間 平成8年10月2日から平成8年10月24日まで			報告書受理年月日	平成8年11月4日

収入主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 人件費 選挙事務所費 通信費 広告費 文具費 食糧費 雑費	
福岡一燈会		8,000,000円		1,063,750円
福岡県民党		51,600円		51,600円
				51,600円
				3,150円
				354,320円
				22,813円
				13,059円
				14,291円
今回計		8,051,600円	今回計	1,522,983円
前回計		0円	前回計	0円
総計		8,051,600円	総計	1,522,983円

NO.3

候補者氏名	中願寺 純則	所属党派	無所属	出納責任者氏名	梅野 忠光
第2回報告分	期間 平成8年10月25日から平成8年11月12日まで			報告書受理年月日	平成8年11月12日

収入主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 広告費	
		0円		211,150円
今回計		8,051,600円	今回計	211,150円
前回計		8,051,600円	前回計	1,522,983円
総計		8,051,600円	総計	1,734,133円

NO.4

候補者氏名	中願寺 純則	所属党派	無所属	出納責任者氏名	梅野 忠光
第3回報告分	期間 平成8年11月13日から平成8年11月27日まで			報告書受理年月日	平成8年11月27日

収入主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 広告費	
		0円		377,945円
今回計		8,051,600円	今回計	377,945円
前回計		8,051,600円	前回計	1,734,133円
総計		8,051,600円	総計	2,112,078円

NO.5

候補者氏名	中願寺 純則	所属党派	無所属	出納責任者氏名	梅野 忠光
第4回報告分	期間 平成8年11月28日から平成9年1月31日まで			報告書受理年月日	平成9年2月3日

収入主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 印刷費	
				1,555,540円

				広	告	費	433,212円
今	回	計	0円	今	回	計	1,988,752円
前	回	計	8,051,600円	前	回	計	2,112,078円
総		計	8,051,600円	総		計	4,100,830円

NO.6

候補者氏名	長尾 正昭	候補者届出政党	日本共産党	出納責任者氏名	樋口 孝子
第1回報告分	期間 平成8年9月25日から平成8年10月22日まで			報告書受理年月日	平成8年10月25日

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 家 屋 費 (選挙事務所費 集合会場費)	通 信 費 費 費 費	
日本共産党福岡中央南地区委員会		1,000,000円			1,030,000円
堀内徹夫	政党勤務員	190,000円	交	通	50,380円
向江健次郎	政党勤務員	120,000円	広	告	100,000円
中川良輝	政党勤務員	120,000円	文	具	3,550円
紫垣博敏	政党勤務員	120,000円	雑	費	9,137円
米村つや子	無職	120,000円			
横田 一	無職	120,000円			
長能正義	無職	120,000円			
樋口登志夫	無職	120,000円			
今	回	計	今	回	計
前	回	計	前	回	計
総		計	総		計
		2,030,000円			1,609,967円
		0円			0円
		2,030,000円			1,609,967円

NO.7

候補者氏名	山崎 拓	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	柴田 徹
第1回報告分	期間 平成8年8月22日から平成8年10月31日まで			報告書受理年月日	平成8年11月1日

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 家 屋 費 (選挙事務所費 集合会場費)	通 信 費 費 費 費	
自由民主党		5,000,000円			3,060,000円
その他の収入		20,000,000円	通	信	1,000,000円
			印	刷	1,733,502円
			広	告	4,924,940円
			文	具	105,060円
			雑	費	181,316円
今	回	計	今	回	計
前	回	計	前	回	計
総		計	総		計
		25,000,000円			15,630,178円
		0円			0円
		25,000,000円			15,630,178円

NO.8

候補者氏名	山崎 拓	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	柴田 徹
第2回報告分	期間 平成8年11月1日から平成8年11月7日まで			報告書受理年月日	平成8年11月13日

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 家 屋 費 (選挙事務所費 集合会場費)	通 信 費	
		0円			1,887,346円
		25,000,000円			361,221円
		25,000,000円			1,526,125円
					897,981円
今	回	計	今	回	計
前	回	計	前	回	計
総		計	総		計
		0円			2,785,327円
		25,000,000円			15,630,178円
		25,000,000円			18,415,505円

NO.9

候補者氏名	山崎 拓	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	柴田 徹
第3回報告分	期間 平成8年11月8日から平成8年12月9日まで			報告書受理年月日	平成8年12月12日

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 通信費	73,045円 29,341円
今回計		0円	今回計	102,386円
前回計		25,000,000円	前回計	18,415,505円
総計		25,000,000円	総計	18,517,891円

NO.10

候補者氏名	山崎 廣太郎	候補者届出政党	新進党	出納責任者氏名	田島 和義
第1回報告分	期間 平成8年9月27日から平成8年10月21日まで			報告書受理年月日	平成8年11月2日

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 人件費 (選挙事務所費 集合会場費)	8,400,000円 2,427,822円 2,400,000円 27,822円
嘉村理実	無職	176,000円	通信費	204,000円
中野美栄子	無職	176,000円	印刷費	30,017円
柴山三鈴	無職	176,000円	広報費	2,157,850円
南川和子	無職	176,000円	広 告 費	1,333,746円
讚井恵子	無職	104,000円		
村上陽子	無職	104,000円		
小林さなえ	無職	104,000円		
脇田由佳	無職	104,000円		
荒木武代	無職	104,000円		
後藤洋子	無職	104,000円		
七夕和子	無職	104,000円		
白石由紀子	無職	104,000円		
一瀬美沙	無職	104,000円		
稲葉美智恵	無職	104,000円		
花岡恵子	無職	104,000円		
新進党福岡県第2総支部		22,400,000円		
その他の寄附105件		1,043,000円		
今回計		25,363,000円	今回計	14,553,435円
前回計		0円	前回計	0円
総計		25,363,000円	総計	14,553,435円

- 1 選挙の種類 平成8年10月20日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第3区）  
 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 24,135,700円  
 3 報告書の要旨

NO.1

候補者氏名	太田 誠一	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	沖本 成包
第1回報告分	期間 平成8年9月27日から平成8年10月29日まで			報告書受理年月日	平成8年10月31日

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 人件費 家屋費 (選挙事務所費 集合会場費 通信費 通刷費 広告費 文具費 食糧費 雑費	
自由民主党		5,000,000円		6,548,235円
誠山会		8,000,000円		2,016,340円
太田誠一後援会		412,400円		437,120円
その他の収入		5,000,000円		1,579,220円
今回計		18,412,400円		1,129,322円
前回計		0円		476,374円
総計		18,412,400円		1,741,570円
				1,541,707円
				188,239円
				439,283円
				68,211円
				14,149,281円
				0円
				14,149,281円

NO.2

候補者氏名	太田 誠一	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	沖本 成包
第2回報告分	期間 平成8年10月30日から平成8年11月28日まで			報告書受理年月日	平成8年11月29日

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 通信費	
		0円		563,444円
今回計		18,412,400円		563,444円
前回計		18,412,400円		14,149,281円
総計		18,412,400円		14,712,725円

NO.3

候補者氏名	高田 裕治	候補者届出政党	日本共産党	出納責任者氏名	相場 純子
第1回報告分	期間 平成8年9月28日から平成8年10月19日まで			報告書受理年月日	平成8年10月29日

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 人件費 家屋費 (選挙事務所費 印刷費 広告費 文具費 食糧費	
日本共産党福岡西部地区委員会		928,444円		390,000円
				168,444円
				168,444円
				1,741,570円
				307,801円
				4,946円
				93,090円
今回計		928,444円		2,705,851円
前回計		0円		0円
総計		928,444円		2,705,851円

NO.4

候補者氏名	高田 裕治	候補者届出政党	日本共産党	出納責任者氏名	相場 純子
第2回報告分	期間 平成8年10月20日から平成8年12月3日まで			報告書受理年月日	平成8年12月3日

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 通信費	43,166円
今回計		0円	今回計	43,166円
前回計		928,444円	前回計	2,705,851円
総計		928,444円	総計	2,749,017円

NO.5

候補者氏名	檀崎 欣弥	候補者届出政党	新進党	出納責任者氏名	中村 孝三
第1回報告分	期間 平成8年9月30日から平成8年10月21日まで			報告書受理年月日	平成8年10月31日

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 人件費 家屋費 (選挙事務所費) 通信費 交通費 印刷費 広告費 文具費	1,632,000円 718,360円 718,360円 5,540円 1,330円 1,741,570円 597,590円 33,524円
その他の収入		9,000,000円	今回計	4,729,914円
今回計		9,000,000円	前回計	0円
前回計		0円	総計	4,729,914円
総計		9,000,000円		

NO.6

候補者氏名	矢野 匡	候補者届出政党	自由連合	出納責任者氏名	岡本 達也
第1回報告分	期間 平成8年10月8日から平成8年10月22日まで			報告書受理年月日	平成8年11月4日

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 人件費 家屋費 (選挙事務所費) 交通費 印刷費 広告費 文具費 食糧費 休泊費 雑費	1,652,400円 119,570円 119,570円 340,963円 1,360,630円 151,203円 66,408円 2,104円 33,083円 119,603円
自由連合		4,000,000円	今回計	3,845,964円
今回計		4,000,000円	前回計	0円
前回計		0円	総計	3,845,964円
総計		4,000,000円		

- 1 選挙の種類 平成8年10月20日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第4区）
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 23,352,000円
- 3 報告書の要旨

NO.1

候補者氏名	畑江 隆	候補者届出政党	自由連合	出納責任者氏名	畑江 陽子
第1回報告分	期間 平成8年10月7日から平成8年10月23日まで			報告書受理年月日	平成8年11月4日

取 入			支 出		
主たる寄附			人 家	件 屋	費 費
(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)		(選挙事務所費)	
自由連合		5,537,660円	通 信	費 費	932,000円
			交 通	費 費	140,000円
			印 刷	費 費	140,000円
			広 告	費 費	45,030円
			文 具	費 費	87,086円
			食 糧	費 費	540,750円
			雑	費 費	569,519円
					100,536円
					212,175円
					12,332円
今 回 計		5,537,660円	今 回 計		2,639,428円
前 回 計		0円	前 回 計		0円
総 計		5,537,660円	総 計		2,639,428円

NO.2

候補者氏名	畑江 隆	候補者届出政党	自由連合	出納責任者氏名	畑江 陽子
第2回報告分	期間 平成8年10月24日から平成8年11月28日まで			報告書受理年月日	平成8年11月28日

取 入			支 出		
主たる寄附			通 信	費 費	
(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	雑		
					47,856円
					10,000円
今 回 計		0円	今 回 計		57,856円
前 回 計		5,537,660円	前 回 計		2,639,428円
総 計		5,537,660円	総 計		2,697,284円

NO.3

候補者氏名	東 順治	候補者届出政党	新進党	出納責任者氏名	大屋 健造
第1回報告分	期間 平成8年9月30日から平成8年10月29日まで			報告書受理年月日	平成8年11月2日

取 入			支 出		
主たる寄附			人 家	件 屋	費 費
(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)		(選挙事務所費)	
ビジョン21		10,000,000円	通 信	費 費	1,652,400円
			交 通	費 費	2,954,004円
			印 刷	費 費	2,954,004円
			広 告	費 費	962,386円
			文 具	費 費	338,189円
			食 糧	費 費	1,867,894円
			雑	費 費	1,071,916円
					77,097円
その他の収入		2,400,000円			633,973円
					285,902円

今回計	12,400,000円	今回計	9,843,761円
前回計	0円	前回計	0円
総計	12,400,000円	総計	9,843,761円

NO.4

候補者氏名	東 順治	候補者届出政党	新進党	出納責任者氏名	大屋 健造
第2回報告分	期間 平成8年10月30日から平成8年11月8日まで		報告書受理年月日	平成8年11月14日	

取入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 通 信 費 雑 費	
今回計		0円	今回計	540,889円
前回計		12,400,000円	前回計	9,843,761円
総計		12,400,000円	総計	10,384,650円

NO.5

候補者氏名	吉田 照雄	候補者届出政党	日本共産党	出納責任者氏名	庄野 洋子
第1回報告分	期間 平成8年10月1日から平成8年10月20日まで		報告書受理年月日	平成8年10月31日	

取入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 人 件 費 家 屋 費 (選挙事務所費)	
日本共産党宗像・粕屋地区委員会		242,000円	通 信 費	84,000円
山下 章 政党役員		132,000円	印 刷 費	1,733,994円
大久保三喜男	"	120,000円	広 告 費	296,272円
諸岡伸作	"	120,000円	文 具 費	70,000円
今回計		614,000円	今回計	2,644,266円
前回計		0円	前回計	0円
総計		614,000円	総計	2,644,266円

NO.6

候補者氏名	渡辺 具能	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	立石 伝
第1回報告分	期間 平成8年9月10日から平成8年10月28日まで		報告書受理年月日	平成8年10月31日	

取入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 人 件 費 家 屋 費 (選挙事務所費)	
自由民主党		5,000,000円	(集会会場費)	52,410円
その他の収入		20,000,000円	通 信 費	402,459円
			交 通 費	204,539円
			印 刷 費	4,736,254円
			広 告 費	4,611,994円
			文 具 費	469,208円
			食 糧 費	438,399円
			休 泊 費	201,648円
			雑 費	1,496,460円

今回計	25,000,000円	今回計	19,629,442円
前回計	0円	前回計	0円
総計	25,000,000円	総計	19,629,442円

NO.7

候補者氏名	渡辺 具能	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	立石 伝
第2回報告分	期間 平成8年10月19日から平成8年11月12日まで			報告書受理年月日	平成8年11月19日

取入		支出	
主たる寄附		通信費	246,212円
(氏名・団体名)	(職業)	雑費	108,070円
	(寄附額)		
今回計	0円	今回計	354,282円
前回計	25,000,000円	前回計	19,629,442円
総計	25,000,000円	総計	19,983,724円

- 1 選挙の種類 平成8年10月20日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第5区）
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 24,355,000円
- 3 報告書の要旨

NO.1

候補者氏名	木原 民也	候補者届出政党	日本共産党	出納責任者氏名	原田 共子
第1回報告分	期間 平成8年10月1日から平成8年10月25日まで			報告書受理年月日	平成8年10月25日

取入		支出	
主たる寄附		人件費	360,000円
(氏名・団体名)	(職業)	家屋費	115,000円
	(寄附額)	(選挙事務所費)	115,000円
日本共産党筑紫朝倉地区委員会	330,999円	通信費	102,000円
川原 英 政党役員	120,000円	交 通 費	25,099円
岩本義孝 "	120,000円	印 刷 費	1,775,530円
安元忠人 "	120,000円	広 告 費	347,466円
その他の寄付1件	12,000円	文 具 費	70,000円
今回計	702,999円	今回計	2,795,095円
前回計	0円	前回計	0円
総計	702,999円	総計	2,795,095円

NO.2

候補者氏名	楠田 幹人	候補者届出政党	新進党	出納責任者氏名	高野 英毅
				報告書受理年月日	平成8年11月1日

備 考

楠田幹人に係る選挙運動費用収支報告書の提出につき、出納責任者から関係書類が警察に押収され、返却されていないため報告ができない旨、申し立てがあった。

N0. 3

候補者氏名	佐藤 耕造	候補者届出政党	自由連合	出納責任者氏名	田中 新也
第1回報告分	期間 平成8年10月4日から平成8年10月31日まで			報告書受理年月日	平成8年11月2日

収 入			支 出	
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	入 件 費	5,022,500円
福岡県自由連合本部		19,000,000円	家 屋 費	3,191,970円
佐藤こうぞう後援会		200,000円	(選挙事務所費 (集会会場費	3,182,470円)
			通 信 費	9,500円)
			交 通 費	1,582,757円
			印 刷 費	414,781円
			広 告 費	3,000,458円
			文 具 費	2,452,430円
			食 糧 費	312,636円
			雑 費	613,961円
			今 回 計	472,425円
今 回 計		19,200,000円	前 回 計	17,063,918円
前 回 計		0円	前 回 計	0円
総 計		19,200,000円	総 計	17,063,918円

N0. 4

候補者氏名	佐藤 耕造	候補者届出政党	自由連合	出納責任者氏名	田中 新也
第2回報告分	期間 平成8年11月1日から平成8年11月19日まで			報告書受理年月日	平成8年11月25日

収 入			支 出	
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	雑 費	80,468円
福岡県自由連合本部		77,358円	今 回 計	80,468円
			前 回 計	17,063,918円
今 回 計		77,358円	前 回 計	17,144,386円
前 回 計		19,200,000円	総 計	
総 計		19,277,358円		

N0. 5

候補者氏名	原田 義昭	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	倉島 守
第1回報告分	期間 平成8年9月12日から平成8年10月31日まで			報告書受理年月日	平成8年11月2日

収 入			支 出	
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	入 件 費	4,800,000円
自由民主党		5,000,000円	家 屋 費	1,536,467円
原田義昭後援会		15,000,000円	(選挙事務所費 (集会会場費	1,525,467円)
原田義昭後援会		200,000円	通 信 費	11,000円)
21世紀政経会		1,000,000円	交 通 費	381,615円
			印 刷 費	835,630円
			広 告 費	4,771,770円
			文 具 費	2,216,632円
			食 糧 費	266,411円
			雑 費	210,696円
			今 回 計	47,296円
今 回 計		21,200,000円	前 回 計	15,066,517円
前 回 計		0円	前 回 計	0円
総 計		21,200,000円	総 計	15,066,517円

NO.6

候補者氏名	原田 義昭	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	倉島 守
第2回報告分	期間 平成8年11月1日から平成8年12月18日まで			報告書受理年月日	平成9年1月22日

取 入		支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	通 信 費 広 告 費 雑 費	
				1,088,187円
				318,270円
				41,538円
今 回 計		0円	今 回 計	1,447,995円
前 回 計		21,200,000円	前 回 計	15,066,517円
総 計		21,200,000円	総 計	16,514,512円

- 1 選挙の種類 平成8年10月20日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第6区）
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 24,370,600円
- 3 報告書の要旨

NO.1

候補者氏名	古賀 正浩	候補者届出政党	新進党	出納責任者氏名	森光 渉
第1回報告分	期間 平成8年9月20日から平成8年10月31日まで			報告書受理年月日	平成8年11月4日

取 入		支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	家 屋 費 (選挙事務所費 集合会場費)	
古賀まさひろを育てる会		16,000,000円		3,036,000円
吉武和博	会社役員	900,000円		5,032,762円
				4,122,240円
				910,522円
				1,487,766円
				816,958円
				3,082,350円
				4,989,712円
その他の収入		500,000円		85,870円
				405,555円
今 回 計		17,400,000円	今 回 計	18,936,973円
前 回 計		0円	前 回 計	0円
総 計		17,400,000円	総 計	18,936,973円

NO.2

候補者氏名	古賀 正浩	候補者届出政党	新進党	出納責任者氏名	森光 渉
第2回報告分	期間 平成8年11月1日から平成8年12月12日まで			報告書受理年月日	平成8年12月12日

取 入		支 出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	家 屋 費 (集合会場費)	
				3,500円
				3,500円
その他の収入		1,300,000円		1,715,936円
				67,980円
				198,068円
今 回 計		1,300,000円	今 回 計	1,985,484円

前回計 17,400,000円 前回計 18,936,973円  
 総計 18,700,000円 総計 20,922,457円

NO.3

候補者氏名	根城 堅	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	江頭 照郷
第1回報告分	期間 平成8年10月1日から平成8年10月25日まで		報告書受理年月日	平成8年10月29日	

収入		支出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人件費	
自由民主党		10,000,000円	屋費	
ねしろ堅後援会		6,000,000円	(選挙事務所費)	
			(集会会場費)	
			通信費	
			308,800円	
			交通費	
			38,380円	
			印刷費	
			4,501,881円	
			広告費	
			1,465,640円	
			文具費	
			675,606円	
			食糧費	
			311,900円	
			宿泊費	
			291,984円	
			雑費	
			238,857円	
今回計		16,000,000円	今回計	17,236,891円
前回計		0円	前回計	0円
総計		16,000,000円	総計	17,236,891円

NO.4

候補者氏名	根城 堅	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	江頭 照郷
第1回報告分	期間 平成8年10月26日から平成8年11月12日まで		報告書受理年月日	平成8年11月14日	

収入		支出		
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	通信費	
		0円	931,825円	
		16,000,000円	雑費	
		16,000,000円	37,936円	
今回計		0円	今回計	969,761円
前回計		16,000,000円	前回計	17,236,891円
総計		16,000,000円	総計	18,206,652円

NO.5

候補者氏名	丸林 秀彦	候補者届出政党	日本共産党	出納責任者氏名	田中 國比古
第1回報告分	期間 平成8年10月1日から平成8年10月25日まで		報告書受理年月日	平成8年11月1日	

収入		支出	
主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	人件費
日本共産党筑後地区委員会		851,000円	屋費
物部真儀	無職	84,000円	(選挙事務所費)
小林好美	"	144,000円	通信費
木部典昭	団体職員	144,000円	126,000円
小井出和枝	"	144,000円	交通費
			16,307円
			印刷費
			1,743,350円
			広告費
			270,000円
			文具費
			90,000円
			食糧費
			144,000円

今回計	1,367,000円	今回計	3,040,657円
前回計	0円	前回計	0円
総計	1,367,000円	総計	3,040,657円

- 1 選挙の種類 平成8年10月20日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第7区）
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 23,992,600円
- 3 報告書の要旨

NO.1

候補者氏名	笠原 忠雄	候補者届出政党	日本共産党	出納責任者氏名	堤 輝男
第1回報告分	期間 平成8年1月20日から平成8年10月21日まで		報告書受理年月日	平成8年11月1日	

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 人件費 家屋費 (選挙事務所費 集合会場費)	
日本共産党大牟田地区委員会		2,925,000円	通信費	340,000円
			交通費	140,310円
			印刷費	112,820円
			広告費	27,490円
			文具費	54,549円
			食糧費	18,630円
			雑費	1,761,750円
			今回計	457,534円
			前回計	105,832円
			総計	9,600円
今回計		2,925,000円	今回計	26,599円
前回計		0円	前回計	2,914,804円
総計		2,925,000円	総計	0円

NO.2

候補者氏名	古賀 誠	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	浜武 和子
第1回報告分	期間 平成8年9月20日から平成8年11月1日まで		報告書受理年月日	平成8年11月4日	

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 人件費 家屋費 (選挙事務所費 集合会場費)	
筑後誠山会		5,000,000円	通信費	5,160,000円
自由民主党		10,000,000円	交通費	3,680,809円
野田 弘	無職	200,000円	印刷費	3,437,169円
下川慶次郎	農業	500,000円	広告費	243,640円
米倉ツルヨ	無職	100,000円	文具費	652,177円
			食糧費	111,849円
その他の寄付451件		4,570,000円	雑費	2,248,734円
			休泊費	1,535,778円
			今回計	199,804円
			前回計	473,204円
			総計	553,151円
今回計		20,370,000円	今回計	124,194円
前回計		0円	前回計	14,739,700円
総計		20,370,000円	総計	0円

NO.3

候補者氏名	古賀 誠	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	浜武 和子
第2回報告分	期間 平成8年11月2日から平成8年11月25日まで		報告書受理年月日	平成8年11月27日	



NO.6

候補者氏名	細谷 治通	候補者届出政党	民主党	出納責任者氏名	堺 卓見
第2回報告分	期間平成8年10月29日から平成8年11月15日まで			報告書受理年月日	平成8年11月15日

収入			支出		
主たる寄附	(職業)	(寄附額)	通信費	67,206円	
(氏名・団体名)			交通費	76,817円	
			文具費	39,292円	
			休泊費	108,150円	
			雑費	14,149円	
今回計		0円	今回計	305,614円	
前回計		12,000,000円	前回計	10,359,368円	
総計		12,000,000円	総計	10,664,982円	

- 1 選挙の種類 平成8年10月20日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第8区）
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 24,694,500円
- 3 報告書の要旨

NO.1

候補者氏名	麻生 太郎	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	牟田口 速太
第1回報告分	期間 平成8年9月18日から平成8年10月29日まで			報告書受理年月日	平成8年10月30日

収入			支出		
主たる寄附	(職業)	(寄附額)	家屋費	4,130,300円	
(氏名・団体名)			(選挙事務所費)	4,068,500円	
自由民主党		5,000,000円	(集会会場費)	61,800円	
			印刷費	1,766,326円	
その他の収入		60,459円	広告費	1,299,471円	
			文具費	161,367円	
			雑費	1,957円	
今回計		5,060,459円	今回計	7,359,421円	
前回計		0円	前回計	0円	
総計		5,060,459円	総計	7,359,421円	

NO.2

候補者氏名	麻生 太郎	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	牟田口 速太
第2回報告分	期間 平成8年10月30日から平成8年11月5日まで			報告書受理年月日	平成8年11月6日

収入			支出		
その他の収入		159,034円	通信費	159,034円	
今回計		159,034円	今回計	159,034円	
前回計		5,060,459円	前回計	7,359,421円	
総計		5,219,493円	総計	7,518,455円	

NO.3

候補者氏名	岩田 順介	候補者届出政党	民主党	出納責任者氏名	原中 誠志
第1回報告分	期間 平成8年9月30日から平成8年10月28日まで			報告書受理年月日	平成8年11月1日

取 入			支 出		
主たる寄附			人 件 費		4,580,000円
(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	家 屋 費		2,470,000円
案西幸恵	事務員	190,000円	(選挙事務所費)		2,470,000円)
中島政広	運転手	250,000円	通 信 費		434,000円
山下久雄	無職	190,000円	交 通 費		48,000円
いわた順介後援会		2,900,000円	印 刷 費		2,125,450円
野下昭宣	無職	132,000円	広 告 費		2,023,610円
太田信幸	直方市市会議員	132,000円	文 具 費		8,240円
松本友子	"	132,000円	雑 費		173,026円
金沢幸雄	会社員	120,000円			
高橋次生	無職	120,000円			
和田昌一	"	132,000円			
岩田政経科学研究会		3,000,000円			
その他の収入		2,500,000円			
今 回 計		9,798,000円	今 回 計		11,862,326円
前 回 計		0円	前 回 計		0円
総 計		9,798,000円	総 計		11,862,326円

NO.4

候補者氏名	本田 文吉	候補者届出政党	日本共産党	出納責任者氏名	西河 勝子
第1回報告分	期間 平成8年10月1日から平成8年10月31日まで			報告書受理年月日	平成8年11月1日

取 入			支 出		
主たる寄附			人 件 費		480,000円
(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	家 屋 費		580,000円
日本共産党直轄地区委員会		810,000円	(選挙事務所費)		580,000円)
飯野秀之	無職	120,000円	通 信 費		30,000円
広瀬早苗	"	120,000円	交 通 費		11,572円
松尾千代	"	120,000円	印 刷 費		1,797,226円
藤島嘉子	"	120,000円	広 告 費		100,000円
今 回 計		1,290,000円	今 回 計		2,998,798円
前 回 計		0円	前 回 計		0円
総 計		1,290,000円	総 計		2,998,798円

- 1 選挙の種類 平成8年10月20日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙(福岡県第9区)
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額(法定選挙運動費用額) 24,992,200円
- 3 報告書の要旨

NO.1

候補者氏名	小沢 和秋	候補者届出政党	日本共産党	出納責任者氏名	河村 省吾
第1回報告分	期間 平成8年9月25日から平成8年10月21日まで			報告書受理年月日	平成8年10月31日

取 入		支 出	
主たる寄附		人 件 費	175,000円

(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	家 屋 費 (選挙事務所費)	109,740円
日本共産党八幡遠賀地区委員会		740,000円	通 交 信 費 116,560円	
			印 刷 費 18,555円	
			広 告 費 1,747,250円	
			文 具 費 707,260円	
			食 糧 費 7,201円	
				3,987円
今 回 計		740,000円	今 回 計	2,885,553円
前 回 計		0円	前 回 計	0円
総 計		740,000円	総 計	2,885,553円

NO.2

候補者氏名	北橋 健治	候補者届出政党	新進党	出納責任者氏名	石橋 和男
第1回報告分	期間 平成8年9月21日から平成8年10月31日まで		報告書受理年月日	平成8年11月1日	

収 入 主たる寄附 (氏名・団体名) 北橋健治を育てる会 新進党福岡県第9総支部	(職業)	(寄附額)	支 出 人 家 屋 費 (選挙事務所費 集合会場費)	1,689,950円
		3,050,000円	通 交 信 費 31,630円	
		13,000,000円	通 交 信 費 454,264円	
			印 刷 費 2,511,750円	
			広 告 費 1,082,607円	
			文 具 費 73,803円	
			食 糧 費 261,875円	
			雑 費 360,870円	
今 回 計		16,050,000円	今 回 計	13,447,929円
前 回 計		0円	前 回 計	0円
総 計		16,050,000円	総 計	13,447,929円

NO.3

候補者氏名	三原 朝彦	候補者届出政党	新党さきがけ	出納責任者氏名	鶴 藤志美
第1回報告分	期間 平成8年9月28日から平成8年10月30日まで		報告書受理年月日	平成8年10月31日	

収 入 主たる寄附 (氏名・団体名) 国際政経研究会 さきがけ福岡	(職業)	(寄附額)	支 出 人 家 屋 費 (選挙事務所費)	5,084,000円
		8,000,000円	通 交 信 費 1,150,339円	
		12,000,000円	通 交 信 費 234,741円	
			印 刷 費 2,649,469円	
			広 告 費 712,636円	
			文 具 費 718,179円	
			食 糧 費 224,000円	
			雑 費 261,786円	
今 回 計		20,000,000円	今 回 計	16,028,973円
前 回 計		0円	前 回 計	0円
総 計		20,000,000円	総 計	16,028,973円

## NO.4

候補者氏名	三原 朝彦	候補者届出政党	新党さきがけ	出納責任者氏名	鶴 藤志美
第2回報告分	期間 平成8年10月31日から平成8年11月13日まで			報告書受理年月日	平成8年11月19日

取 入			支 出	
主たる寄附			通 信 費	551,990円
(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)		
		0円	今 回 計	551,990円
今 回 計		20,000,000円	前 回 計	16,028,973円
前 回 計		20,000,000円	今 回 計	16,580,963円
総 計			前 回 計	
			総 計	

- 1 選挙の種類 平成8年10月20日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第10区）
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 25,199,600円
- 3 報告書の要旨

## NO.1

候補者氏名	木下 紀男	候補者届出政党	日本共産党	出納責任者氏名	田島 勝彦
第1回報告分	期間 平成8年10月1日から平成8年10月25日まで			報告書受理年月日	平成8年10月30日

取 入			支 出	
主たる寄附			人 件 費	240,000円
(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	家 屋 費	360,000円
			(選挙事務所費)	360,000円
日本共産党小倉地区委員会		740,904円	通 信 費	37,700円
			交 通 費	7,469円
			印 刷 費	1,780,010円
			広 告 費	532,636円
			文 具 費	24,720円
			雑 費	40,115円
今 回 計		740,904円	今 回 計	3,022,650円
前 回 計		0円	前 回 計	0円
総 計		740,904円	総 計	3,022,650円

## NO.2

候補者氏名	自見 庄三郎	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	佐々木 亀
第1回報告分	期間 平成8年9月26日から平成8年11月1日まで			報告書受理年月日	平成8年11月3日

取 入			支 出	
主たる寄附			人 件 費	4,832,000円
(氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	家 屋 費	4,771,660円
			(選挙事務所費)	3,969,949円
自由民主党		5,000,000円	(集会会場費)	801,711円
庄政会		15,000,000円	通 信 費	1,955,475円
			交 通 費	125,461円
			印 刷 費	1,749,110円
			広 告 費	781,242円
			文 具 費	429,457円
			食 糧 費	45,680円
			雑 費	294,146円
今 回 計		20,000,000円	今 回 計	14,984,231円

前 回 計 0円 前 回 計 0円  
 総 計 20,000,000円 総 計 14,984,231円

NO.3

候補者氏名	中島 英孝	候補者届出政党	自由連合	出納責任者氏名	的野 陽子
第1回報告分	期間 平成8年9月29日から平成8年10月31日まで			報告書受理年月日	平成8年11月4日

取 入		支 出	
主たる寄附		人 家	費
(氏名・団体名)	(職業)	交 通	費
自由連合本部		印 刷	費
	(寄附額)	広 告	費
	5,000,000円	文 具	費
		食 糧	費
		雑 費	費
今 回 計	5,000,000円	今 回 計	3,333,449円
前 回 計	0円	前 回 計	0円
総 計	5,000,000円	総 計	3,333,449円

NO.4

候補者氏名	弘友 和夫	候補者届出政党	新進党	出納責任者氏名	樋上 隆司
第1回報告分	期間 平成8年9月22日から平成8年10月30日まで			報告書受理年月日	平成8年11月1日

取 入		支 出	
主たる寄附		人 家	費
(氏名・団体名)	(職業)	交 通	費
ニューフロンティア北九州		印 刷	費
	(寄附額)	広 告	費
	18,000,000円	文 具	費
		食 糧	費
		雑 費	費
その他の収入	2,680,000円	今 回 計	22,149,928円
今 回 計	20,680,000円	前 回 計	0円
前 回 計	0円	前 回 計	0円
総 計	20,680,000円	総 計	22,149,928円

NO.5

候補者氏名	弘友 和夫	候補者届出政党	新進党	出納責任者氏名	樋上 隆司
第2回報告分	期間 平成8年10月31日から平成8年11月21日まで			報告書受理年月日	平成8年11月21日

取 入		支 出	
主たる寄附		雑 費	
(氏名・団体名)	(職業)		
	(寄附額)		
	0円	今 回 計	115,463円
今 回 計	0円	前 回 計	115,463円
前 回 計	20,680,000円	前 回 計	22,149,928円

総 計 20,680,000円 総 計 22,265,391円

- 1 選挙の種類 平成8年10月20日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（福岡県第11区）
- 2 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額（法定選挙運動費用額） 23,219,400円
- 3 報告書の要旨

NO.1

候補者氏名	猪本 忠夫	候補者届出政党	日本共産党	出納責任者氏名	泉 初子
第1回報告分	期間 平成8年10月1日から平成8年10月30日まで			報告書受理年月日	平成8年10月31日

収 入			支 出		
主たる寄附			人 件 費		420,000円
（氏名・団体名）	（職業）	（寄附額）	家 屋 費		115,000円
			（選挙事務所費）		115,000円
日本共産党京築地区委員会		1,436,723円	通 信 費		72,000円
日本共産党田川地区委員会		1,000,000円	通 信 費		21,113円
中村治男	団体役員	120,000円	印 刷 費		1,789,726円
大森理夫	無職	120,000円	広 告 費		368,884円
牧野英二	"	180,000円	文 具 費		70,000円
今 回 計		2,856,723円	今 回 計		2,856,723円
前 回 計		0円	前 回 計		0円
総 計		2,856,723円	総 計		2,856,723円

NO.2

候補者氏名	武田 良太	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	松島 一彦
第1回報告分	期間 平成8年9月27日から平成8年10月23日まで			報告書受理年月日	平成8年11月3日

収 入			支 出		
主たる寄附			人 件 費		5,520,000円
（氏名・団体名）	（職業）	（寄附額）	家 屋 費		2,908,600円
			（選挙事務所費）		2,908,600円
自由民主党		5,000,000円	通 信 費		1,860円
三重野官平	会社役員	1,500,000円	交 通 費		149,798円
日本精神病院協会政治連盟		300,000円	印 刷 費		1,758,826円
福岡県歯科医師政治連盟		500,000円	広 告 費		1,285,965円
自由民主党福岡県支部連合会		200,000円	文 具 費		152,447円
木本吉信	商業	50,000円	食 糧 費		291,078円
上畑博基	会社員	30,000円	雑 費		238,148円
長尾正一	会社役員	100,000円			
福岡県トラック事業政治連盟		400,000円			
北九州タクシー政治連盟		200,000円			
武田良太後援会		2,920,000円			
その他の寄附 13件		130,000円			
その他の収入		4,000,000円			
今 回 計		15,330,000円	今 回 計		12,306,722円
前 回 計		0円	前 回 計		0円
総 計		15,330,000円	総 計		12,306,722円

## NO.3

候補者氏名	武田 良太	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	松島 一彦
第2回報告分	期間 平成8年10月24日から平成8年11月20日まで			報告書受理年月日	平成8年11月22日

取 入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支 出 人 件 費 広 告 費 雑 費	168,000円 964,837円 84,869円
今 回 計		0円	今 回 計	1,217,706円
前 回 計		15,330,000円	前 回 計	12,306,722円
総 計		15,330,000円	総 計	13,524,428円

## NO.4

候補者氏名	武田 良太	候補者届出政党	自由民主党	出納責任者氏名	松島 一彦
第3回報告分	期間 平成8年11月21日から平成8年11月29日まで			報告書受理年月日	平成8年12月4日

取 入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支 出 通 信 費	488,077円 円
今 回 計		0円	今 回 計	488,077円
前 回 計		15,330,000円	前 回 計	13,524,428円
総 計		15,330,000円	総 計	14,012,505円

## NO.5

候補者氏名	中西 績介	候補者届出政党	社会民主党	出納責任者氏名	西村 宣敏
第1回報告分	期間 平成8年8月23日から平成8年10月30日まで			報告書受理年月日	平成8年11月2日

取 入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支 出 人 件 費 家 屋 費 (選挙事務所費)	4,500,000円 2,379,430円 2,379,430円
社会民主党福岡県連合		6,000,000円	通 信 費	250,585円
社会民主党田川総支部		670,000円	交 通 費	38,276円
			印 刷 費	2,322,751円
			広 告 費	591,938円
			文 具 費	302,360円
その他の収入		5,000,000円	食 糧 費	94,203円
			休 泊 費	864,214円
			雑 費	136,534円
今 回 計		11,670,000円	今 回 計	11,480,291円
前 回 計		0円	前 回 計	0円
総 計		11,670,000円	総 計	11,480,291円

NO.6

候補者氏名	中西 績介	候補者届出政党	社会民主党	出納責任者氏名	西村 宣敏
第2回報告分	期間 平成8年10月31日から平成8年11月22日まで		報告書受理年月日	平成8年11月22日	

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 通 信 費 雑 費	69,051円 67,122円
今回計		0円	今回計	136,173円
前回計		11,670,000円	前回計	11,480,291円
総計		11,670,000円	総計	11,616,464円

NO.7

候補者氏名	山本 幸三	候補者届出政党	新進党	出納責任者氏名	福野 直
第1回報告分	期間 平成8年9月25日から平成8年11月1日まで		報告書受理年月日	平成8年11月2日	

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 家 屋 費 選挙事務所費 通 信 費 交 通 費 印 刷 費 広 告 費 文 具 費 食 糧 費 休 泊 費 雑 費	5,901,950円 3,873,402円 3,873,402円 1,583,110円 936,694円 2,158,826円 1,137,011円 944,277円 477,933円 62,687円 910,655円
新進党福岡県第11総支部		17,000,000円	(選挙事務所費)	
その他の収入		3,000,000円		
今回計		20,000,000円	今回計	17,986,545円
前回計		0円	前回計	0円
総計		20,000,000円	総計	17,986,545円

NO.8

候補者氏名	山本 幸三	候補者届出政党	新進党	出納責任者氏名	福野 直
第2回報告分	期間 平成8年11月2日から平成8年11月14日まで		報告書受理年月日	平成8年11月20日	

収入 主たる寄附 (氏名・団体名)	(職業)	(寄附額)	支出 通 信 費	1,081,749円
今回計		0円	今回計	1,081,749円
前回計		20,000,000円	前回計	17,986,545円
総計		20,000,000円	総計	19,068,294円